

第3期
瑞穂町子ども・子育て支援事業計画
策定に伴うニーズ調査報告書



瑞穂町公式キャラクター

みずぼる

令和6年3月

瑞 穂 町

目 次

ニーズ調査の概要

(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査の対象.....	1

I 未就学児保護者調査結果

1. 子どもと家族の状況について	3
2. 保護者の就労状況について	6
3. 育児休業について	15
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用について.....	19
5. 保育所探しについて.....	31
6. 地域の子育て支援の場の利用状況について	34
7. 地域とのかかわりについて	39
8. 土・日曜日、祝日・長期休暇中の利用希望について	41
9. 病気の際の対応について	46
10. 不定期の教育・保育事業、宿泊を伴う一時預かり等の利用	51
11. 小学校入学以降の放課後の過ごし方について	57
12. 子育て全般について	65

II 小学生保護者調査結果

1. 子どもと家族の状況について	71
2. 子どもの生活環境について	74
3. 保護者の就労状況について	77
4. 子どもの放課後の過ごし方について	85
5. 子どもの病気の際の対応について	95
6. 子どもの宿泊を伴う一時預かり等の利用について	98
7. 子育て全般について	100

資料編

- ・自由記述の概要
- ・ニーズ調査票 未就学児保護者用
- ・ニーズ調査票 小学生保護者用

ニーズ調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）の規定に基づく子ども・子育て支援事業計画（計画期間は2025～2029年度）策定のための基礎資料として、アンケートによる住民ニーズを把握するために行ったものです。

(2) 調査の対象

このニーズ調査の種類と対象者は、次の通りです。

①調査の種類と対象者

調査の種類	対象者	調査対象者
未就学児保護者	令和5年11月24日現在、住民基本台帳に記載されている全未就学児世帯及び未就学児がいない全小学生世帯	882人
小学生保護者		787人

②調査実施概要

調査の種類	調査方法	配布回収	調査期間
未就学児保護者	アンケート調査	郵送	令和5年12月22日 ～令和6年1月12日
小学生保護者			

③調査内容

調査の種類	調査内容	設問項目数
未就学児保護者	未就学児の子育てに関する保護者ニーズ調査	40問
小学生保護者	小学生の子育てに関する保護者ニーズ調査	26問

④回収結果

調査の種類	調査票配布数	有効回収数	有効回収率
未就学児保護者	882	355	40.2%
小学生保護者	787	327	41.6%
計	1,669	682	40.9%

I 未就学児保護者調査結果

調査の概要

- 1 調査地域：瑞穂町全域
- 2 調査対象：瑞穂町内在住の未就学児を持つ保護者
- 3 対象者数：882 人
- 4 抽出方法：全世帯
- 5 調査方法：郵送によるアンケート調査
- 6 調査日程：令和5年12月22日から令和6年1月12日まで（約3週間）
- 7 調査内容：未就学児の子育てに関する保護者ニーズ調査、設問項目40問
- 8 回収結果：配布票数882票、回収票355票、回収率40.2%
- 9 集計結果：今回の調査結果は、小数点第2位を四捨五入し、構成比率（パーセント）で小数点第1位までを表示しています。
アンケートの選択肢の語句が長い場合、本文中や表・グラフでは省略した表現を用いることがあります。
各設問の「N」は回答者数を表しています。

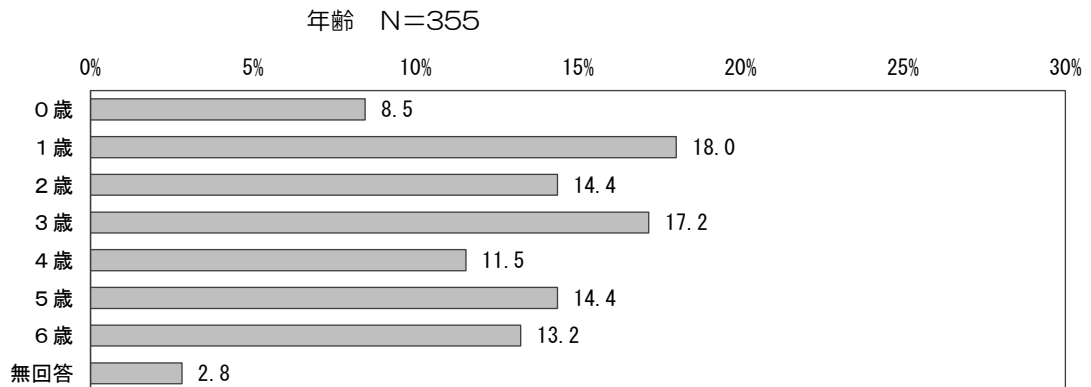


1. 子どもと家族の状況について

問1 子どもの状況

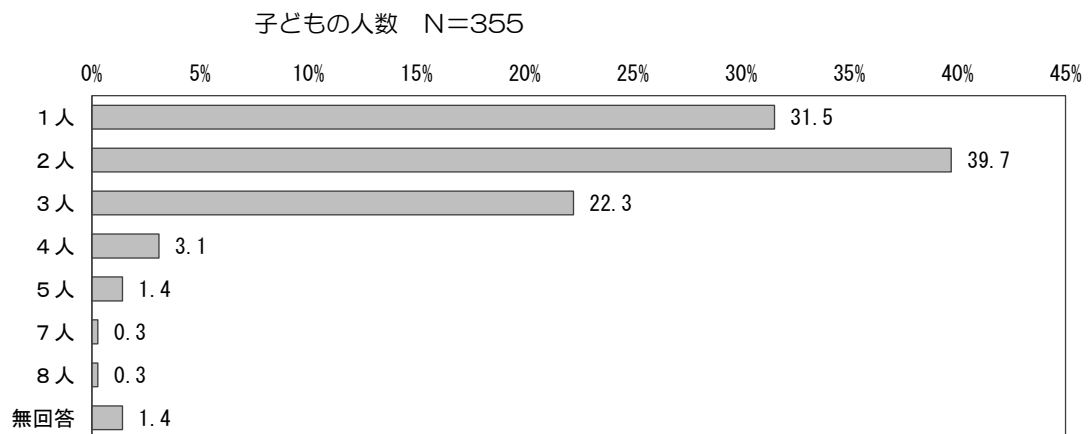
(1) 年齢

子どもの年齢は、1歳児が18.0%と最も高く、次いで3歳児が17.2%となっています。



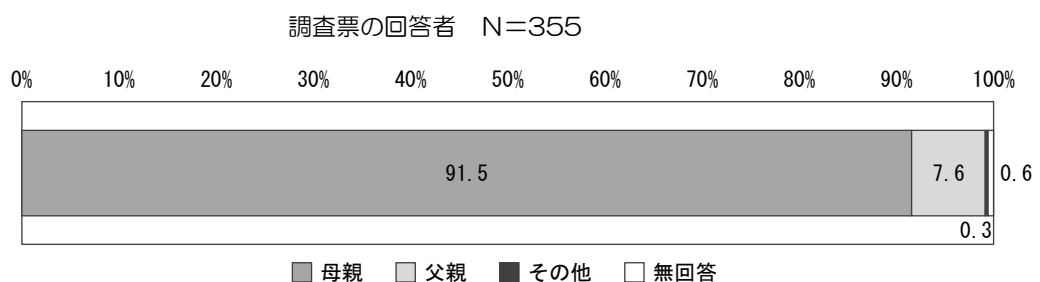
(2) 子どもの人数

子どもの人数は、2人が39.7%と最も高く、次いで1人が31.5%となっています。



問2 調査票の回答者

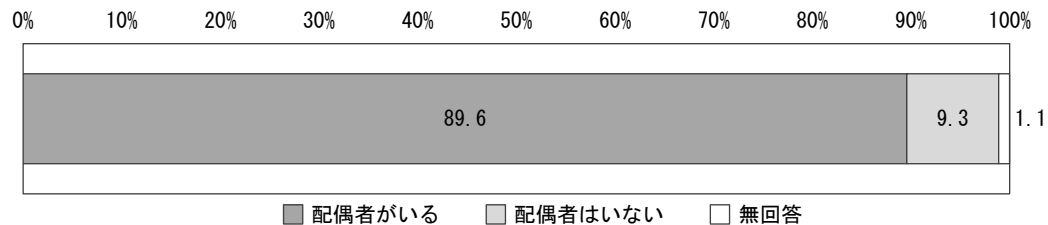
回答者の内訳は、「母親」が91.5%、「父親」が7.6%となっており、「母親」が9割を超えています。



問3 回答者の配偶者の有無

回答者の配偶者の有無は、「配偶者がいる」が 89.6%に対して「配偶者はいない」は 9.3%となっています。

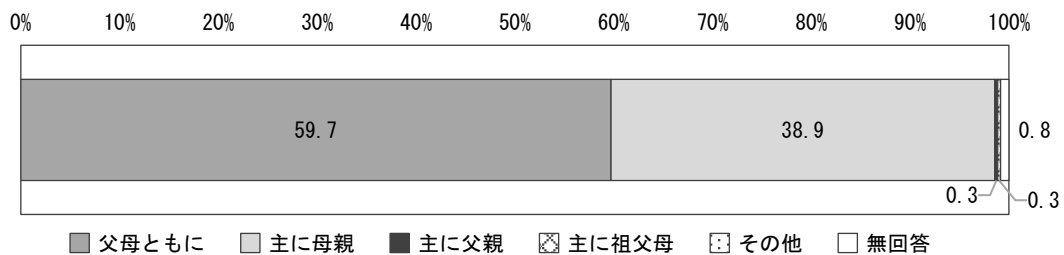
回答者の配偶者の有無 N=355



問4 家庭での子育てを主に行っている方

家庭内で子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が 59.7%と最も高く、次いで「主に母親」が 38.9%、「主に父親」と「主に祖父母」がともに 0.3%となっています。

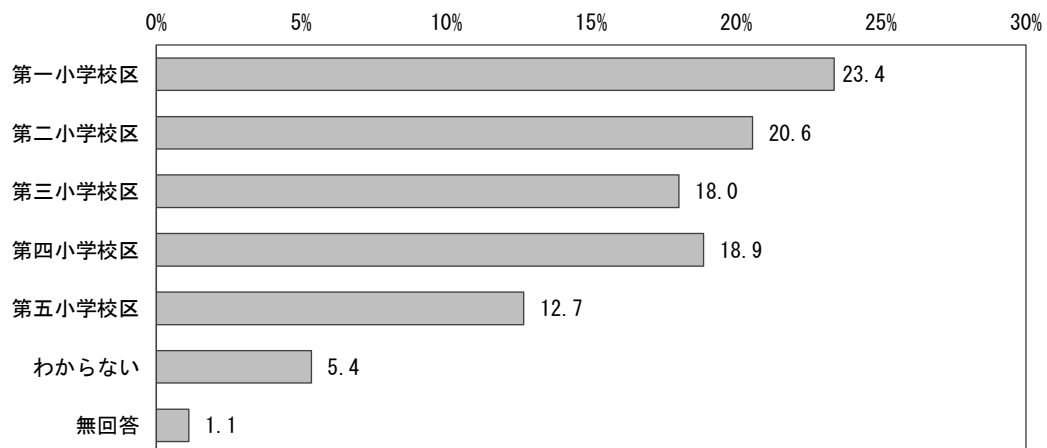
家庭での子育てを主に行っている方 N=355



問5 住まいの学校区

住まいの学校区は、「第一小学校区」が 23.4%と最も高く、次いで「第二小学校区」が 20.6%、「第四小学校区」が 18.9%となっています。

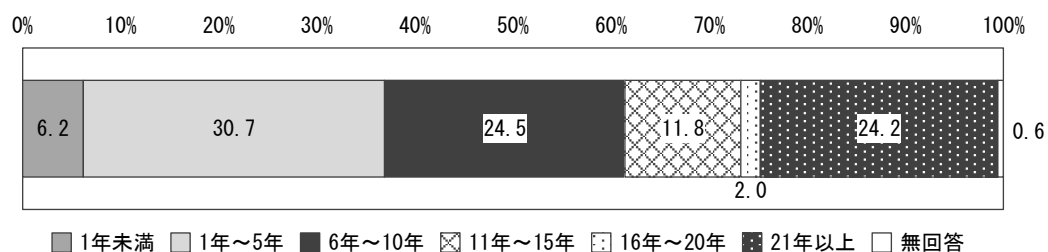
住まいの小学校区 N=355



問 6 回答者の瑞穂町での通算居住年数

通算居住年数は、「1 年～5 年」が 30.7%と最も高く、次いで「6 年～10 年」が 24.5%、「21 年以上」が 24.2%となっています。

回答者の瑞穂町での通算居住年数 N=355



2. 保護者の就労状況について

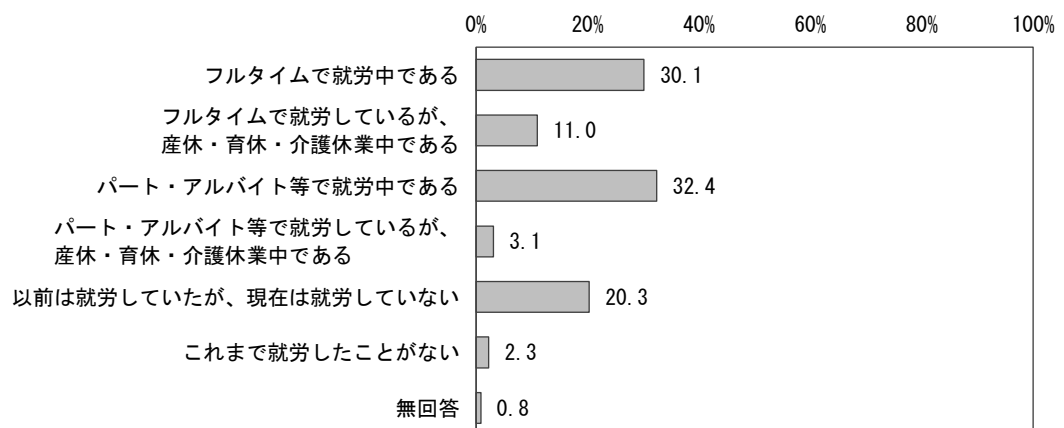
問 7 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）

（1）保護者の就労状況

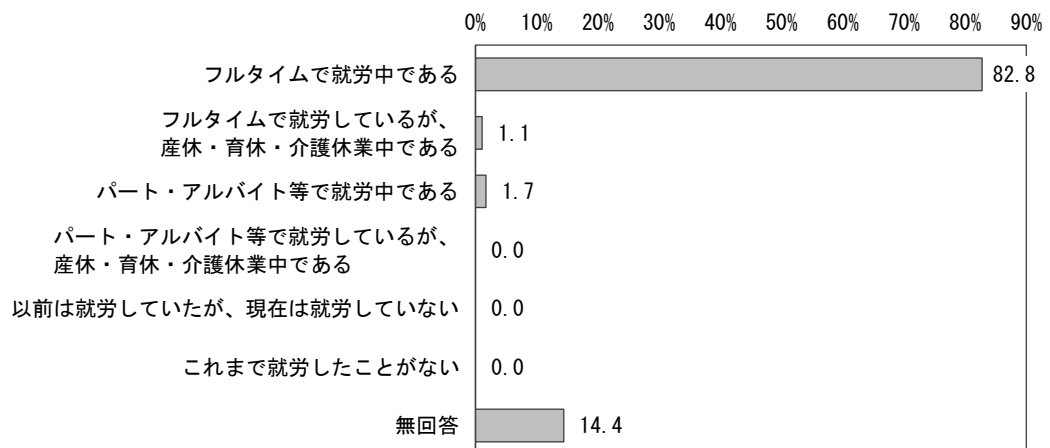
母親の就労状況は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労中である」が32.4%と最も高く、次いで、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労中である」が30.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が20.3%となっています。

また、父親の就労状況は、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労中である」が82.8%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労中である」が1.7%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が1.1%となっており、父親の8割以上がフルタイムで就労中となっています。

母親の就労状況 N=355



父親の就労状況 N=355



【問 7 の母親の就労状況で「就労している」を選択した方にうかがいます】

【問 7 の父親の就労状況で「就労している」を選択した方にうかがいます】

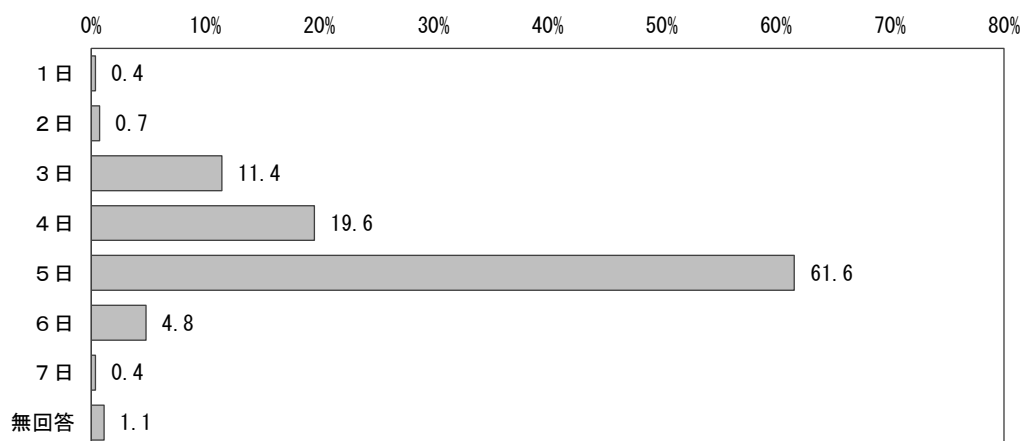
(2) 1 週あたりの就労日数

母親の 1 週あたりの就労日数は、「5 日」が 61.6%と最も高く、次いで「4 日」が 19.6%となっています。

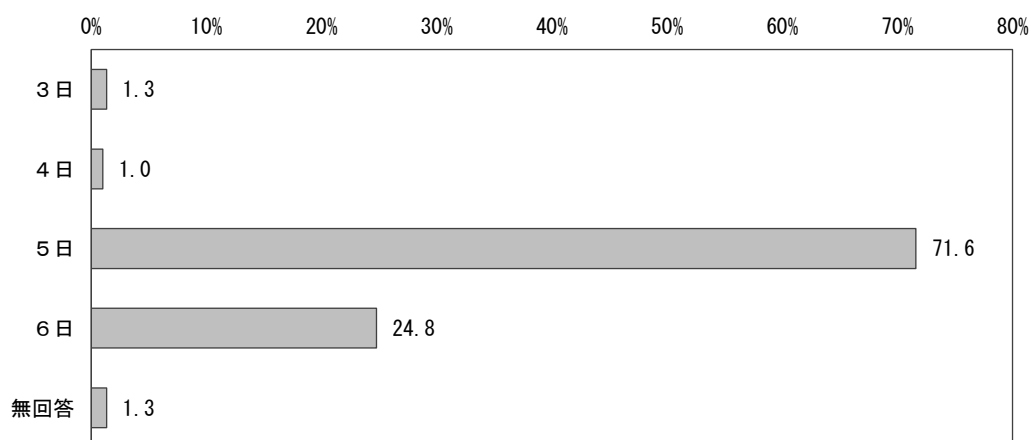
父親の 1 週あたりの就労日数は、「5 日」が 71.6%と最も高く、次いで「6 日」が 24.8%となっています。

母親と父親ともに「5 日」が最も高くなっています。

母親の 1 週あたりの就労日数 N=272



父親の 1 週あたりの就労日数 N=304

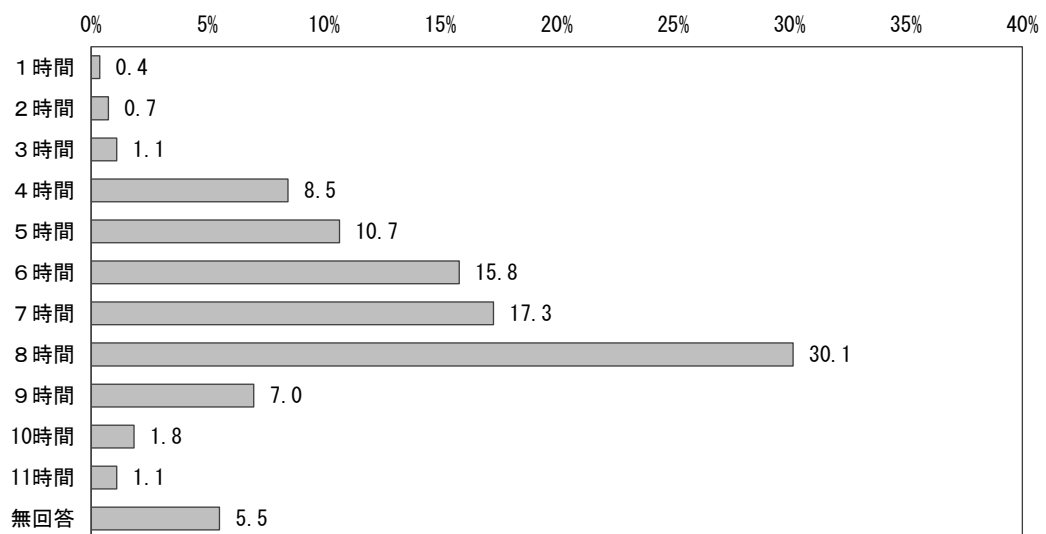


(3) 1日あたりの就労時間（残業時間含む）

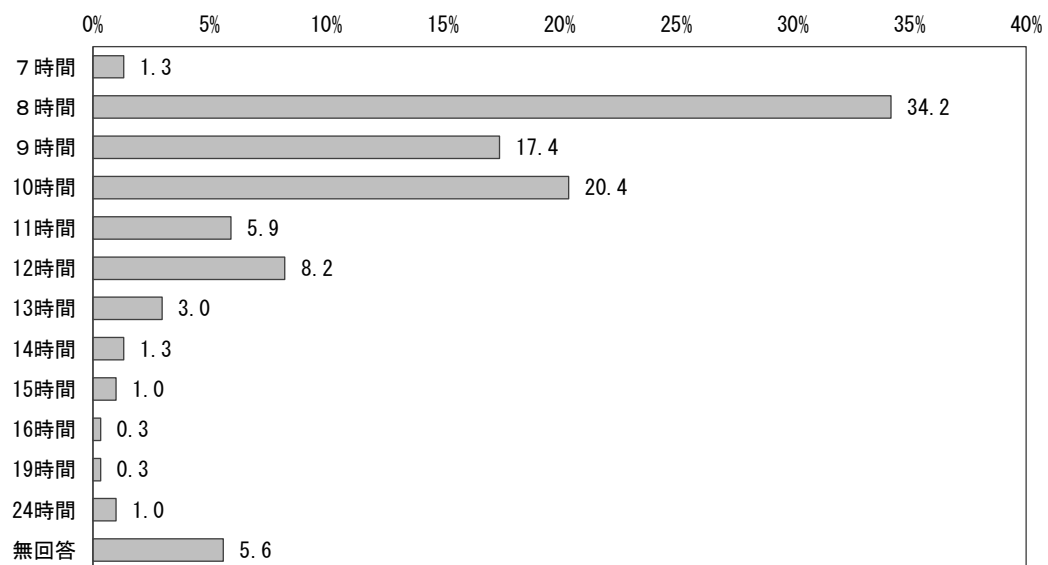
母親の1日あたりの就労時間は、「8時間」が30.1%と最も高く、次いで「7時間」が17.3%、「6時間」が15.8%となっています。

父親の1日あたりの就労時間は、「8時間」が34.2%と最も高く、次いで「10時間」が20.4%、「9時間」が17.4%となっており、母親に比べ父親の労働時間が長い傾向にあります。

母親の1日あたりの就労時間 N=272



父親の1日あたりの就労時間 N=304

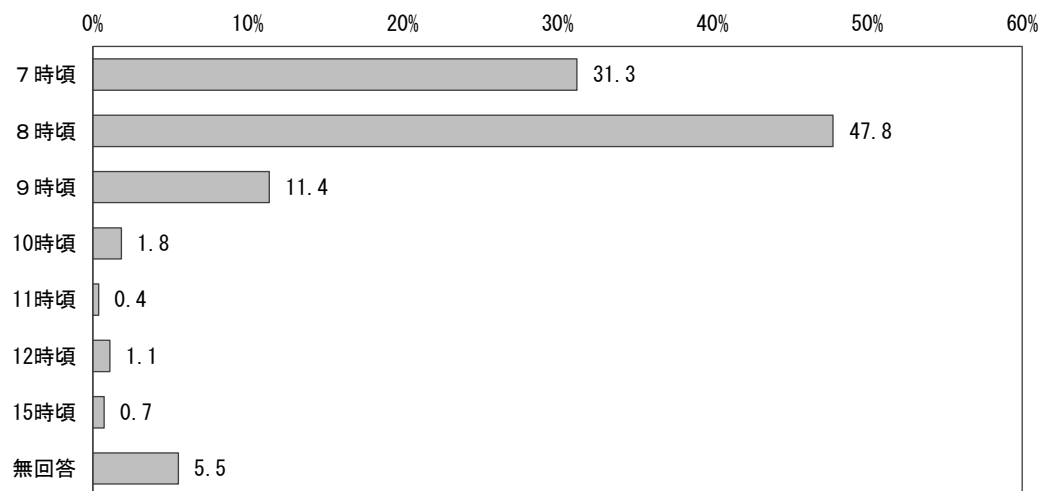


(4) 家を出る時間

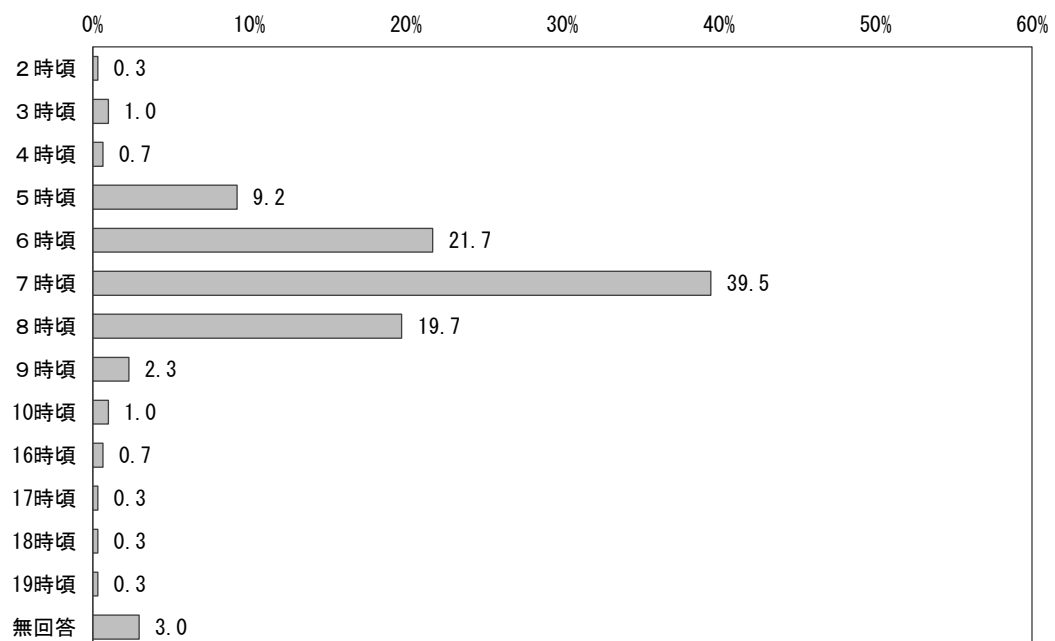
母親の家を出る時間は、「8 時頃」が 47.8%と最も高く、次いで「7 時頃」が 31.3%となっています。

父親の家を出る時間は、「7 時頃」が 39.5%と最も高く、次いで「6 時頃」が 21.7%となっており、母親よりも 1 時間ほど早く家を出る傾向にあります。

母親の家を出る時間 N=272



父親の家を出る時間 N=304

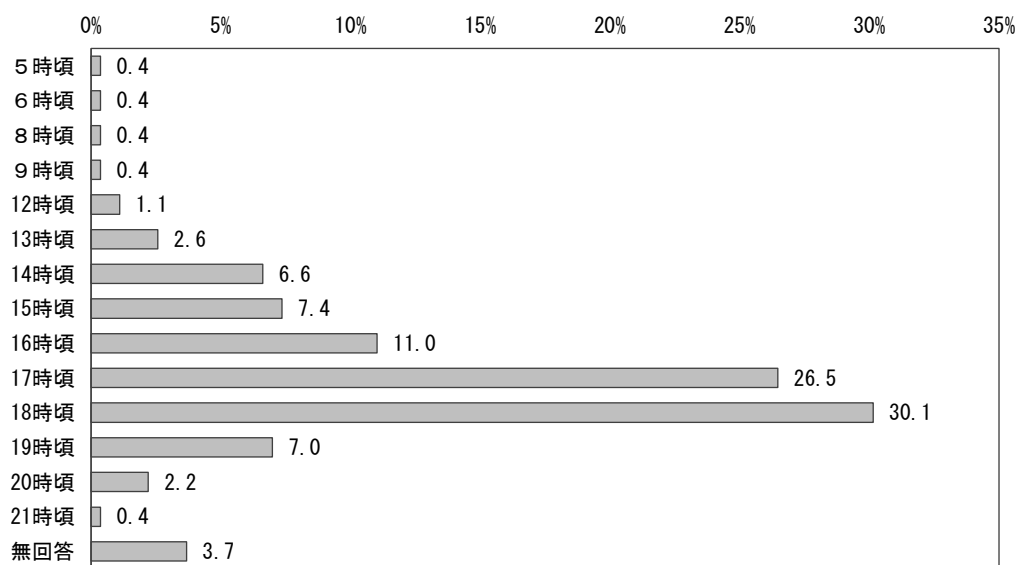


(5) 帰宅時間

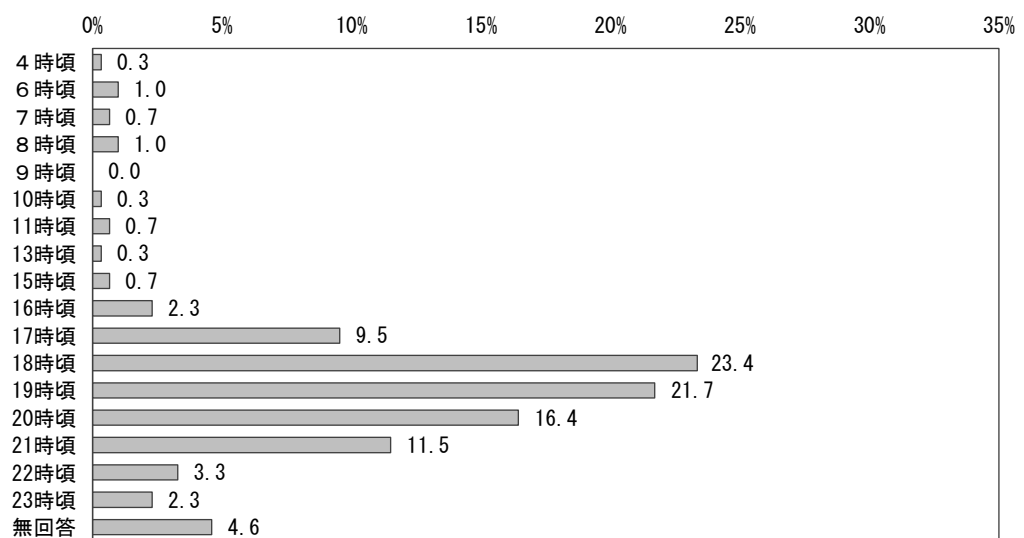
母親の帰宅時間は、「18 時頃」が 30.1%と最も高く、次いで「17 時頃」が 26.5%、「16 時頃」が 11.0%となっています。

父親の帰宅時間は、「18 時頃」が 23.4%と最も高く、次いで「19 時頃」が 21.7%、「20 時頃」が 16.4%となっており、父親の帰宅時間は、母親の帰宅時間と比較して約 1 時間程度遅い傾向が見られます。

母親の帰宅時間 N=272



父親の帰宅時間 N=304



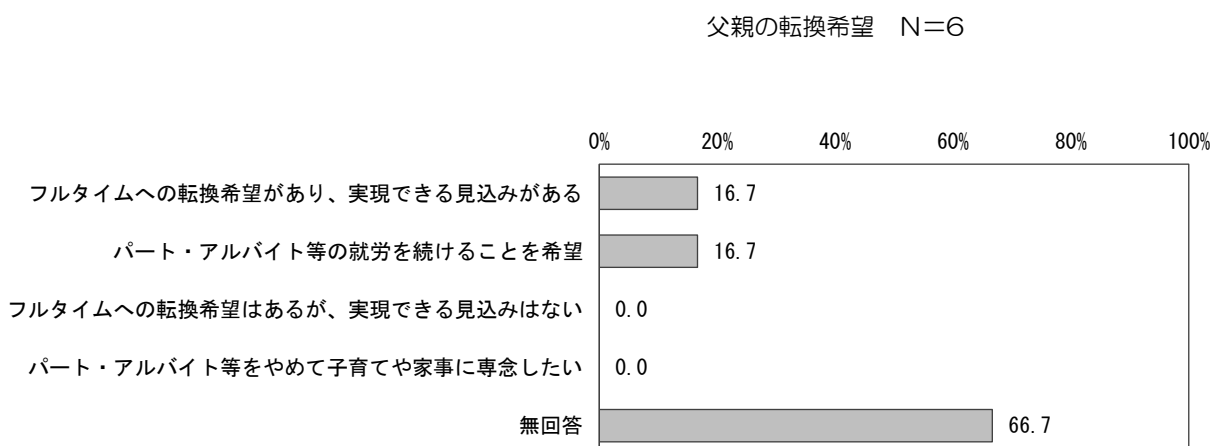
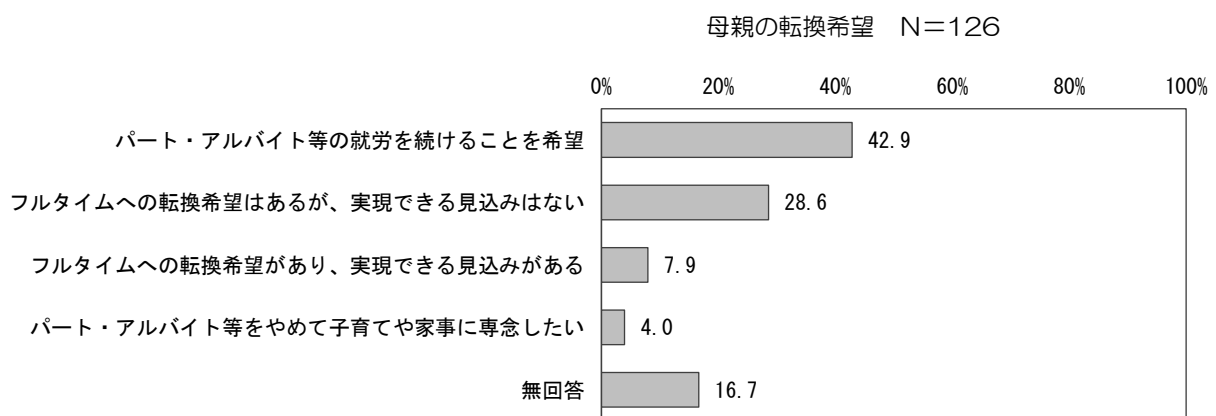
【問7の母親の就労状況または父親の就労状況で「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外での就労）」を選択した方にうかがいます】

問8 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。

問8 フルタイムへの転換希望

母親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望」が42.9%と最も高く、次いで「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が28.6%となっています。一方、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が4.0%と最も低くなっています。

父親のフルタイムへの転換希望は、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」と「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望」が同率でそれぞれ16.7%となっています。



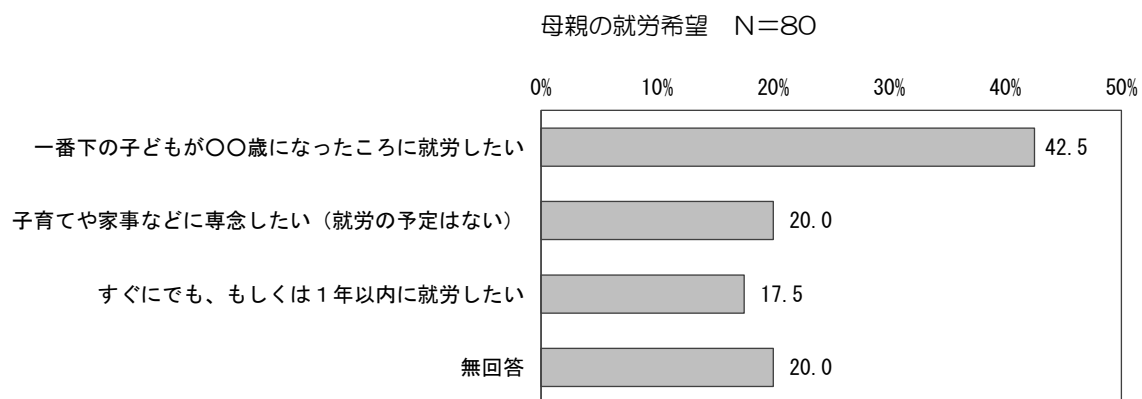
【問 7 の母親の就労状況または父親の就労状況で「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」を選択した方にうかがいます】
問 9 就労したいという希望はありますか。

問 9 就労希望

(1) 母親・父親の就労希望

現在就労していない母親の就労希望については、「一番下の子どもが〇〇歳になったころに就労したい」が 42.5%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 20.0%となっています。

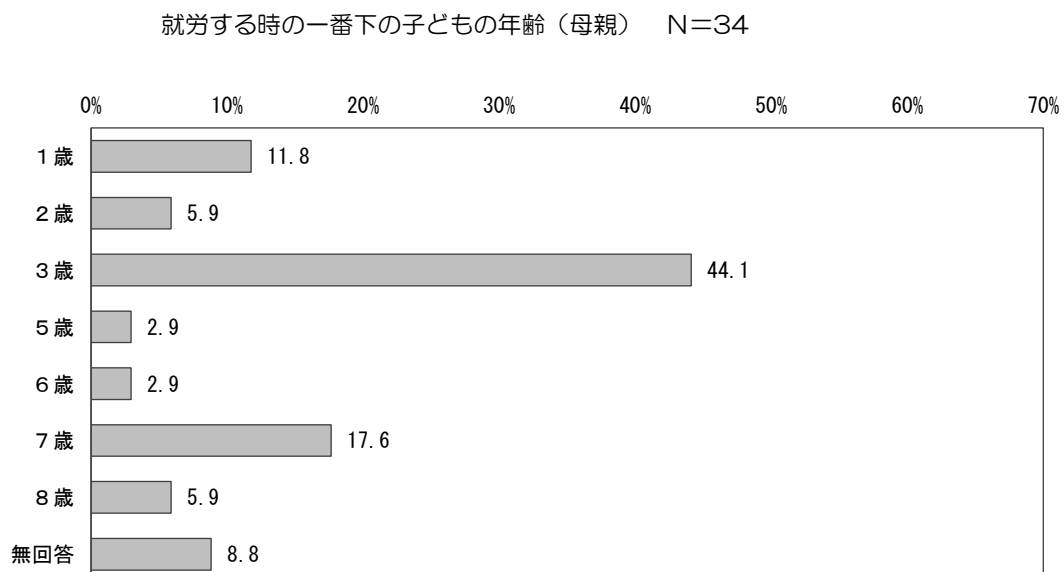
現在就労していない父親の就労希望については、回答がありませんでした。



(2) 一番下の子どもが〇〇歳になったころ就労したい

現在就労していない母親が就労する時の一番下の子どもの年齢は、「3 歳」が 44.1%と最も高く、次いで「7 歳」が 17.6%、「1 歳」が 11.8%となっています。

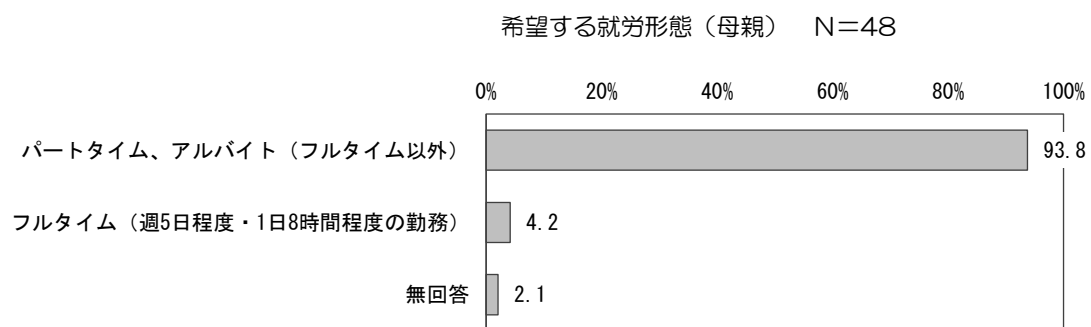
現在就労していない父親については、回答がありませんでした。



(3) 希望する就労形態

現在就労していない母親が希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）」が93.8%と最も高く、次いで「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の勤務）」が4.2%となっています。

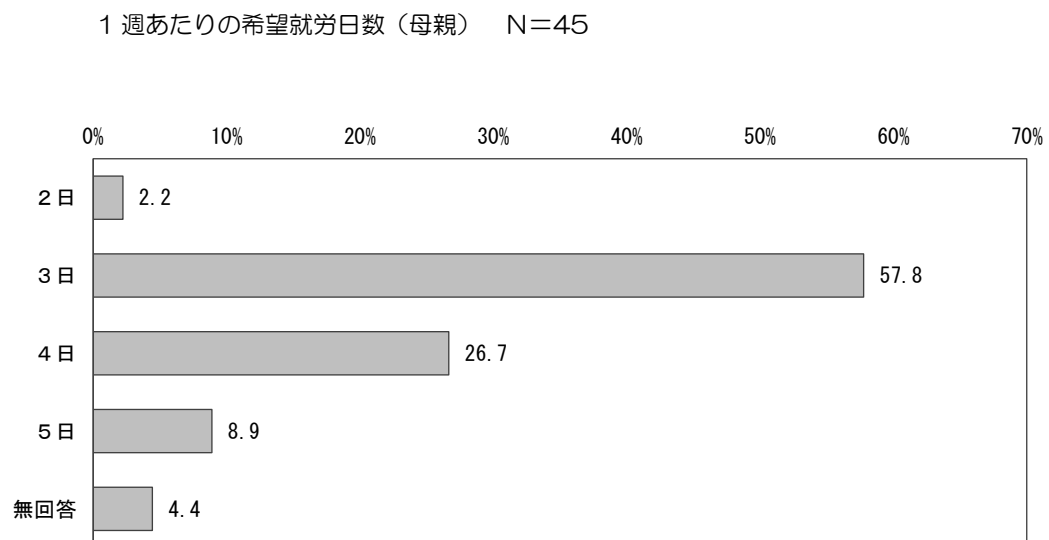
現在就労していない父親については、回答がありませんでした。



(4) パートタイム、アルバイト希望の1週あたりの希望就労日数

現在就労していない母親のパートタイム、アルバイト希望の1週あたりの希望就労日数は、「3日」が57.8%と最も高く、次いで「4日」が26.7%、「5日」が8.9%となっています。

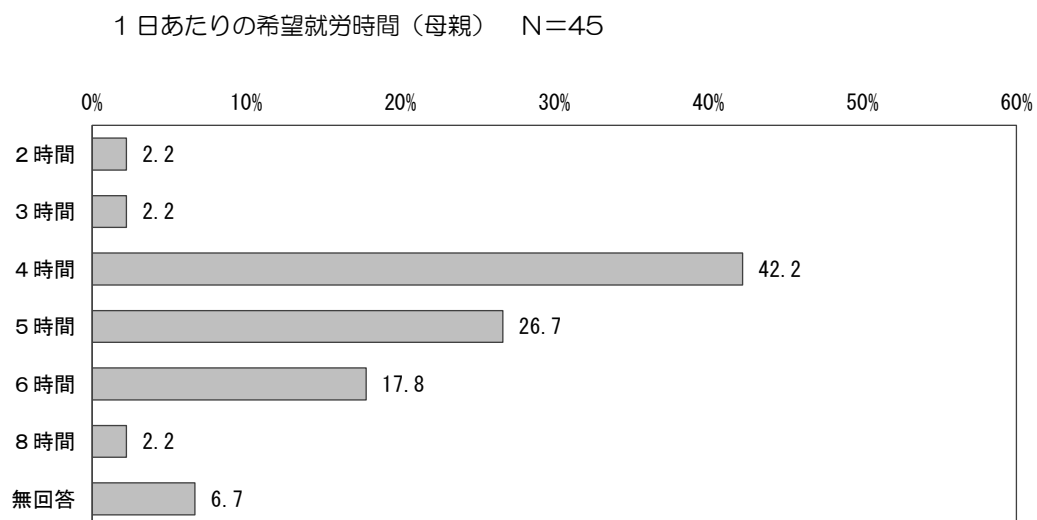
現在就労していない父親については、回答がありませんでした。



(5) パートタイム、アルバイト希望の 1 日あたりの希望就労時間

現在就労していない母親の 1 日あたりの希望就労時間は、「4 時間」が 42.2%と最も高く、次いで「5時間」が 26.7%、「6 時間」が 17.8%となっています。

現在就労していない父親については、回答がありませんでした。



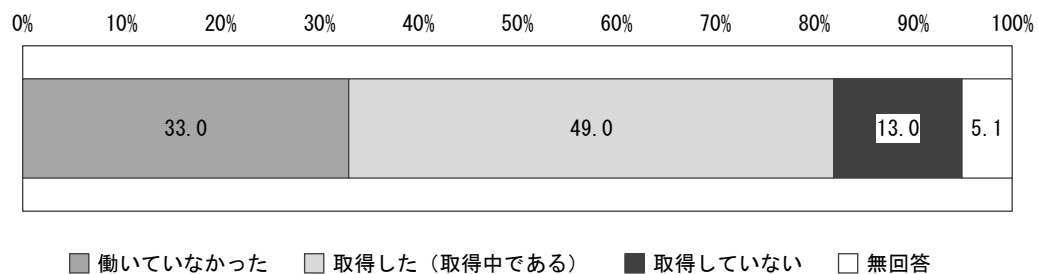
3. 育児休業について

問 10 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
母親父親それぞれについて、お答えください。

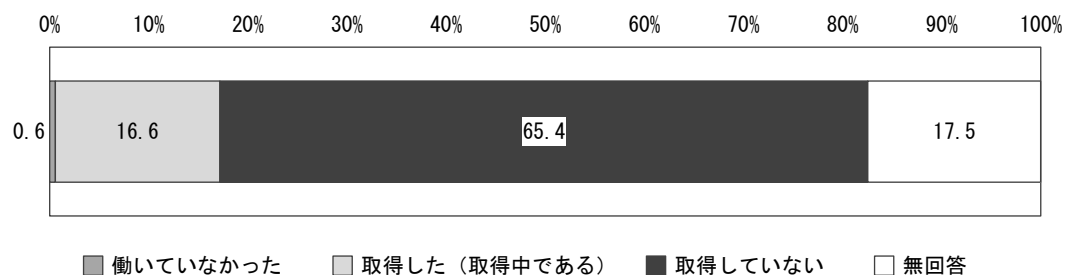
問 10 育児休業の取得

母親の取得状況は、「取得した（取得中である）」が 49.0%、「取得していない」が 13.0%、
父親の取得状況は「取得した（取得中である）」が 16.6%、「取得していない」が 65.4%
となっています。

母親の取得状況 N=355



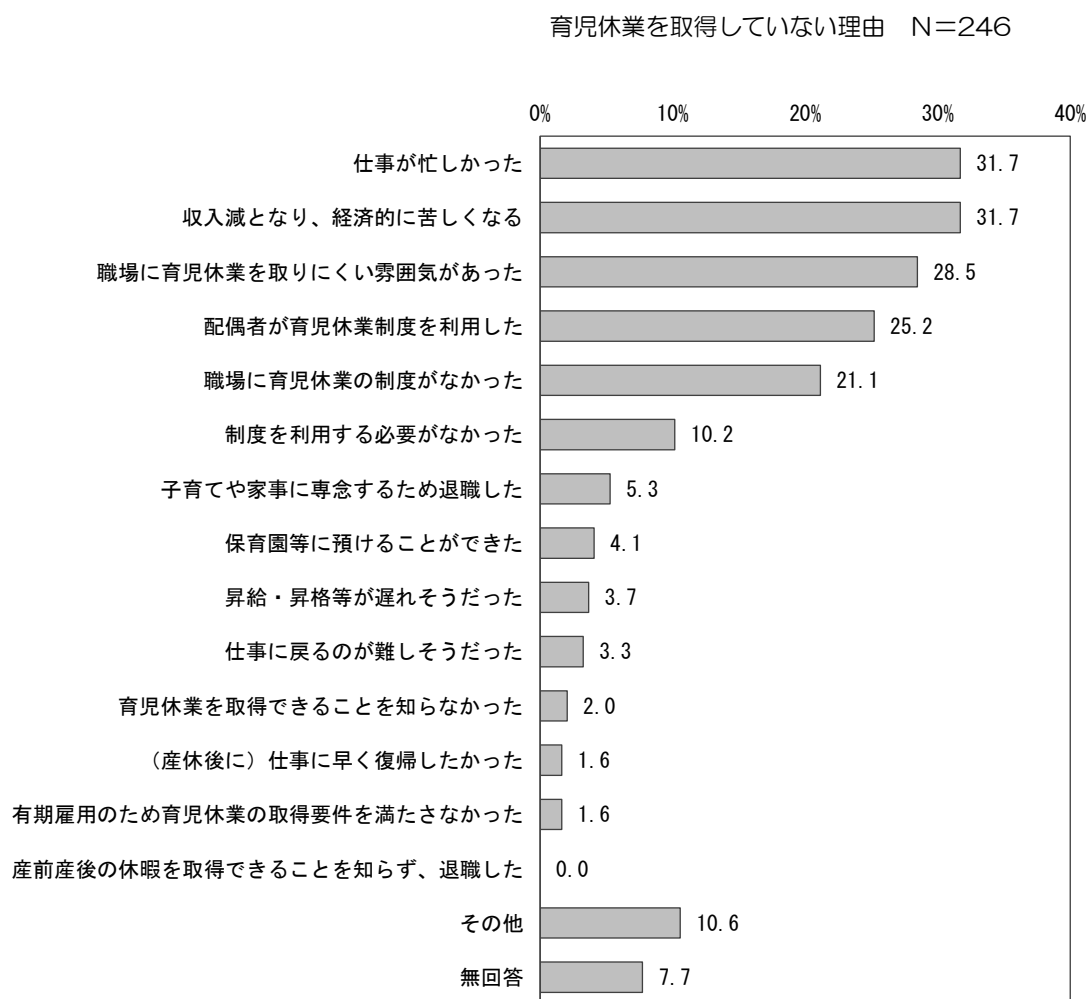
父親の取得状況 N=355



【問 10 の母親または父親のいずれかで「育児休業を取得していない」を選択した方にうかがいます】

問 10-1 育児休業を取得していない理由（複数回答）

母親または父親のいずれかで育児休業を取得していない理由は、「仕事が忙しかった」と「収入減となり、経済的に苦しくなる」がそれぞれ 31.7%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 28.5%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が 25.2%となっています。



【問 10 の母親または父親のいずれかで「育児休業を取得した（取得中である）」を選択した方にうかがいます】

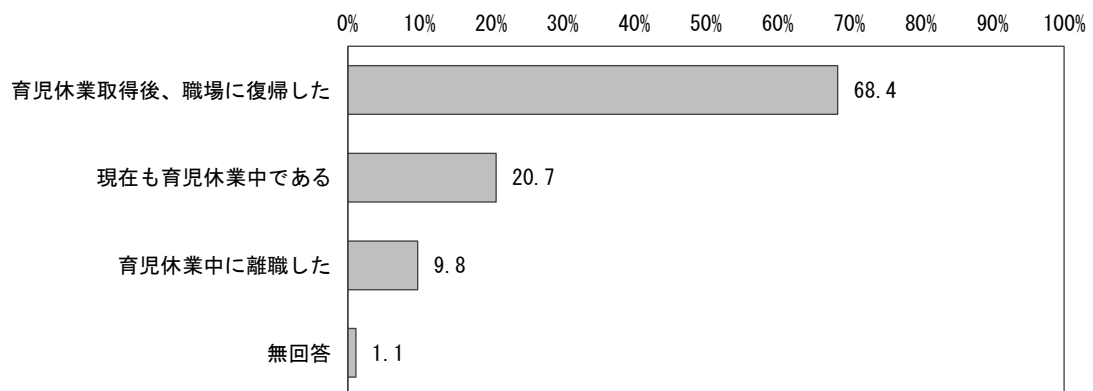
問 10-2 育児休業取得後の職場復帰について

育児休業を取得した母親の職場復帰は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 68.4%と最も高くなっており、次いで差があり「現在も育児休業中である」が 20.7%となっています。一方、「育児休業中に離職した」は 9.8%となっています。

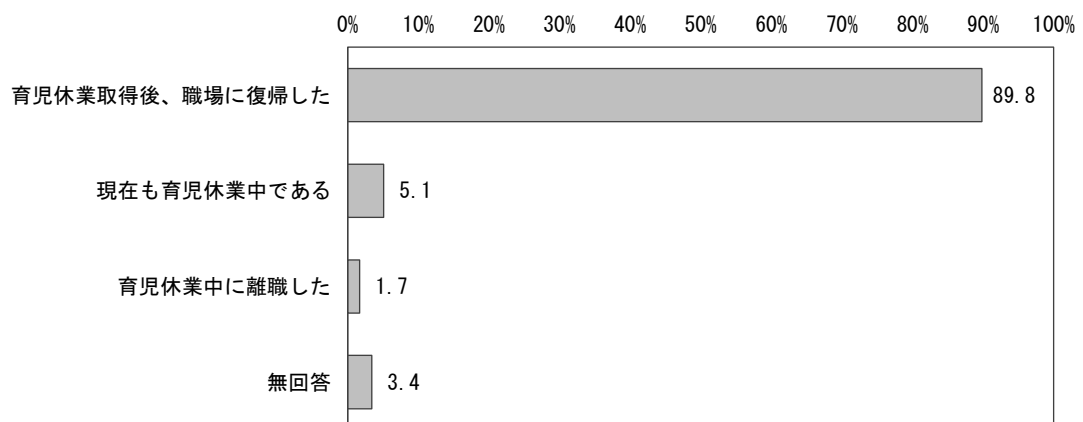
育児休業を取得した父親の職場復帰は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 89.8%と最も高くなっており、「育児休業中に離職した」は 1.7%となっています。また「現在も育児休業中である」は 5.1%となっています。

父親の職場復帰率は約 9 割と高くなっています。

母親の職場復帰 N=174



父親の職場復帰 N=59



【問 10-2 の母親または父親のいずれかで「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方にうかがいます】

育児休業からは、実際にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。

勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで希望していましたか。

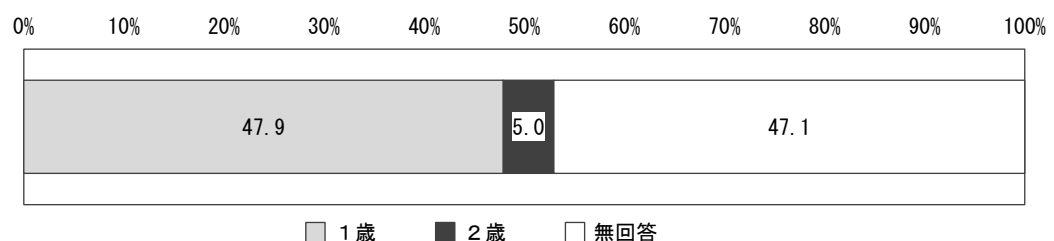
問 10-3 育児休業取得後の職場復帰の実際と希望

(1) 母親の職場復帰

【実際】

母親の職場復帰の実際については、「1 歳の時」が 47.9%と最も高く、次いで「2 歳の時」は 5.0%となっています。

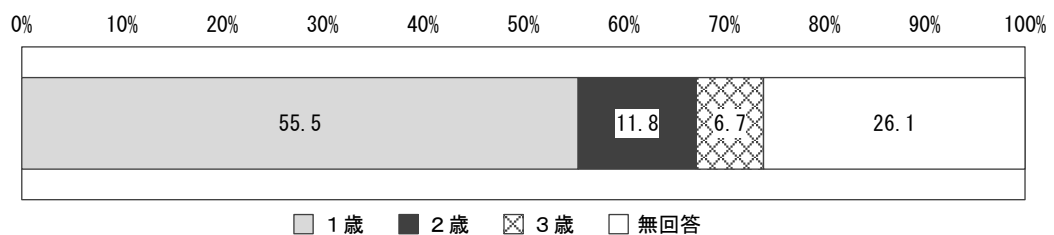
母親の職場復帰の実際 N=119



【希望】

母親の職場復帰の希望については、「1 歳の時」が 55.5%と最も高く、次いで「2 歳の時」は 11.8%となっています。

母親の職場復帰の希望 N=119



(2) 父親の職場復帰

【実際】

父親の職場復帰の実際は、「1 歳の時」が 4 名となっております。(グラフ省略)

【希望】

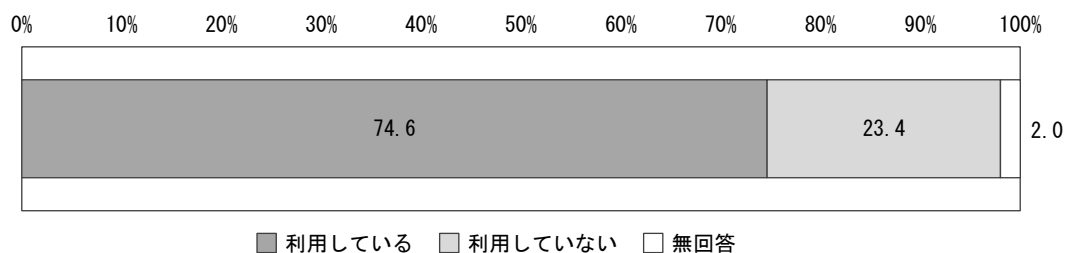
父親の職場復帰の希望は、「1 歳の時」が 7 名となっています。(グラフ省略)

4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用について

問 11 幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業の利用

幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業の利用は、「利用している」が 74.6%、「利用していない」が 23.4%となっています。

幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業の利用 N=355

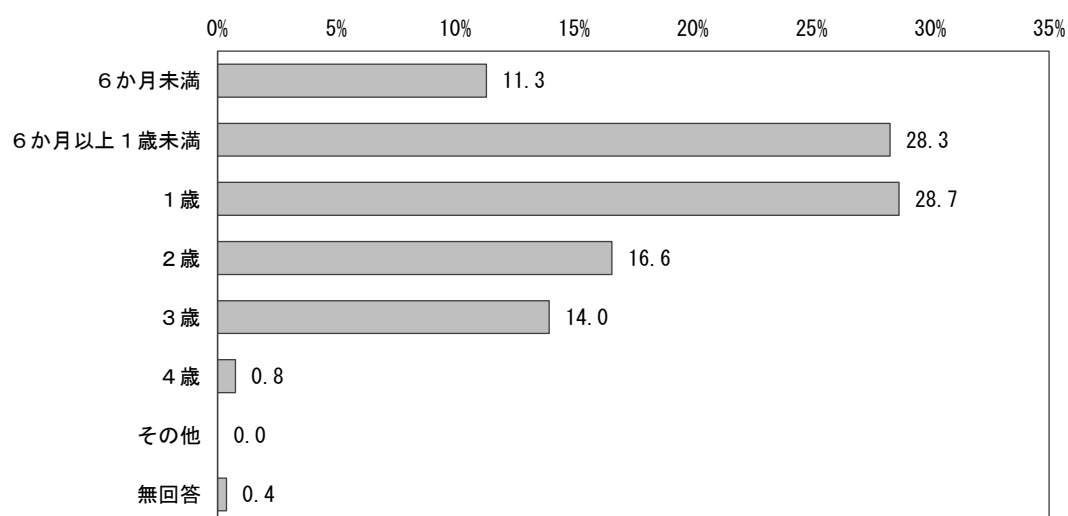


【問 11 で「利用している」と選択した方にうかがいます】

問 11-1 教育・保育施設の利用開始年齢

教育・保育施設の利用開始年齢については、「1 歳」が 28.7%と最も高く、次いで「6 か月以上 1 歳未満」は 28.3%、「2 歳」が 16.6%となっています。

教育・保育施設の利用開始年齢 N=265

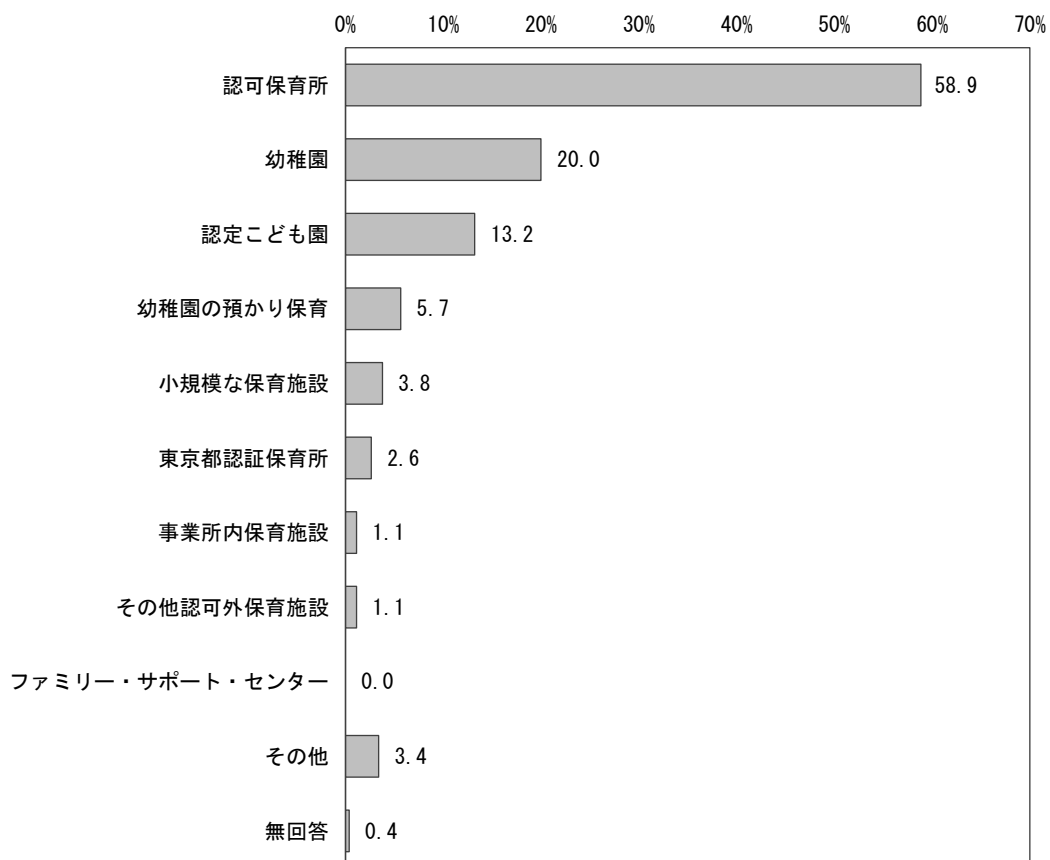


問 11-2 平日の教育・保育施設の利用（複数回答）

平日の教育・保育施設の利用については、「認可保育所」が58.9%と最も高く、次いで、「幼稚園」が20.0%、「認定こども園」が13.2%となっています。

その他の教育・保育施設の割合は、それぞれ10.0%以下となっています。

平日の教育・保育施設の利用 N=265



問 11-3 定期的に利用している教育・保育事業について

定期的な教育・保育事業について、問 11 で「利用している」と選択した方で、どのくらい利用していますか。

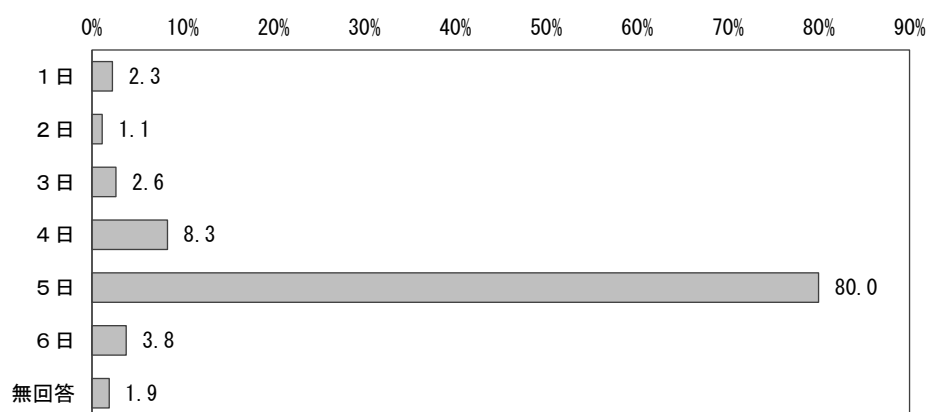
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

(1) 週あたりの利用日数（複数回答）

【現在】

教育・保育事業の週あたりの利用日数は、「5日」が80.0%と最も高くなっています。他の利用日数は10.0%以下となっています。

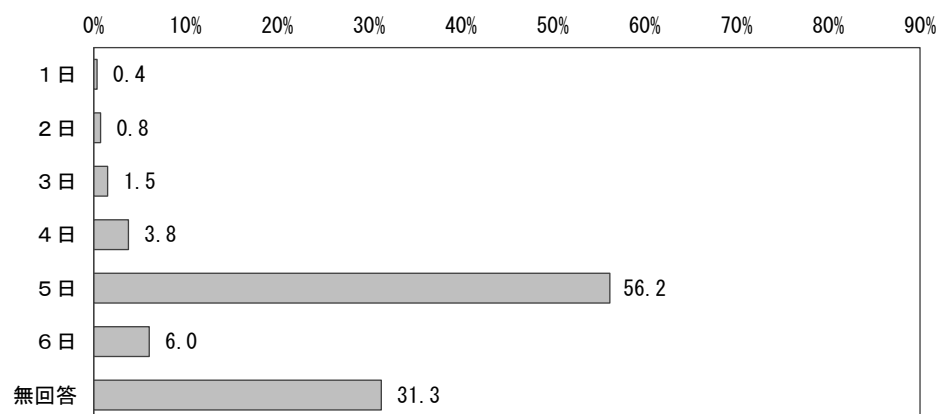
【現在】 週あたりの利用日数 N=265



【希望】

教育・保育事業の週あたりの利用希望日数は、「5日」が56.2%と最も高くなっています。他の利用日数は10.0%以下となっています。

【希望】 週あたりの利用希望日数 N=265

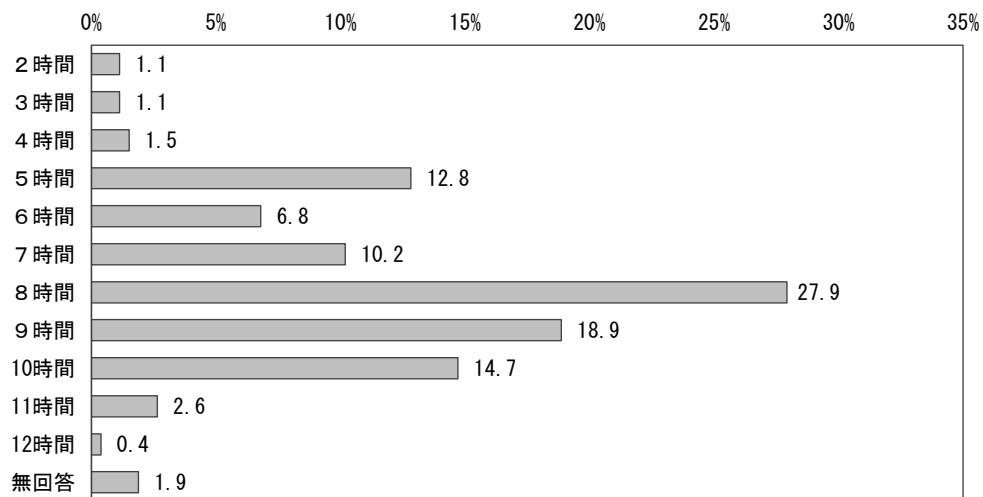


(2) 1日あたりの利用時間（複数回答）

【現在】

教育・保育事業の1日あたりの利用時間は、「8時間」が27.9%と最も高く、次いで「9時間」が18.9%、「10時間」が14.7%となっています。

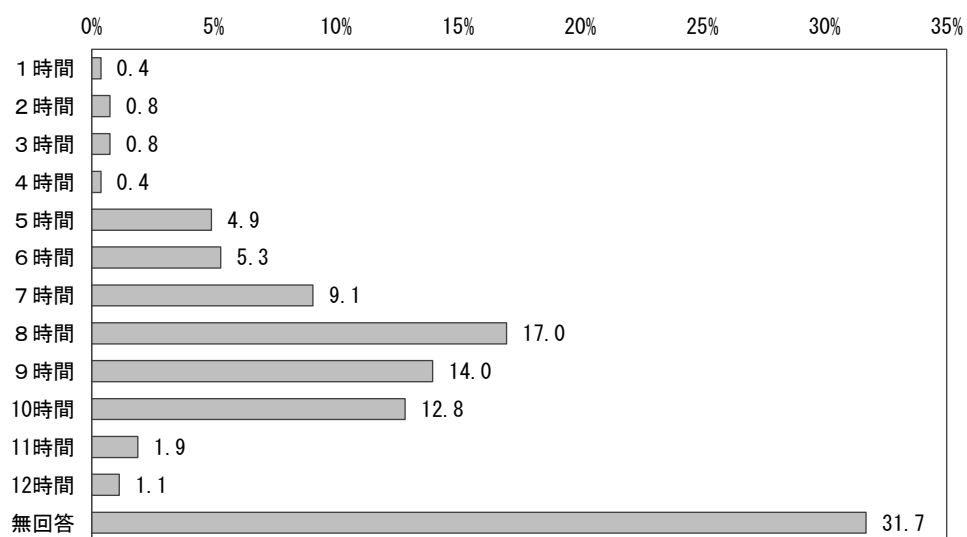
【現在】1日あたりの利用時間 N=265



【希望】

教育・保育事業の1日あたりの利用希望時間は、「8時間」が17.0%と最も高く、次いで「9時間」が14.0%、「10時間」が12.8%と続きます。「8時間」～「10時間」に利用希望が集中した回答となっています。

【希望】1日あたりの利用希望時間 N=265

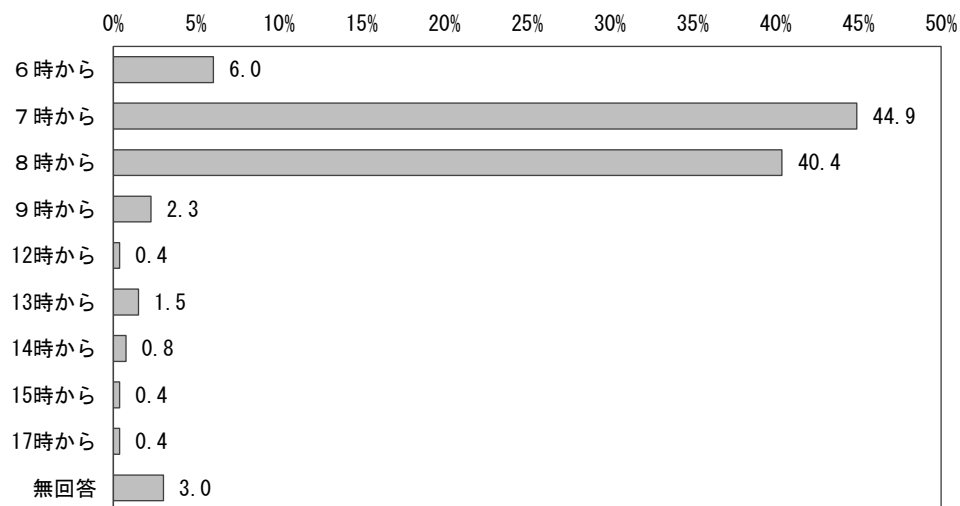


(3) 利用開始時間（複数回答）

【現在】

教育・保育事業の利用開始時間は、「7時から」が44.9%と最も高く、次いで「8時から」が40.4%となっています。「7時」～「8時」ではそれぞれ4割を超えています。

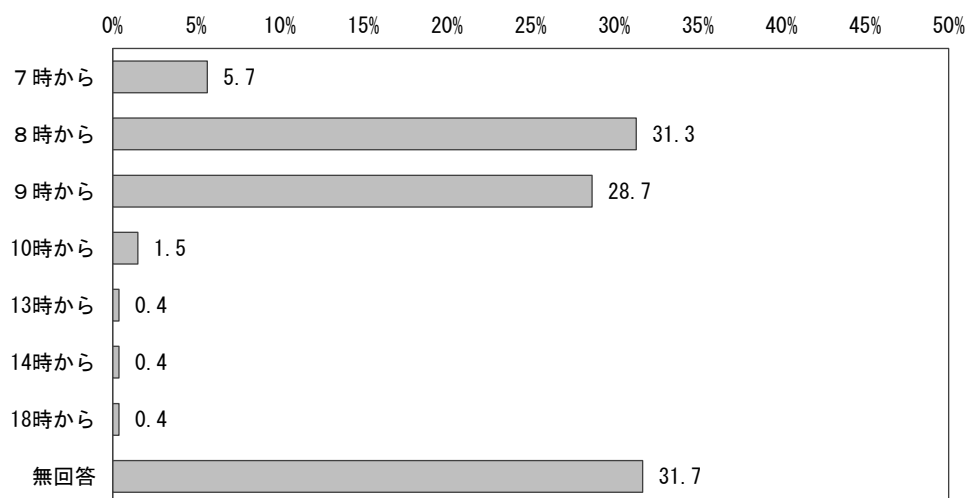
【現在】利用開始時間 N=265



【希望】

教育・保育事業の利用希望開始時間は、「8時から」が31.3%と最も高く、次いで「9時から」が28.7%となっています。「8時」～「9時」に回答が集中しています。

【希望】利用希望開始時間 N=265

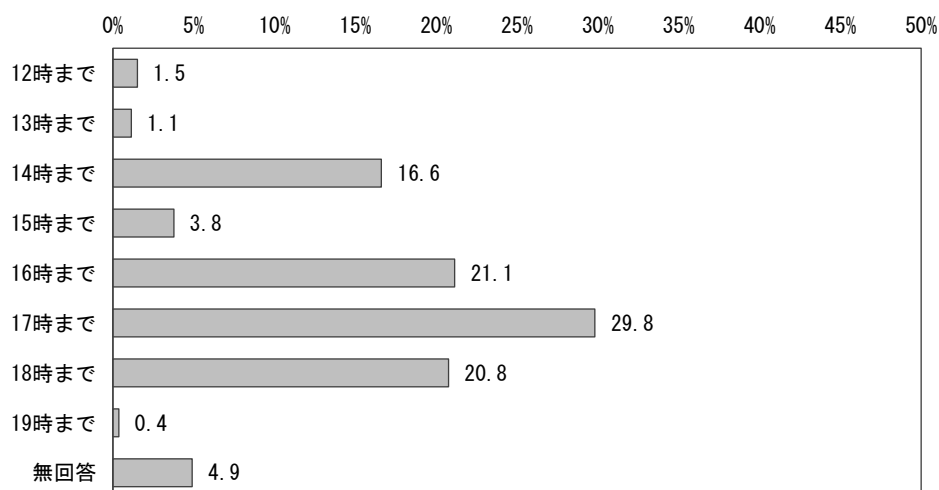


(4) 利用終了時間（複数回答）

【現在】

教育・保育事業の利用終了時間は、「17 時まで」が 29.8%と最も高く、「16 時まで」が 21.1%、18 時までが 20.8%となっています。

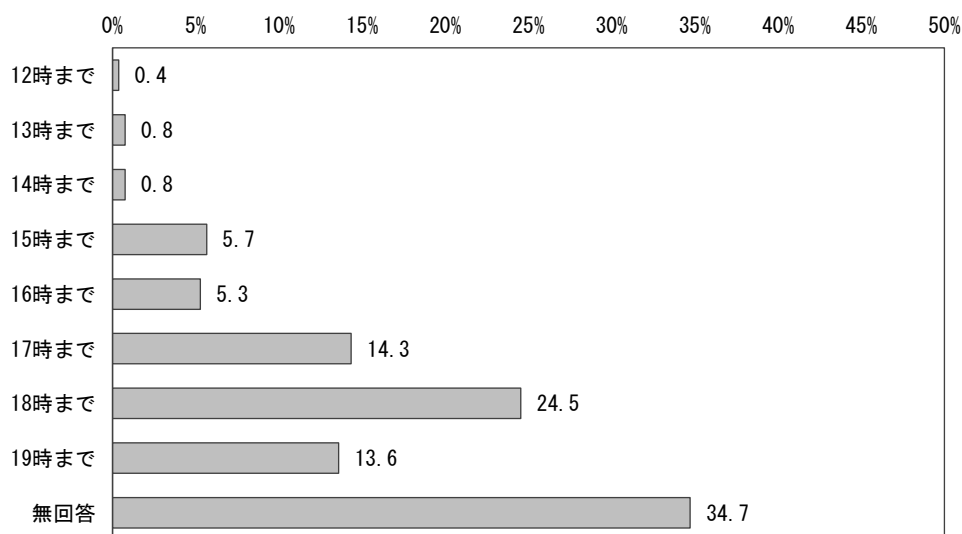
【現在】 利用終了時間 N=265



【希望】

教育・保育事業の利用終了希望時間は、「18 時まで」が 24.5%と最も高く、次いで「17 時まで」が 14.3%、「19 時まで」が 13.6%となっています。

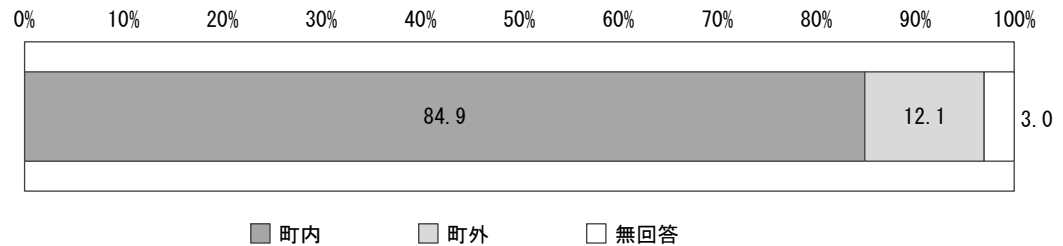
【希望】 利用終了希望時間 N=265



問 11-4 定期的に利用している教育・保育事業の実施場所

定期的に利用している教育・保育事業の実施場所は、「町内」が 84.9%、「町外」が 12.1% となっています。

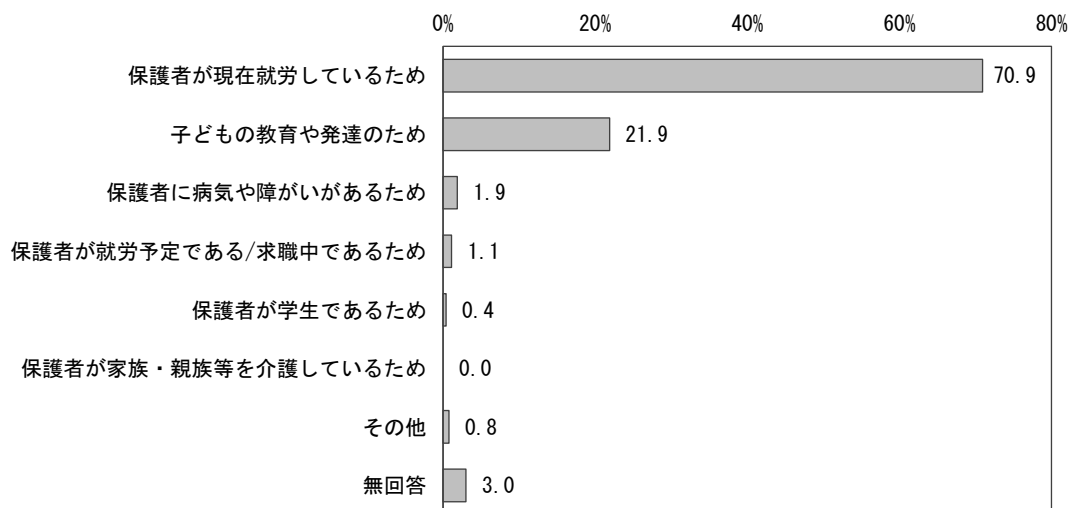
定期的に利用している教育・保育事業の実施場所 N=265



問 11-5 平日に定期的に教育・保育事業を利用している主な理由

平日に定期的に教育・保育事業を利用している主な理由は、「保護者が現在就労しているため」が 70.9%と最も高くなっています。次いで「子どもの教育や発達のため」は 21.9%となっています。

平日に定期的に教育・保育事業を利用している主な理由 N=265

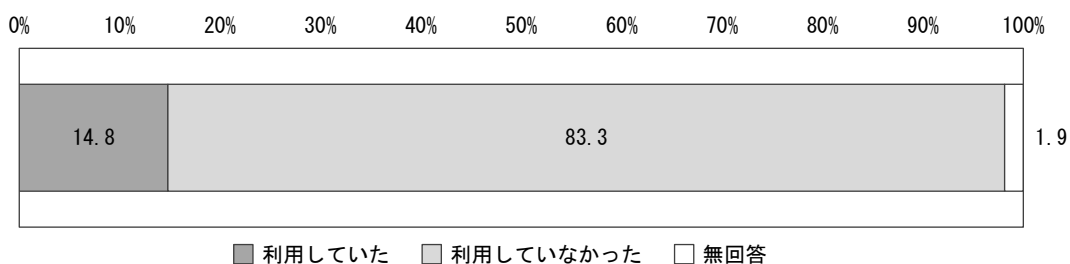


【問 11-2 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選択した方にうかがいます】

問 12 幼稚園に通う前の他の保育施設の利用

「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選択した方で、幼稚園に通う前の他の保育施設の利用は、「利用していた」が 14.8%となっています。一方、「利用していなかった」は 83.3%となっています。

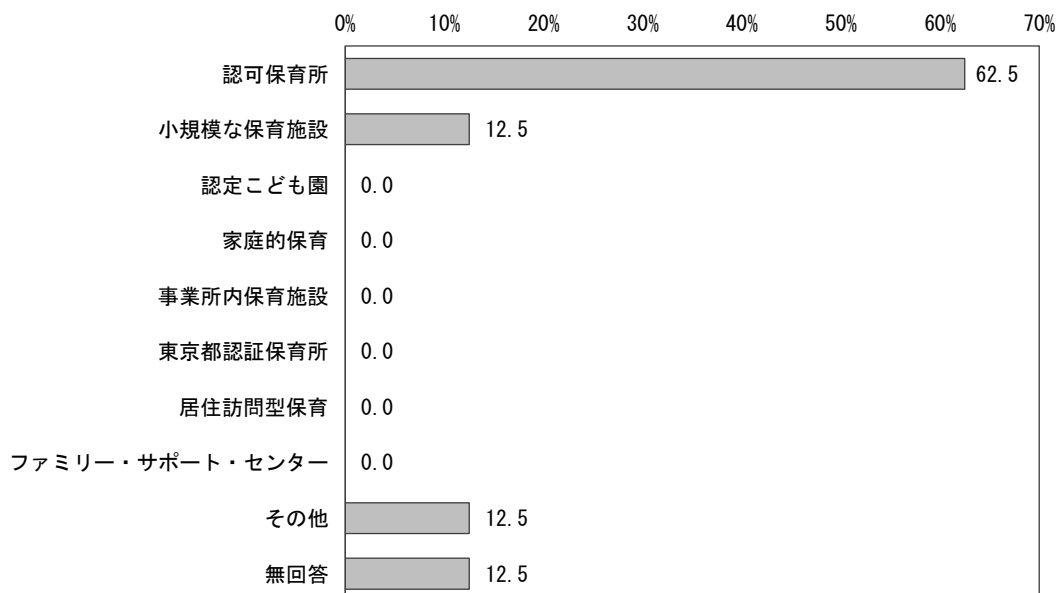
幼稚園に通う前の他の保育施設の利用 N=54



問 12-1 他に利用していた保育施設（複数回答）

幼稚園に通う前に他に利用していた保育施設は、「認可保育所」が 62.5%と最も高く、次いで、「小規模な保育施設」と「その他」がそれぞれ 12.5%となっています。

利用していた保育施設 N=8

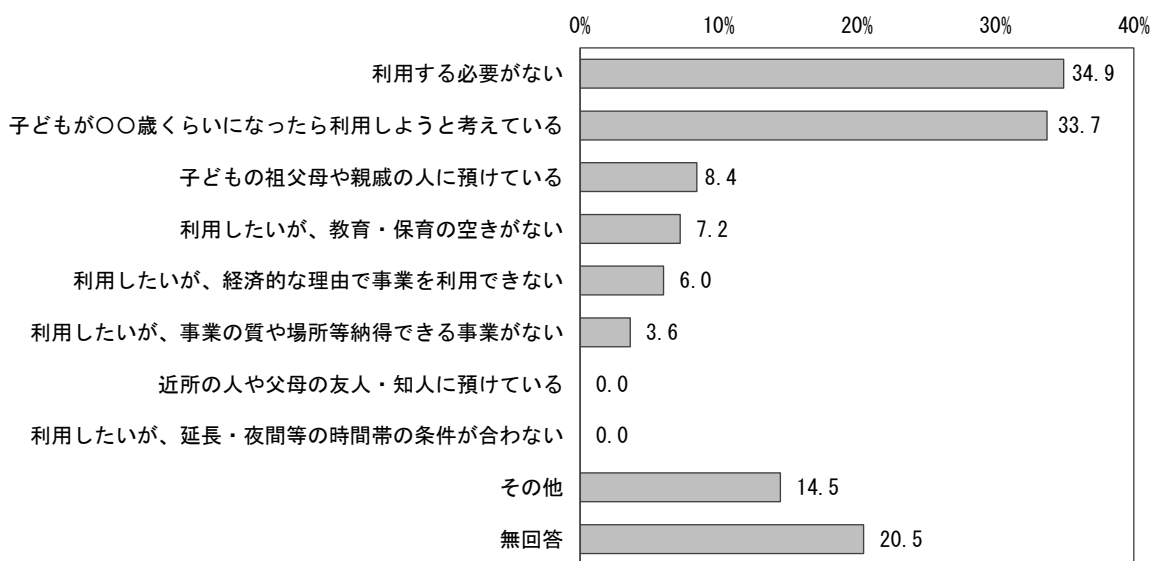


【問 11 で「利用していない」を選択した方にうかがいます】

問 13 平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由（複数回答）

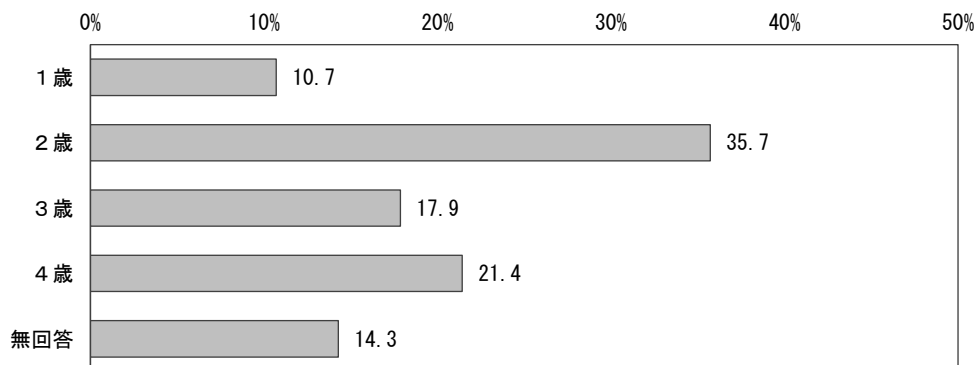
「利用していない」を選択した方で、平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由は、「利用する必要がない」が 34.9%と最も高く、次いで「子どもが〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている」が 33.7%となっています。また、「利用したいが、教育・保育の空きがない」では 7.2%となっています。

平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由 N=83



最も回答が多かった「子どもが〇〇歳くらいになったら利用を考えている」については、「2 歳」が 35.7%と最も高く、次いで「4 歳」が 21.4%となっています。

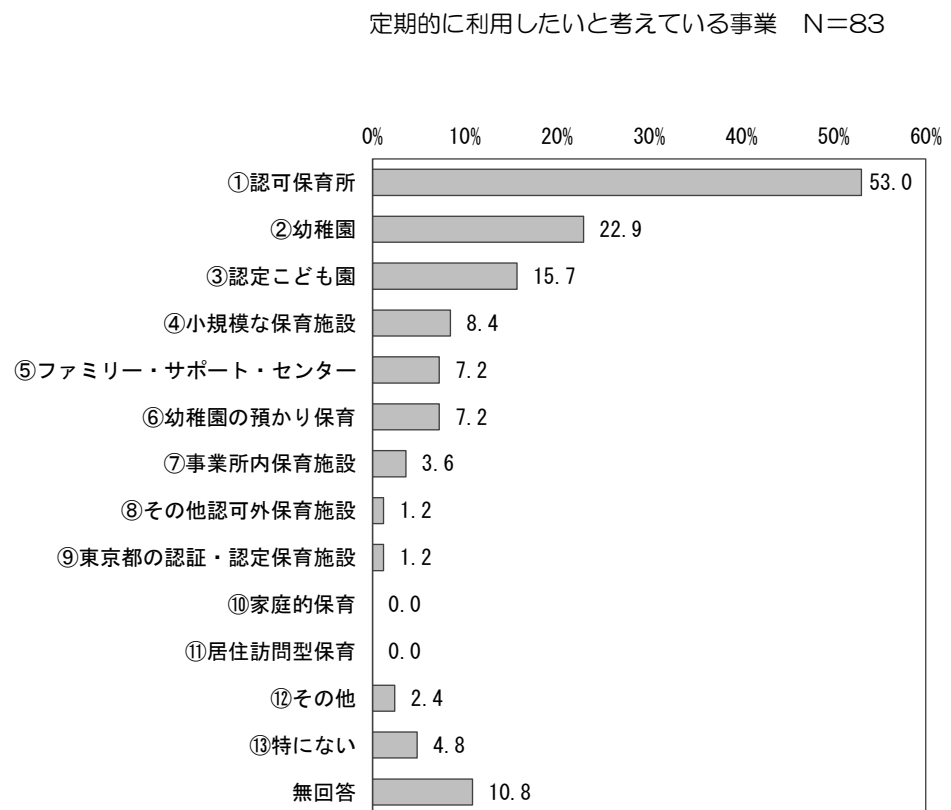
利用開始年齢 N=28



【すべての方にうかがいます】現在、お子さんの平日の教育・保育事業として、定期的にご利用したいと考える事業をお答えください。

問 13-1 定期的にご利用したいと考える平日の教育・保育事業（複数回答）

定期的にご利用したいと考える平日の教育・保育事業は、「①認可保育所（国が定める基準に適合した施設で）」が 53.0%と最も高く、次いで「②幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 22.9%、「③認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が 15.7%となっています。

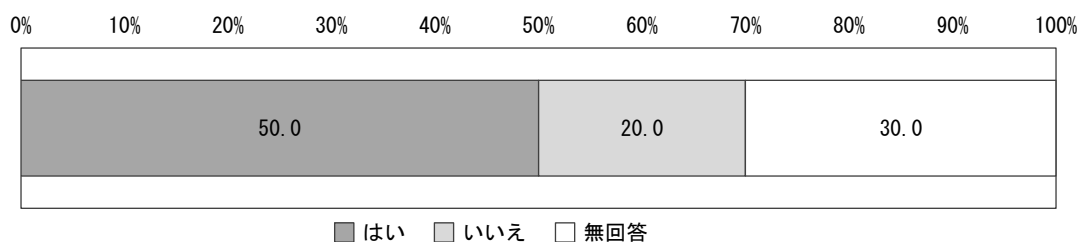


【問 13-1 で①または②を選択、かつ③～⑫にも選択した方にうかがいます】

問 13-2 幼稚園（預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用希望

①または②を選択、かつ③～⑫にも選択した方で、幼稚園（預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用希望は、「はい」が50.0%、一方、「いいえ」が20.0%となっています。

幼稚園（預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用希望 N=20



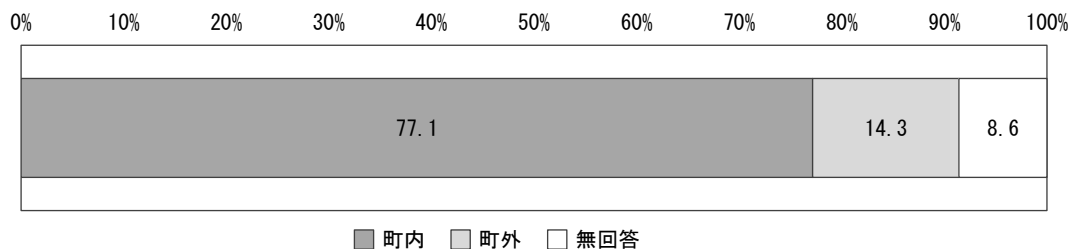
【問 13-1 で①～⑫を選択した方にうかがいます】

問 13-3 教育・保育事業を利用したい場所

①～⑫を選択した方で、教育・保育事業を利用したい場所は、「町内」が77.1%となっています。一方、「町外」が14.3%となっています。

また、定期的に利用している教育・保育事業の実施場所については、「町内」が8割を超えているため、実施場所と比較すると町内に教育・保育事業の施設が必要とされていることがわかります。（問 11-4 参照）

教育・保育事業を利用したい場所 N=70

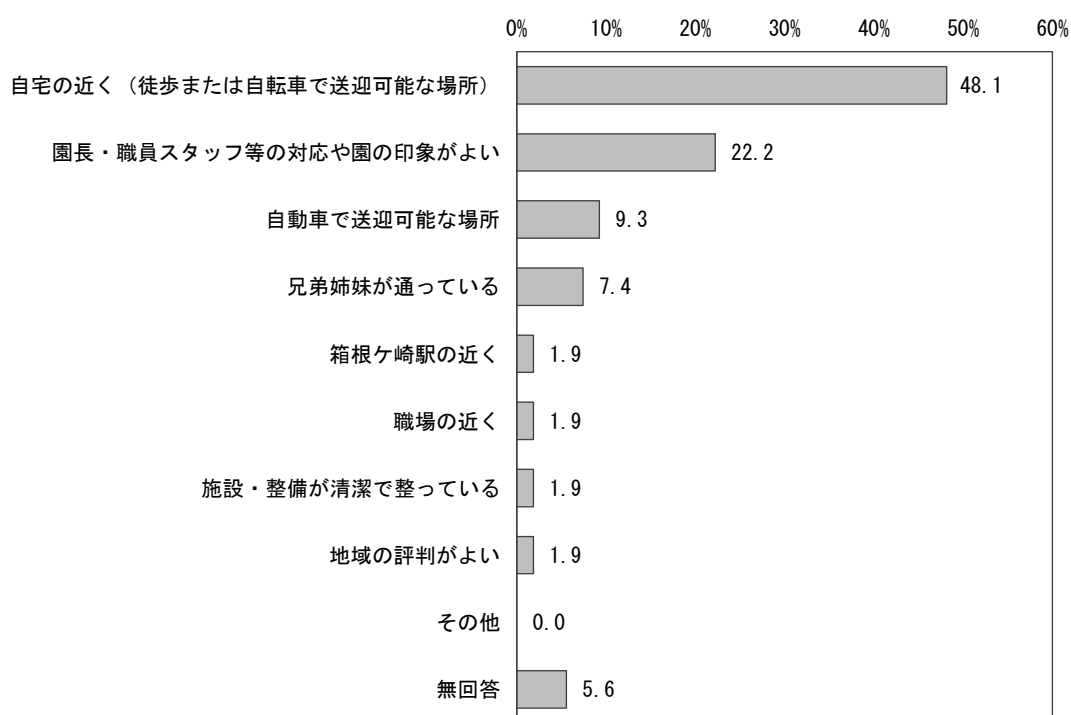


【問 13-3 で「町内」を選択した方にうかがいます】

問 13-4 利用する教育・保育事業を選ぶ際に、重視するもの

「町内」を選択した方で、利用する教育・保育事業を選ぶ際に、重視するものは、「自宅の近く（徒歩または自転車で送迎可能な場所）」が 48.1%と最も高く、「園長・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」が 22.2%となっています。他の重視するものの割合は、それぞれ 10%以下の割合となっています。

利用する教育・保育事業を選ぶ際に、重視するもの N=54

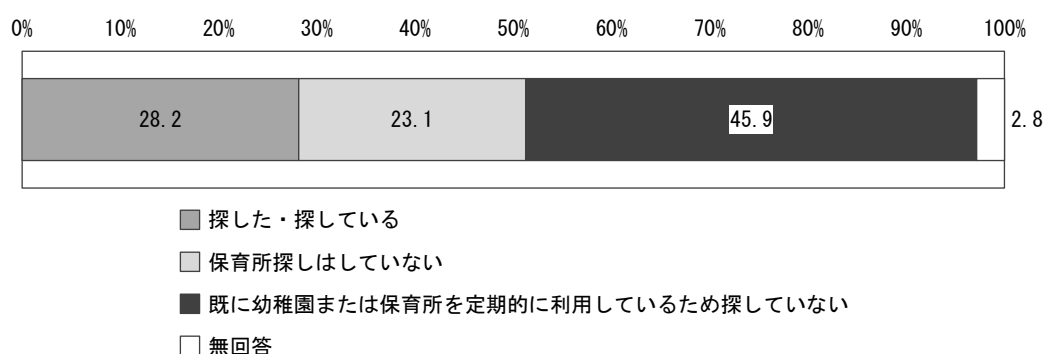


5. 保育所探しについて

問 14 この1年間の保育所探し

この1年間の保育所探しは、「既に幼稚園または保育所を定期的に利用しているため探していない」が45.9%と最も高く、次いで「探した・探している」が28.2%、「保育所探しはしていない」が23.1%となっています。保育所探しは、ほぼ4人に1人の割合となっています。

この1年間の保育所探し N=355

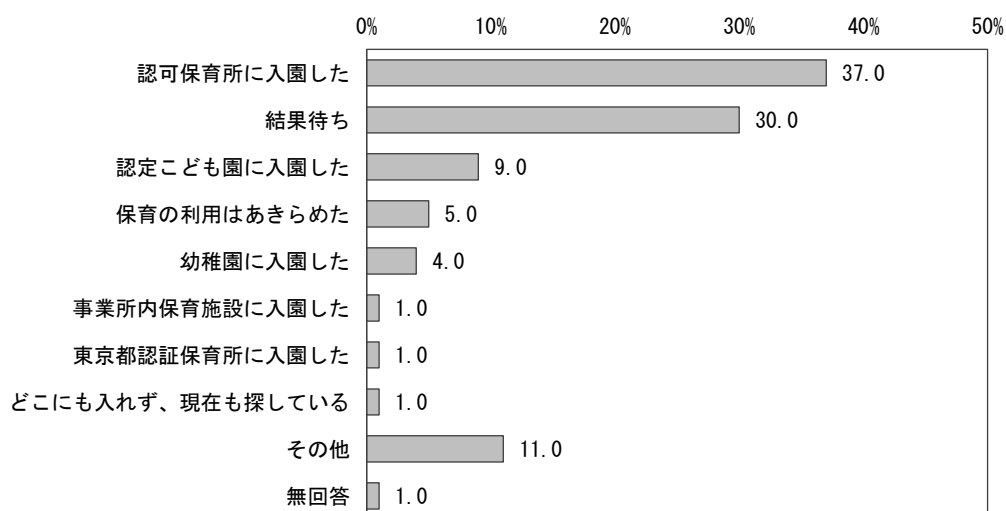


【問 14 で「探した・探している」を選択した方にうかがいます】

問 14-1 保育所探しの結果

「探した・探している」を選択した方で、保育所探しの結果は、「認可保育所に入園した」が37.0%と最も高く、「認定こども園に入園した」が9.0%、「幼稚園に入園した」が4.0%となっています。一方、「結果待ち」が30.0%、「どこにも入れず、現在も探している」が1.0%、「保育の利用はあきらめた」が5.0%となっています。

保育所探しの結果 N=100

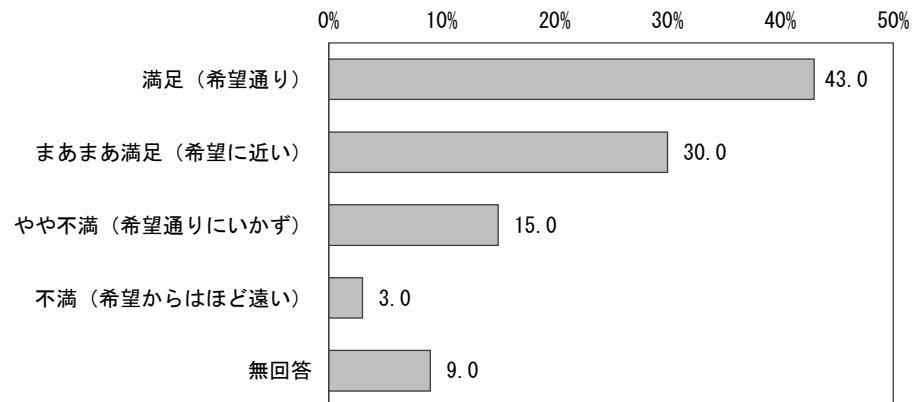


問 14-2 保育所探しの結果の満足度

保育所探しの結果の満足度は、「満足（希望通り）」が 43.0%と最も高く、次いで「まあまあ満足（希望に近い）」が 30.0%となっています。

一方、「やや不満（希望通りにいかず）」が 15.0%、「不満（希望からはほど遠い）」が 3.0%となっています。

保育所探しの結果の満足度 N=100

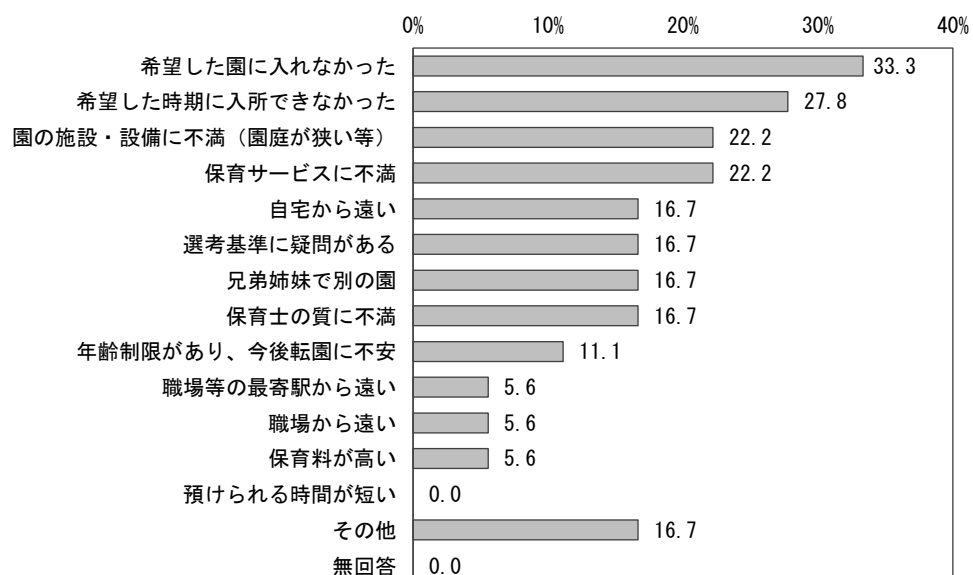


【問 14-2 で「やや不満」または「不満」を選択した方にうかがいます】

問 15 希望どおりにならなかったと感じている理由（複数回答）

「やや不満」または「不満」を選択した方で、希望通りにならなかったと感じている理由は、「希望した園に入れなかった」が 33.3%と最も高くなっており、次いで「希望した時期に入所できなかった」が 27.8%、「園の施設・設備に不満（園庭が狭い等）」と「保育サービスに不満」がそれぞれ 22.2%となっています。

希望どおりにならなかったと感じている理由 N=18

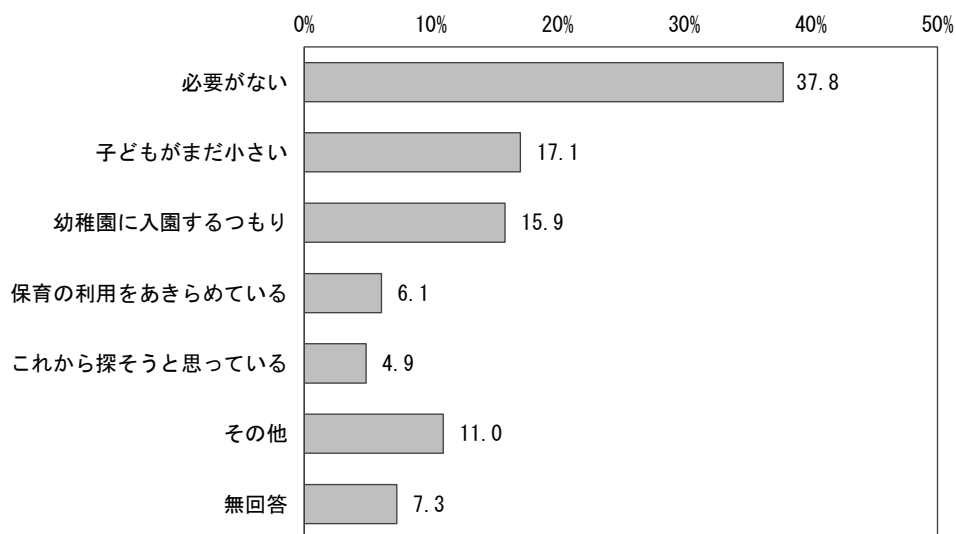


【問 14 で「保育所探しはしていない」を選択した方にうかがいます】

問 16 保育所を探していない・探さなかった理由

保育所を探していない・探さなかった理由は、「必要がない」が 37.8%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さい」が 17.1%、「幼稚園に入園するつもり」が 15.9%となっています。

保育所を探していない・探さなかった理由 N=82



6. 地域の子育て支援の場の利用状況について

地域子育て支援の場とは…

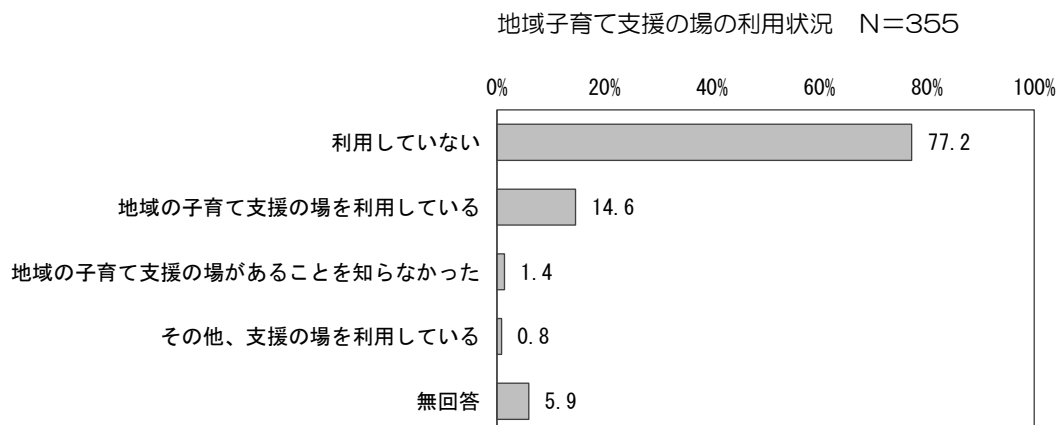
「子ども家庭支援センターひばり」「子育てひろば」「移動児童館」等、親子が集まって過ごしたり、子育てに関する相談や情報提供を受けたり、子育て講座などを行う場。（町内の各保育所・幼稚園、あすなろ児童館で行われています。）

おさんは、現在、地域子育て支援の場を利用していますか。おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。

問 17 地域子育て支援の場の利用状況

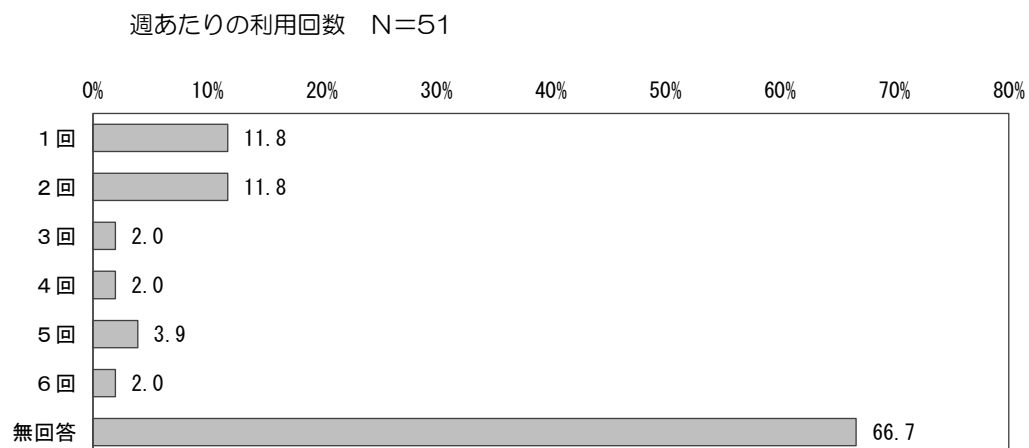
（1）地域子育て支援の場の利用状況

地域子育て支援の場の利用状況は、「利用していない」が 77.2%、「地域の子育て支援の場を利用している」が 14.6%、「地域の子育て支援の場があることを知らなかった」が 1.4%となっています。



（2）週あたりの地域子育て支援の場の利用回数

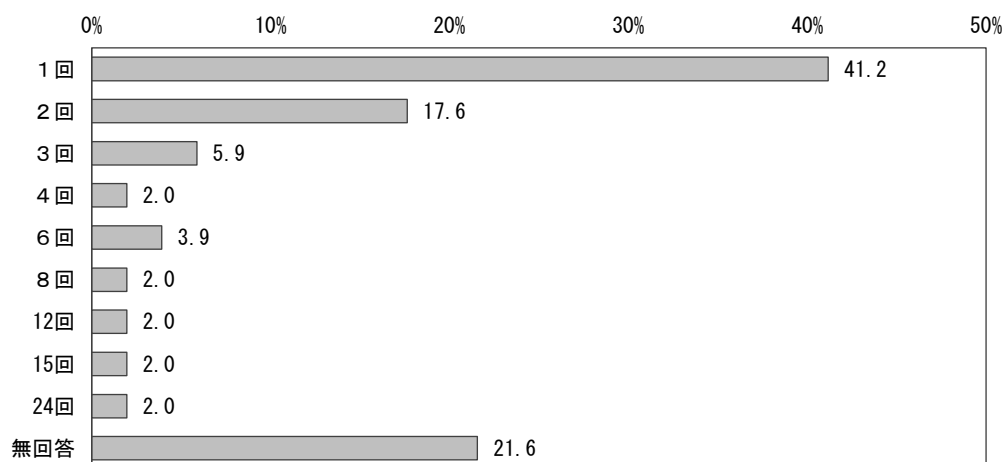
週あたりの地域子育て支援の場の利用回数は、「1回」と「2回」が同率でそれぞれ 11.8%となっており、次いで「5回」が 3.9%、「3回」「4回」「6回」においても同率でそれぞれ 2.0%となっています。



(3) 月あたりの地域子育て支援の場の利用回数

月あたりの地域子育て支援の場の利用回数は、「1回」が41.2%、次いで「2回」が17.6%、「3回」が5.9%となっています。

月あたりの利用回数 N=51



(4) その他、町内で実施している支援の場の利用回数

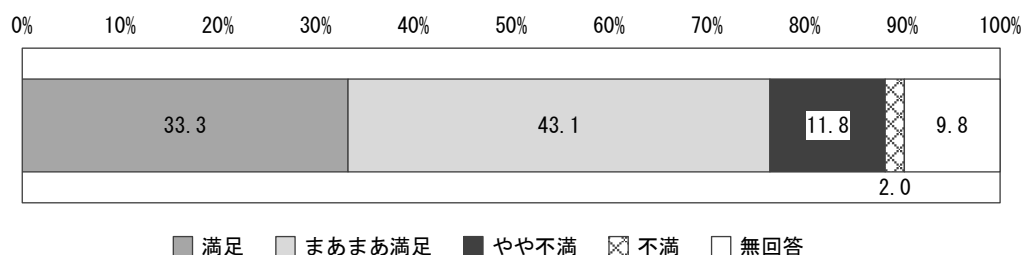
1. その他、町内で実施している子育て支援の場の週あたりの利用回数については、3名の回答があり、いずれも1週あたり「1回」と回答しています。(グラフ省略)
2. 1か月あたりにおいては、回答がありませんでした。(グラフ省略)

【問 17 で「子育て支援の場を利用している」を選択した方にうかがいます】

問 17-1 地域子育て支援の場を利用した満足度

「子育て支援の場を利用している」を選択した方で、地域子育て支援の場を利用した満足度は、「まあまあ満足」が43.1%、次いで「満足」が33.3%で、7割以上の方が満足と回答しています。

地域子育て支援の場を利用した満足度 N=51

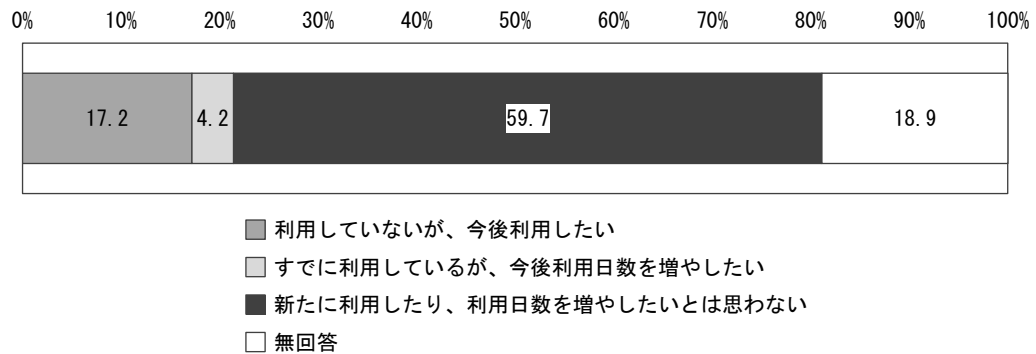


問 18 地域子育て支援の場の今後の利用

(1) 地域子育て支援の場の利用

地域子育て支援の場の今後の利用は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 59.7%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 17.2%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 4.2%となっています。

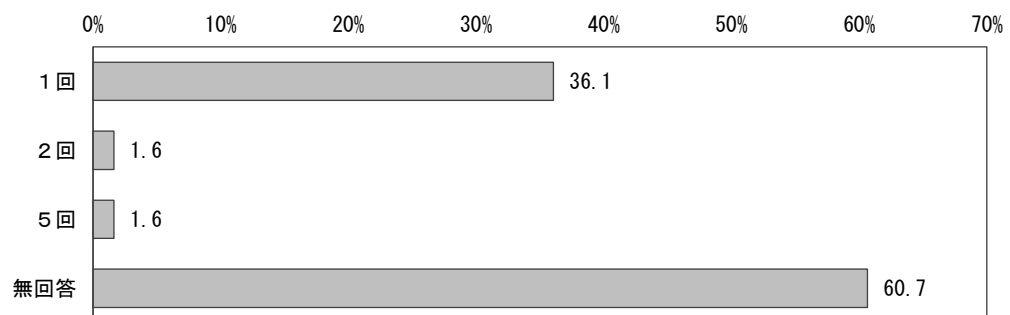
地域子育て支援の場の今後の利用 N=355



(2) 利用していないが、今後利用したい場合の週あたりの利用希望回数

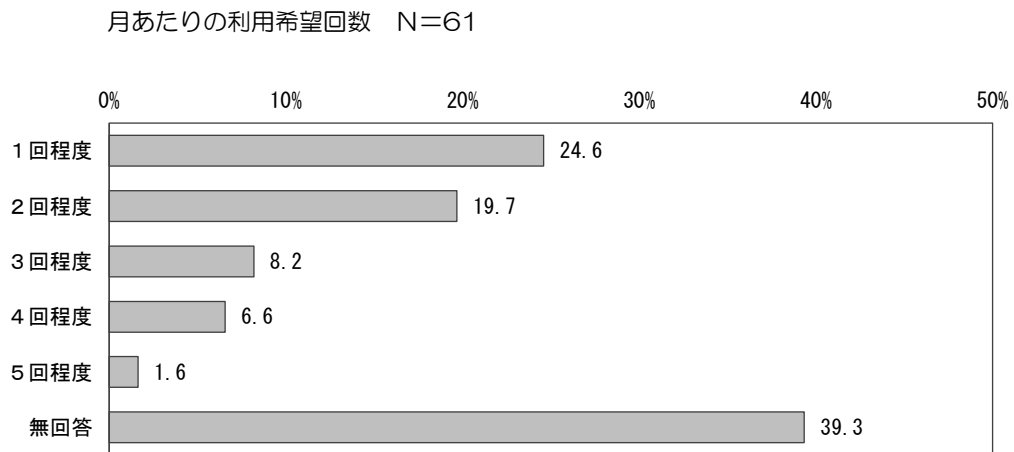
利用していないが、今後利用したい場合の週あたりの利用希望回数は、「1 回」が 36.1%、「2 回」と「5 回」が同率でそれぞれ 1.6%となっています。

週あたりの利用希望回数 N=61



(3) 利用していないが、今後利用したい場合の月あたりの利用希望回数

利用していないが、今後利用したい場合の月あたりの利用希望回数は、「1回程度」が24.6%と最も高く、次いで「2回程度」が19.7%、「3回程度」が8.2%となっています。



(4) すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい場合の利用回数

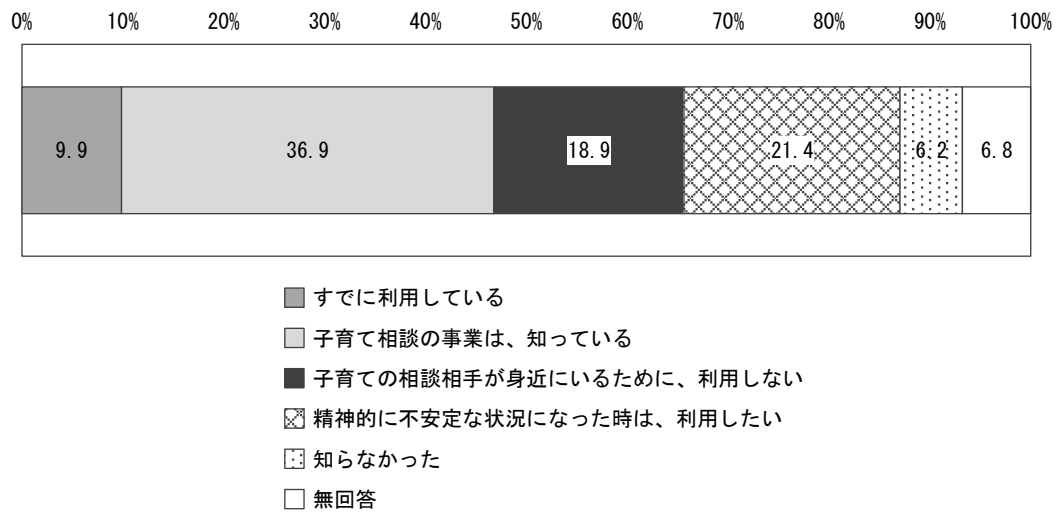
1. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい場合の週あたりの利用回数については、3名の回答があり、「1回」が2名、「3回」が1名となっています。(グラフ省略)
2. 月あたりにおいては、7名の回答があり、「1回程度」「2回程度」「3回程度」がそれぞれ2名ずつとなっており、「10回程度」が1名となっています。(グラフ省略)

問 18-1 子ども家庭支援センターや保育園、幼稚園、保健センター等の子育て相談

子育て相談については、「子育て相談の事業は、知っている」が 36.9%、「知らなかった」が 6.2%となっています。

また、利用に関しては、「すでに利用している」が 9.9%、「精神的に不安定な状況になった時は、利用したい」が 21.4%、「子育て相談相手が身近にいるために、利用しない」が 18.9%であり、約3割の方が子育て相談の利用意向を持っています。

子ども家庭支援センターや保育園、幼稚園、保健センター等の子育て相談 N=355

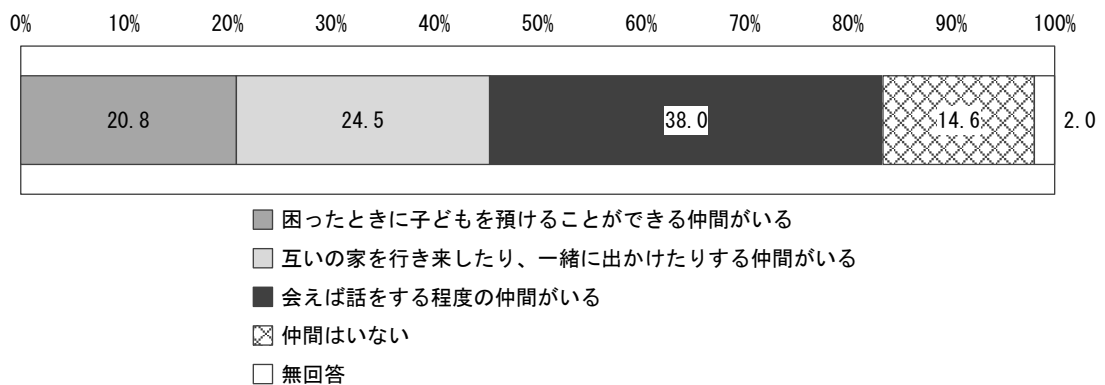


7. 地域とのかかわりについて

問 19 子育ての仲間

子育ての仲間については、「会えば話をする程度の仲間がいる」が 38.0%、「互いの家を行き来したり、一緒に出かけたりする仲間がいる」が 24.5%、「困ったときに子どもを預けることができる仲間がいる」が 20.8%、約 8 割の方が子育て仲間がいる一方、「仲間はいない」と回答されている方が 14.6%となっています。

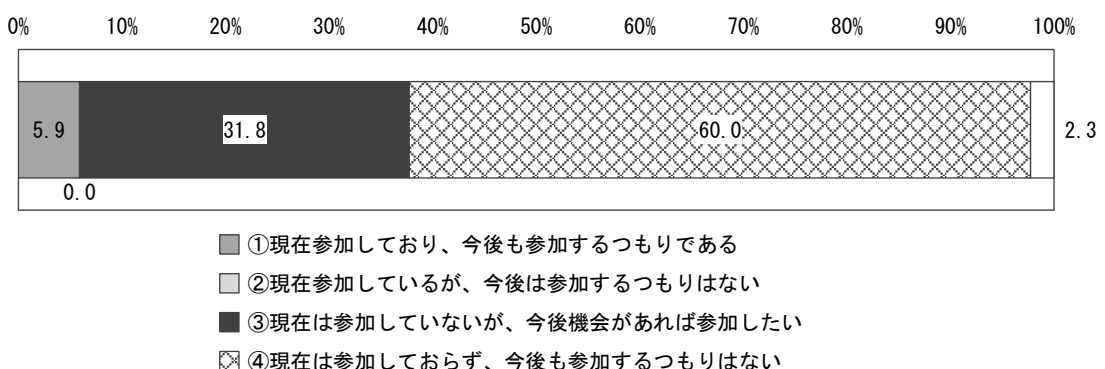
子育ての仲間 N=355



問 20 子育てグループなどの自主的なグループ活動などへの参加

子育てグループなどの自主的なグループ活動などへの参加は、「①現在参加しており、今後も参加するつもりである」が 5.9%、「③現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が 31.8%と、約 4 割の方が参加意向を持っています。一方、「④現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が 60.0%と全回答の中で最も高くなっています。

子育てグループなどの自主的なグループ活動などへの参加 N=355

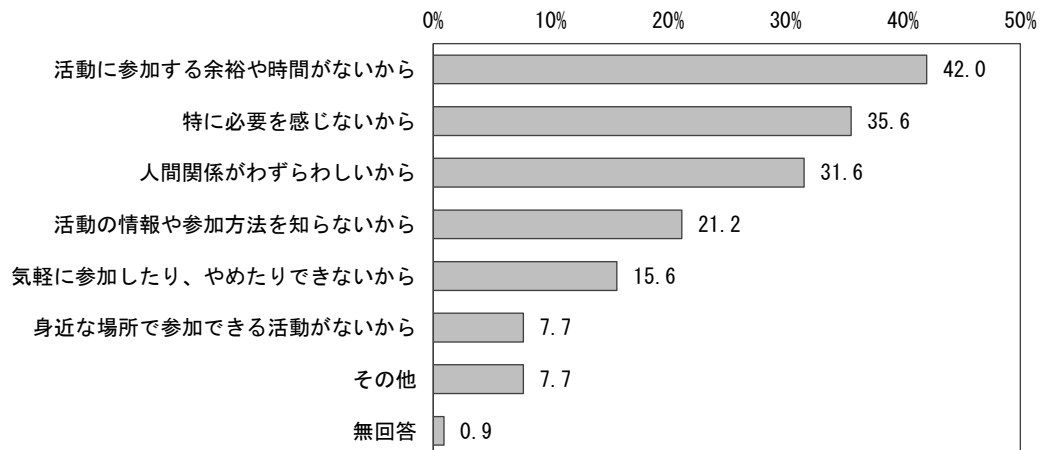


【問 20 で「②から④」を選択した方にうかがいます】

問 20-1 参加していない理由、今後参加しない理由（複数回答）

参加していない理由及び今後参加しない理由は、「活動に参加する余裕や時間がないから」が 42.0%と最も高く、次いで「特に必要を感じないから」が 35.6%、「人間関係がわずらわしいから」が 31.6%となっています。

参加していない理由、今後参加しない理由 N=326

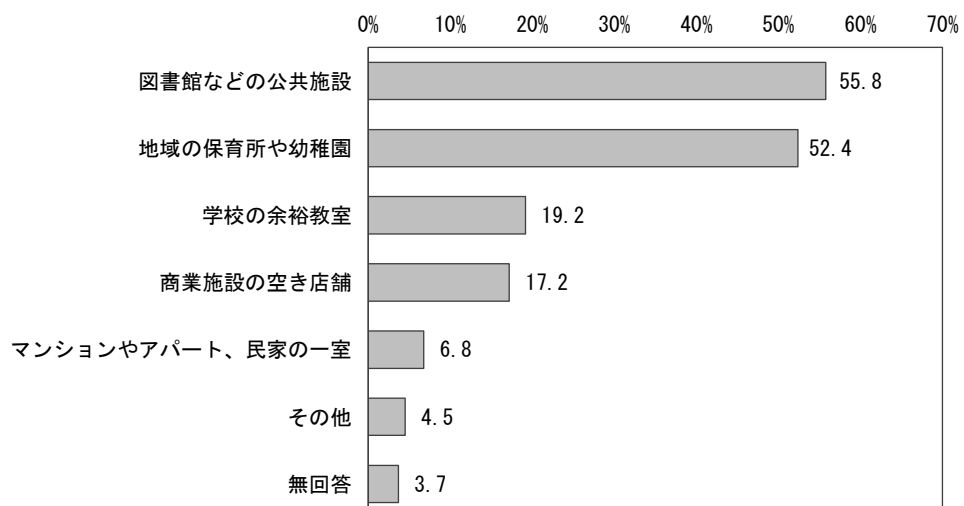


子育て中の親が気軽に集い、子育てアドバイザーによる相談や情報提供などが受けられる場が提供されるとしたら、どのような場所が望ましいですか。

問 21 子育てについての望ましい相談・情報提供場所（複数回答）

子育てについての望ましい相談・情報提供場所は、「図書館などの公共施設」が 55.8%と最も高く、次いで、「地域の保育所や幼稚園」が 52.4%となっています。その他の相談場所の割合は、それぞれ 20%以下となっています。

子育てについての望ましい相談・情報提供場所 N=355



8. 土・日曜日、祝日・長期休暇中の利用希望について

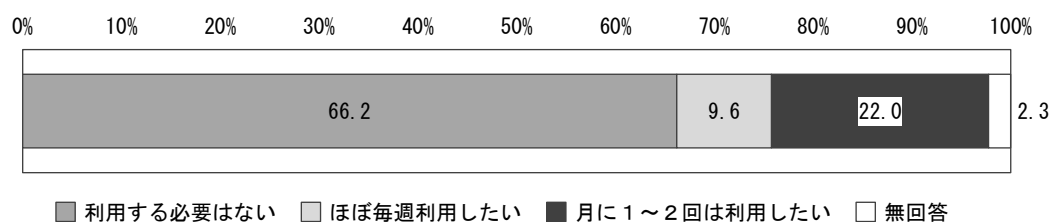
お子さんについて、土・日曜日、祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

問22 土・日曜日、祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

（1）土曜日の利用希望

土曜日の利用希望は、「利用する必要はない」が66.2%、次いで、「月に1～2回は利用したい」が22.0%、「ほぼ毎週利用したい」が9.6%となっています。

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望 N=355

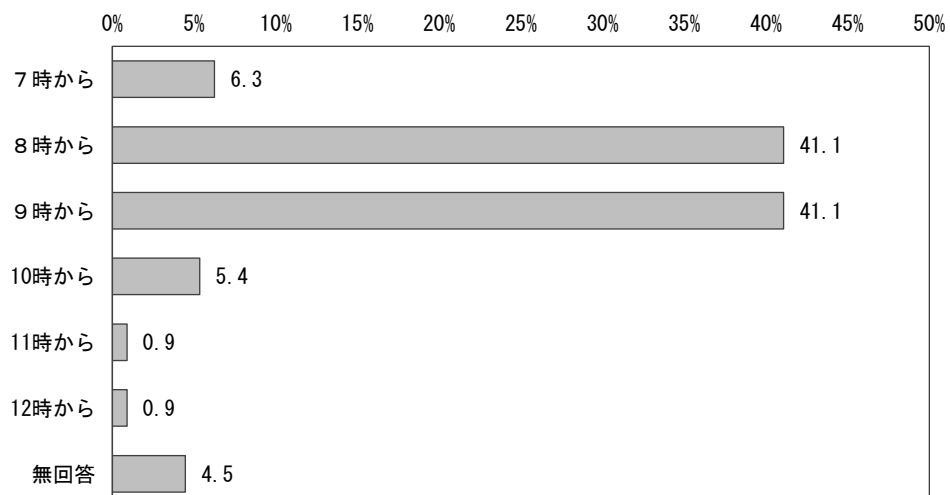


（2）土曜日の利用希望時間帯

1. 利用希望開始時間帯

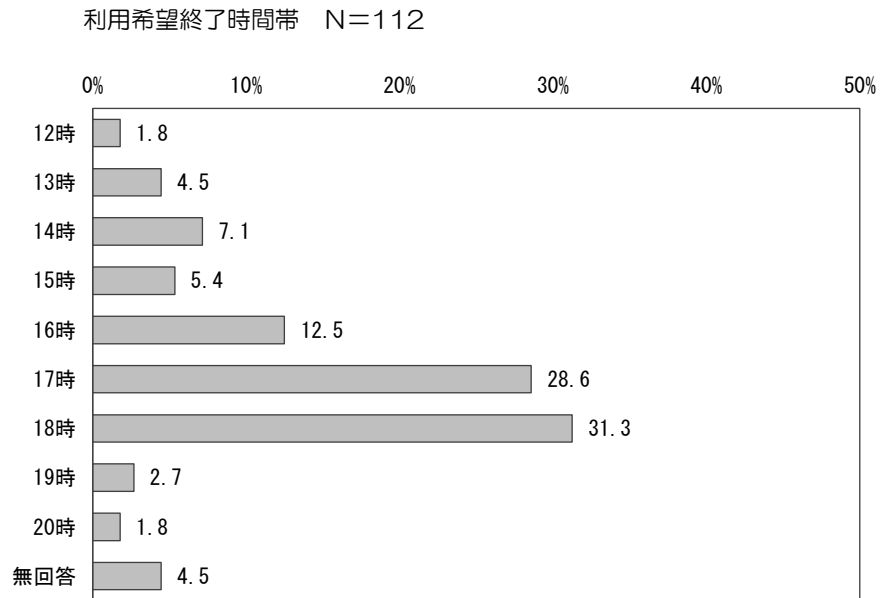
土曜日に利用希望がある方の利用開始時間帯は、「8時から」と「9時から」がそれぞれ41.1%となっており、8時～9時の時間帯で利用し始めたい方が集中しています。

利用希望開始時間帯 N=112



2. 利用希望終了時間帯

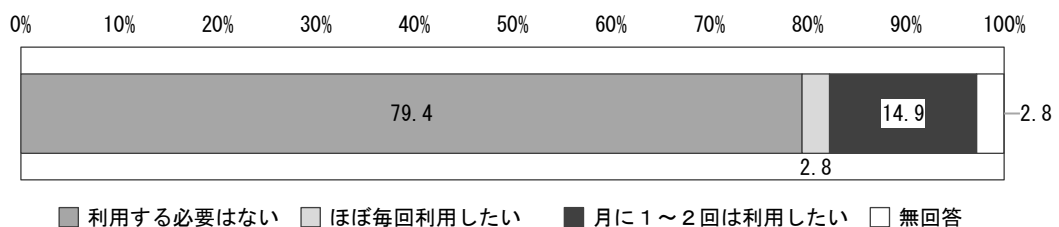
土曜日に利用希望がある方の利用希望終了時間帯は、「18時まで」が31.3%と最も高く、次いで「17時まで」が28.6%と17時～18時の時間帯まで利用したい方が集中しています。



(3) 日曜日、祝日の利用希望

日曜日、祝日に利用希望がある方の利用希望は、「利用する必要はない」が79.4%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が14.9%、「ほぼ毎回利用したい」が2.8%となっています。

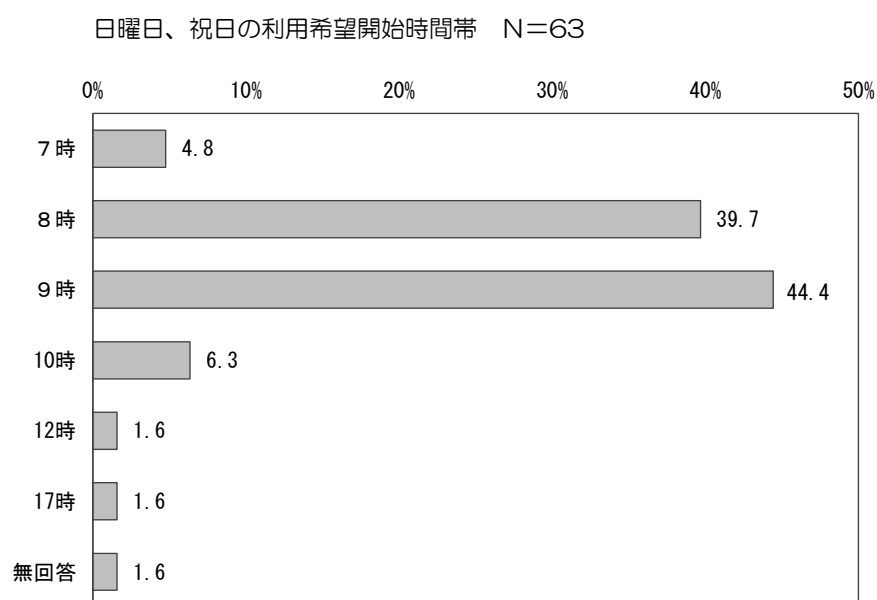
日曜日、祝日の利用希望 N=355



(4) 日曜日、祝日の利用したい時間帯

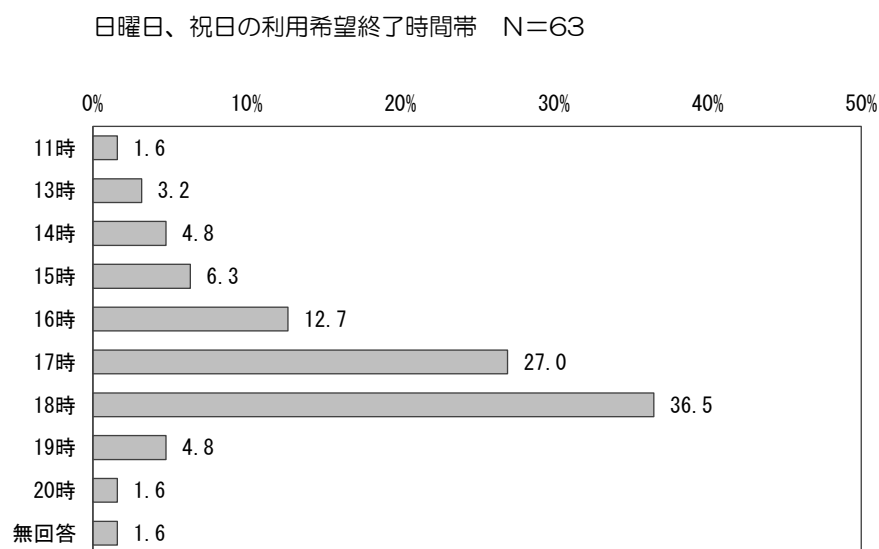
1. 利用希望開始時間帯

日曜日、祝日に利用希望がある方の利用希望開始時間帯は、「9時から」が44.4%、「8時から」が39.7%と、日曜日、祝日においても8時～9時の時間帯で利用し始めたい方が集中しています。



2. 利用希望終了時間帯

日曜日、祝日に利用希望がある方の利用希望終了時間帯は、「18時まで」が36.5%、「17時まで」が27.0%と、日曜日、祝日においても17時～18時の時間帯まで利用したい方が集中しています。



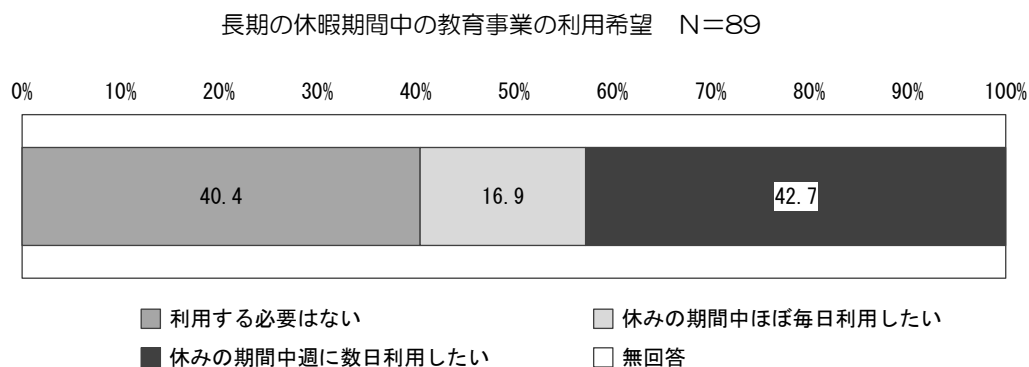
【幼稚園を利用されている方にうかがいます】

問 23 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育事業の利用希望

(1) 長期の休暇期間中の教育事業の利用希望

長期の休暇期間中の教育事業の利用希望は、「休みの期間中週に数日利用したい」が42.7%と最も高く、次いで「休みの期間中ほぼ毎日利用したい」は16.9%となっています。

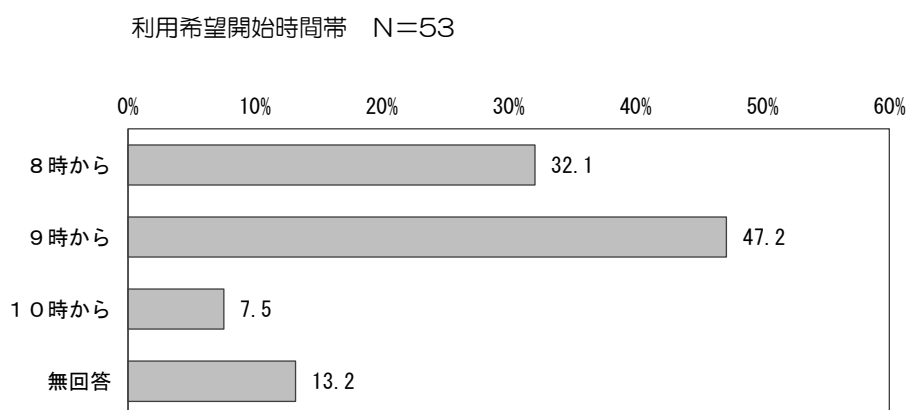
一方、「利用する必要はない」は40.4%となっています。



(2) 長期の休暇期間中の利用したい時間帯

1. 利用希望開始時間帯

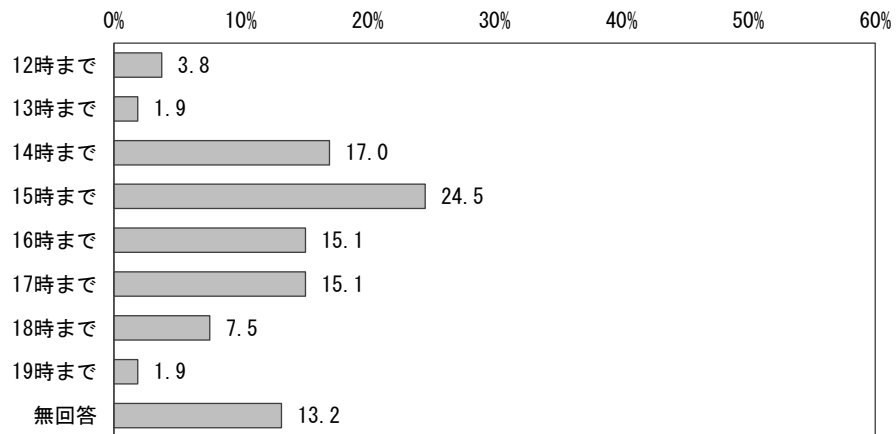
利用希望開始時間帯は、「9時から」が47.2%と最も高く、次いで「8時から」が32.1%となっています。



2. 利用希望終了時間帯

利用希望終了時間帯は、「15 時まで」が 24.5%と最も高く、次いで「14 時まで」が 17.0%、「16 時まで」と「17 時まで」がそれぞれ 15.1%と分散しています。

利用希望終了時間帯 N=53



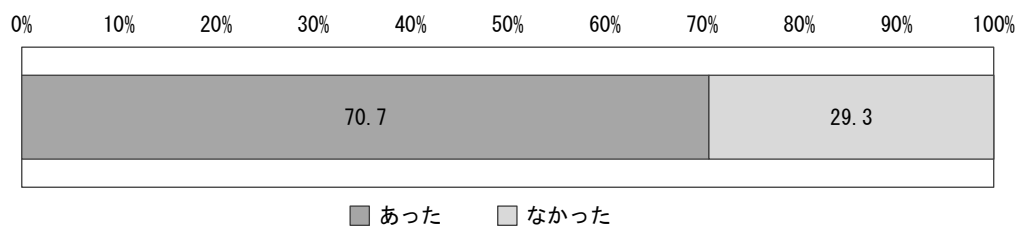
9. 病気の際の対応について

【平日の定期的な教育・保育事業を利用している方にうかがいます】

問 24 この1年間に病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったこと

この1年間に、子どもが病気やケガにより通常の教育・保育事業が利用できなかったことについては、「あった」が70.7%、「なかった」が29.3%となっています。

この1年間に病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったこと N=300



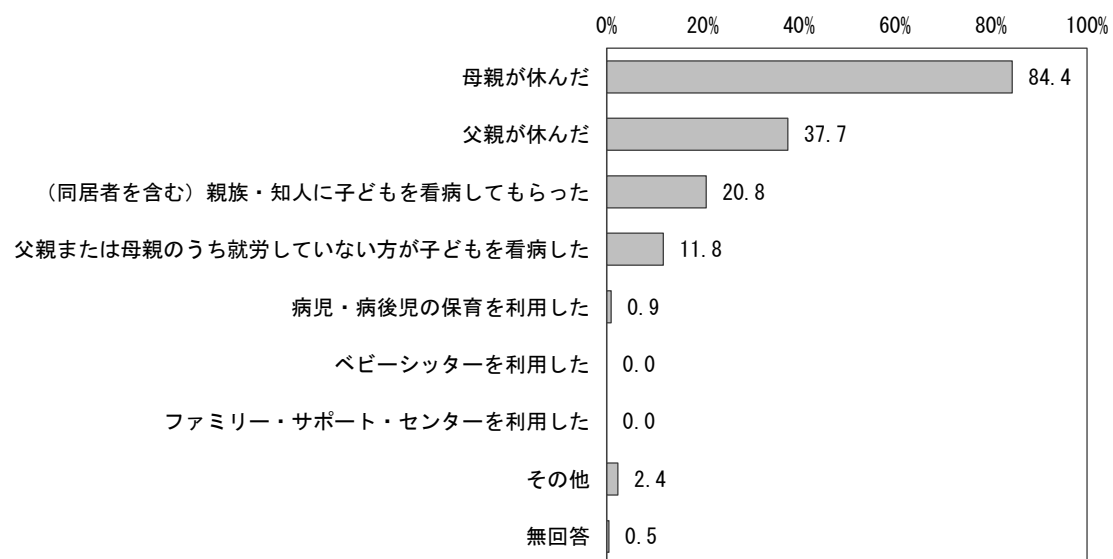
【問 24 で「あった」を選択した方にうかがいます】

問 24-1 対処方法・日数（複数回答）

（1）対処方法

病気やケガによる通常の教育・保育事業が利用できなかったことへの対処方法では、「母親が休んだ」が84.4%、次いで「父親が休んだ」が37.7%、「（同居者を含む）親族・知人に子どもを看病してもらった」が20.8%となっています。

対処方法 N=212



(2) 対処のため仕事を休んだ日数（複数回答）

1. 「父親」が対処のため仕事を休んだ日数は、「5 日」が 27.5%と最も高く、次いで「2 日」、「3 日」がともに 17.5%、「1 日」が 11.3%となっています。
2. 「母親」が対処のため仕事を休んだ日数は、「10 日」が 22.9%と最も高く、次いで「5 日」が 13.4%、「25 日以上」が 10.6%となっています。
3. 「（同居者を含む）親族・知人」に対処のため子どもを看病してもらった日数は、「3 日」が 20.5%と最も高く、次いで「10 日」が 18.2%、「1 日」が 13.6%となっています。
4. 「父親または母親のうち就労していない方」が対処のため子どもを看病した日数は、「25 日以上」が 20.0%と最も高く、次いで「3 日」が 16.0%、「5 日」と「20 日」がともに 12.0%となっています。

<5～8については、以下の回答となっており、表は省略しています。>

5. 対処のため「病児・病後児の保育」を利用した日数は、「2 日」、「10 日」がそれぞれ 1 人ずつとなっています。
6. 対処のため「ベビーシッター」を利用した日数については、回答がありませんでした。
7. 対処のため「ファミリー・サポート・センター」を利用した日数については、回答がありませんでした。
8. 対処のため「その他」を利用した日数については、「5 日」、「10 日」がそれぞれ 1 人ずつとなっており、「父親が在宅ワークにして対応」などとあります。

(%)

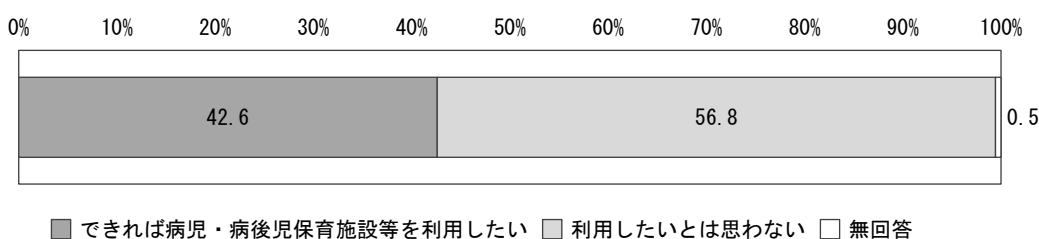
カテゴリー	父親	母親	親族知人	父親・母親のうち 就労していない方
N	80	179	44	25
1日	11.3	3.9	13.6	4.0
2日	17.5	3.9	9.1	4.0
3日	17.5	5.0	20.5	16.0
4日	3.8	2.8	6.8	0.0
5日	27.5	13.4	11.4	12.0
6日	0.0	2.2	0.0	0.0
7日	5.0	6.7	0.0	4.0
8日	1.3	2.8	0.0	0.0
9日	0.0	1.7	0.0	0.0
10日	7.5	22.9	18.2	8.0
12日	0.0	0.6	0.0	0.0
14日	0.0	2.2	6.8	4.0
15日	1.3	6.1	2.3	4.0
20日	2.5	7.3	4.5	12.0
21日	0.0	0.6	0.0	0.0
22日	0.0	0.0	0.0	4.0
23日	0.0	0.6	0.0	0.0
25日以上	0.0	10.6	2.3	20.0
無回答	5.0	6.7	4.5	8.0

【問 24-1 で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」を選択した方にうかがいます】

問 24-2 病児・病後児のための保育施設等の利用希望

「父親が休んだ」「母親が休んだ」を選択した方で、病児・病後児のための保育施設等の利用希望は、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が42.6%、「利用したいとは思わない」が56.8%で、思わない理由として「病気の子どもを置いて仕事には行けない」、「自分の子が辛い時、一緒にいてあげたい」、「利用料がかかり、受診を受ける時間がない」などがありました。

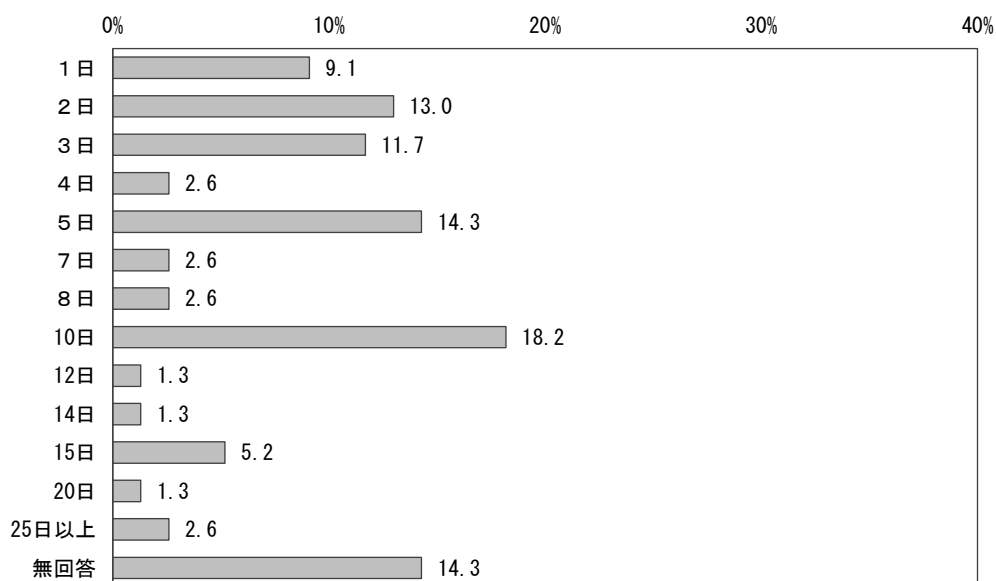
病児・病後児のための保育施設等の利用希望 N=183



(1) 利用希望日数

「父親が休んだ」「母親が休んだ」を選択した方で、利用希望日数については、「10日」が18.2%と最も高く、次いで「5日」が14.3%、「2日」が13.0%となっています。

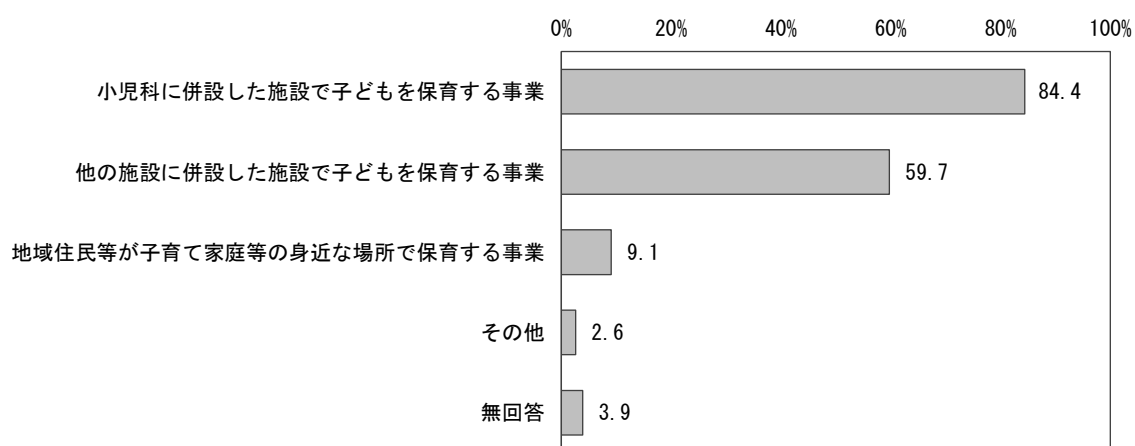
利用希望日数 N=77



問 24-3 病児・病後児のための保育施設等を利用する場合に望ましいと思う事業形態（複数回答）

「父親が休んだ」「母親が休んだ」を選択した方で病児・病後児のための保育施設等を利用する場合に望ましいと思う事業形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 84.4%、次いで「他の施設（幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 59.7%となっています。また、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）」は 9.1%となっています。

子どもを預ける場合に望ましいと思う事業形態 N=77



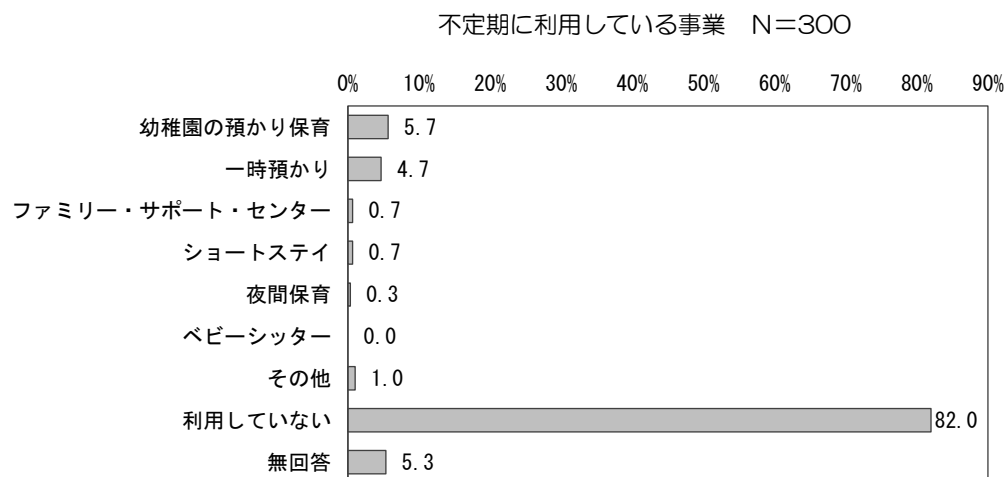
10. 不定期の教育・保育事業、宿泊を伴う一時預かり等の利用

お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間のおおよその利用日数もご記入ください。

問 25 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業 (複数回答)

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業は、「幼稚園の預かり保育」が5.7%、「一時預かり」が4.7%となっています。

また、利用していない方は82.0%で主な理由として、「お金がかかるため」、「祖父母に預かってもらうため」、「利用する必要があるため」などがあります。



(1) 利用日数

1. 「一時預かり」の年間利用日数については、「2日」が28.6%と最も高く、次いで「25日以上」が21.4%、「1日」、「3日」、「10日」、「12日」がそれぞれ7.1%となっています。

2. 「幼稚園の預かり保育」の利用日数については、「25日以上」が29.4%と最も高く、次いで「2日」、「5日」、「10日」が同率でそれぞれ17.6%、「3日」、「12日」、「20日」においても同率でそれぞれ5.9%となっています。

<3~8については、以下の回答となっており、表は省略しています。>

3. 「ファミリー・サポート・センター」の利用日数については、「1日」と「2日」でそれぞれ1名ずつとなっています。

4. 「夜間教育」の利用日数については、「25日以上」が1名となっています。

5.「ショートステイ」の利用日数については、「2日」と「5日」でそれぞれ1名ずつとなっています。

6.「ベビーシッター」の利用日数については、回答がありませんでした。

7.「その他」の利用日数については、「1日」が1名となっており、「夫の企業型保育」を利用した場合となっています。

(%)

カテゴリー	一時預かり	幼稚園の預かり保育	親族知人
N	14	17	44
1日	7.1	0.0	13.6
2日	28.6	17.6	9.1
3日	7.1	5.9	20.5
4日	0.0	0.0	6.8
5日	0.0	17.6	11.4
10日	7.1	17.6	18.2
11日	0.0	0.0	0.0
12日	7.1	5.9	0.0
14日	0.0	0.0	6.8
15日	0.0	0.0	2.3
20日	0.0	5.9	4.5
25日以上	21.4	29.4	2.3
無回答	21.4	0.0	4.5

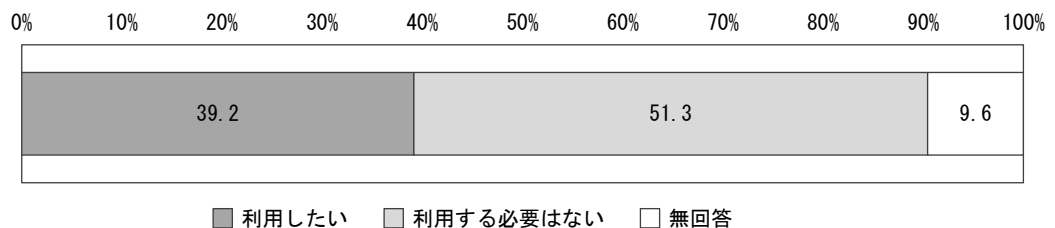
お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

問 26 私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業利用の意向

(1) 事業利用の意向

事業利用の意向は、「利用したい」が39.2 %、「利用する必要はない」が51.3%となっています。

事業利用の意向 N=355

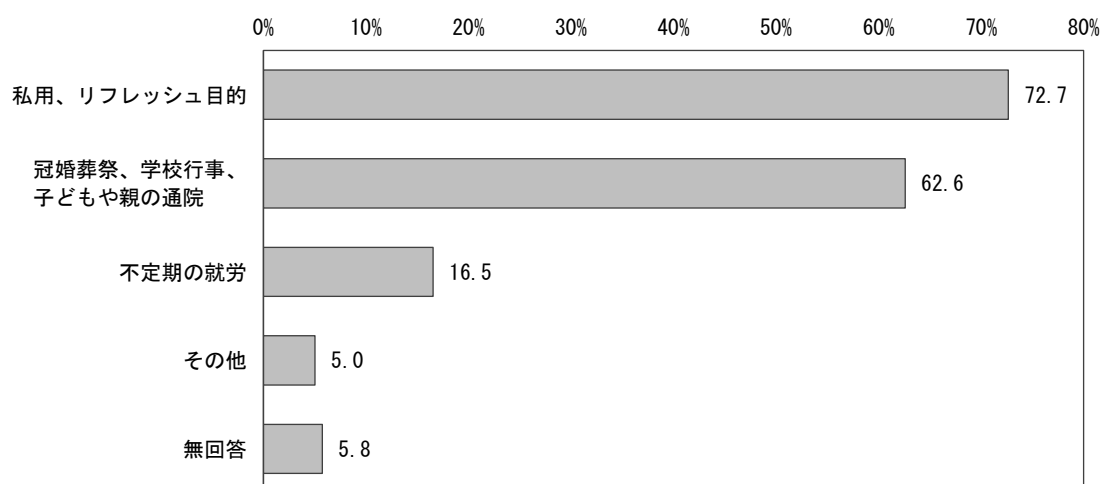


【問 26 で「利用したい」を選択した方にうかがいます】

(2) 年間の事業利用の目的

「利用したい」と選択した方で、年間の事業利用の目的について、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が72.7%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」が62.6%、「不定期の就労」が16.5%となっています。

年間事業利用の目的 N=139



(3) 年間の事業利用の必要日数

1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的での年間の事業利用の必要日数は、「12 日」が 26.7%と最も高く、次いで「10 日」が 12.9%、「3 日」が 11.9%となっています。
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等での年間の事業利用の必要日数は、「5 日」が 20.7%と最も高く、次いで「2 日」が 16.1%、「3 日」、「10 日」、「12 日」が同率でそれぞれ 10.3%となっています。
3. 「不定期の就労」での年間の事業利用の必要日数は、「10 日」が 26.1%と最も高く、次いで「5 日」が 17.4%、「3 日」が 13.0%となっています。
4. 「その他」での年間の事業利用の必要日数は、4 名の回答があり、「4 日」と「25 日以上」がそれぞれ 2 名ずつとなっており、「急な入院時」や「通院」などがあります。（グラフ省略）

(%)

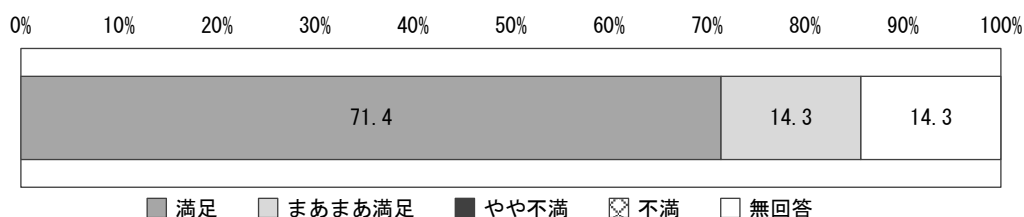
カテゴリー	合計	私用	冠婚葬祭	不 定期 の 就 労
N	131	101	87	23
1 日	1.5	5.0	4.6	4.3
2 日	4.6	6.9	16.1	0.0
3 日	3.1	11.9	10.3	13.0
4 日	3.1	1.0	3.4	4.3
5 日	8.4	8.9	20.7	17.4
6 日	4.6	4.0	4.6	4.3
7 日	3.8	0.0	3.4	0.0
8 日	1.5	0.0	2.3	0.0
10 日	15.3	12.9	10.3	26.1
12 日	8.4	26.7	10.3	0.0
15 日	3.1	1.0	4.6	4.3
16 日	1.5	0.0	0.0	0.0
17 日	1.5	0.0	0.0	0.0
18 日	2.3	0.0	0.0	0.0
19 日	0.8	0.0	0.0	0.0
20 日	3.1	2.0	3.4	4.3
21 日	0.8	1.0	0.0	0.0
22 日	0.8	0.0	0.0	0.0
24 日	5.3	6.9	1.1	0.0
25 日以上	0.8	0.0	0.0	4.3
無回答	24.4	11.9	4.6	17.4

【問 25 で「一時預かり」を選択した方にうかがいます】

問 27 一時預かり事業の利用満足度

「一時預かり」を選択した方で、一時預かり事業の利用満足度は、「満足」が 71.4%、次いで、「まあまあ満足」が 14.3%となっています。一方、やや不満と不満の回答はありませんでした。

一時預かり事業の利用満足度 N=14

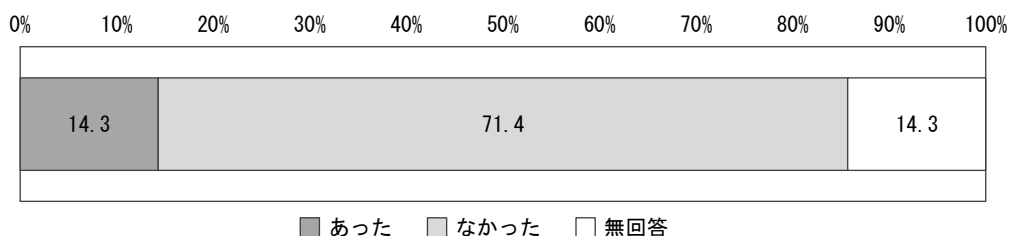


この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数もご記入ください。

問 28 保護者の用事による、子どもの泊りがけについて

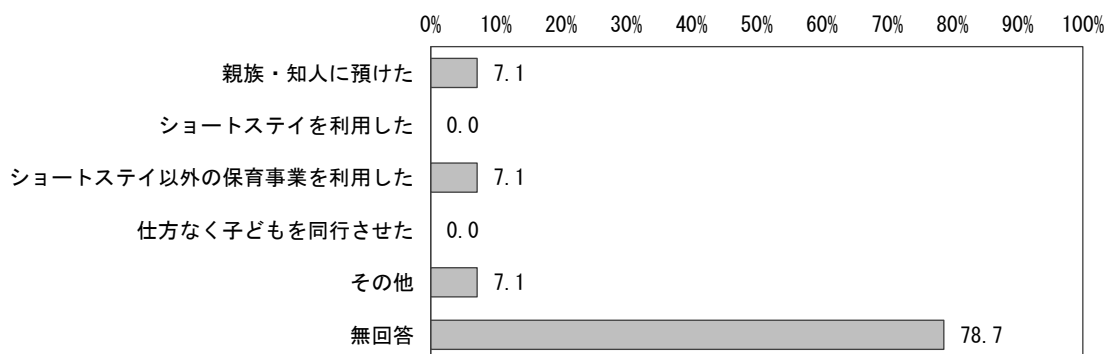
保護者の用事による、子どもの泊りがけについては、「あった」14.3%、「なかった」が71.4%となっています。

保護者の用事による、子どもの泊りがけ N=14



預け先があった場合の対処方法については、「（同居者を含む）親族・知人に預けた」、「ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設等）を利用した」、「その他」が同率でそれぞれ7.1%となっています。

預け先があった場合の対処方法 N=14



＜日数については、以下の回答となっており、グラフは省略しています。＞

（１）（同居者を含む）親族・知人に預けた日数

（同居者を含む）親族・知人に預けた日数については、１名の回答があり、「１日」となっています。

（２）ショートステイを利用した日数

ショートステイを利用した日数については、回答がありませんでした。

（３）ショートステイ以外の保育事業（認可外以外の保育施設）を利用した日数

ショートステイ以外の保育事業を利用した日数については、１名の回答があり、「２日」となっています。

（４）仕方なく子どもを同行させた日数

仕方なく子どもを同行させた日数については、回答がありませんでした。

（５）その他の日数

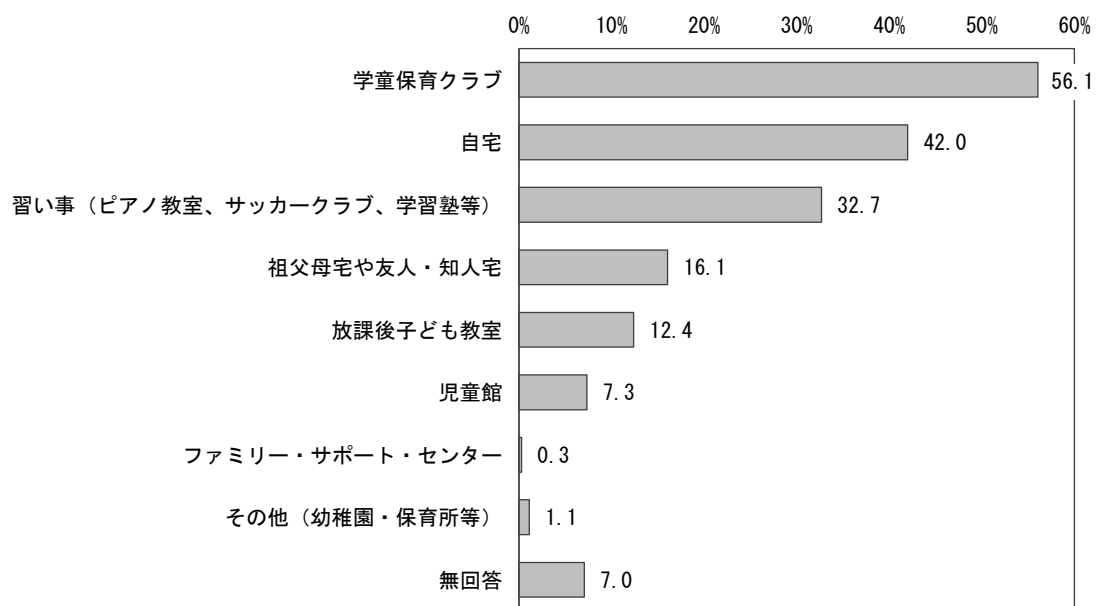
その他の日数については、１名の回答があり、「２日」となっています。記述では、「コロナで私が入院した時子どもも入院させてくれた」と回答しています。

11. 小学校入学以降の放課後の過ごし方について

問 29 小学校低学年（１～３年生）に放課後に過ごさせたい場所（複数回答）

小学校低学年に放課後に過ごさせたい場所は、「学童保育クラブ」が 56.1%と最も高く、次いで「自宅」が 42.0%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」が 32.7%となっています。

小学校低学年に放課後に過ごさせたい場所 N=355

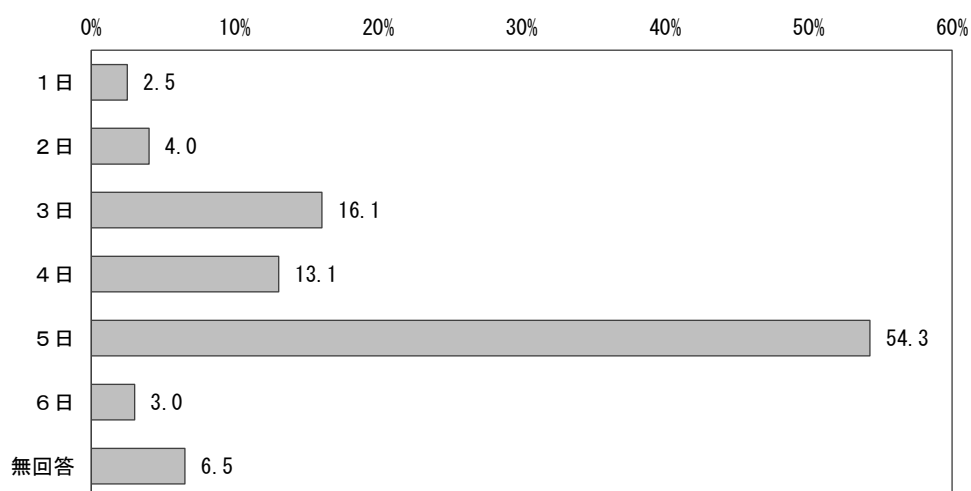


【問 29 で「学童保育クラブ」を選択した方にうかがいます】

(1) 学童保育クラブを利用する場合の週あたりの利用希望日数

「学童保育クラブ」を選択した方で、学童保育クラブを利用する場合の週あたりの利用希望日数は、「5 日」が 54.3%と最も高く、次いで「3 日」16.1%、「4 日」が 13.1%となっています。

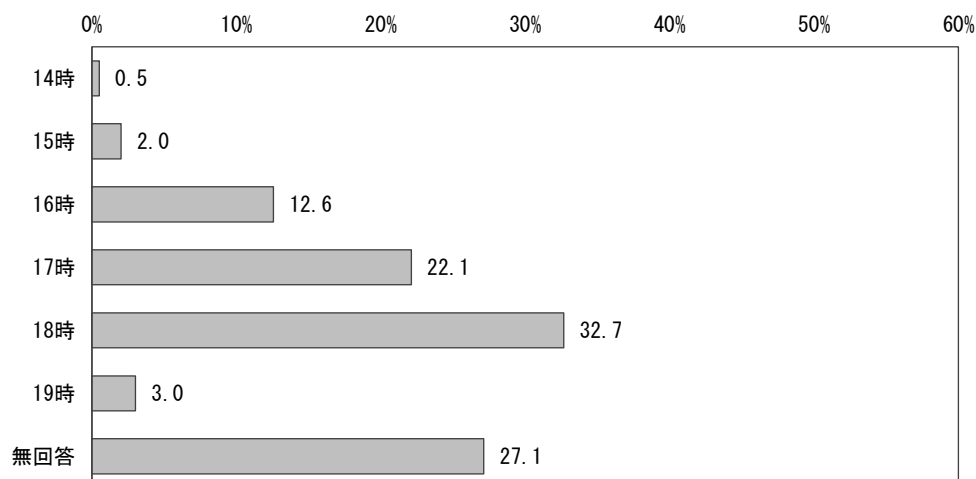
学童保育クラブの週あたりの利用希望日数 N=199



(2) 学童保育クラブを利用する場合の利用終了希望時間

「学童保育クラブ」を選択した方で、学童保育クラブの利用終了希望時間は、「18 時」が 32.7%と最も高く、次いで「17 時」が 22.1%となっています。「16 時」が 12.6%となっています。

学童保育クラブの利用希望終了時間 N=199



(3) 低学年の週・月あたりの利用日数

1. 「自宅」の週あたりの利用日数は、「5 日」が 28.2%と最も高く、次いで「3 日」が 21.5%、「2 日」が 12.8%となっています。
2. 「祖父母宅や友人・知人宅」の週あたりの利用日数は、「2日」が38.6%と最も高く、次いで「1日」が31.6%、「3日」と「5日」が同率でそれぞれ12.3%となっています。
3. 「習い事」の週あたりの利用日数は、「1 日」と「2 日」が同率でそれぞれが 41.4%、「3 日」が 6.9%となっています。
4. 「児童館」の週あたりの利用日数は、「1 日」と「5日」が同率でそれぞれ 26.9%、「2 日」が 19.2%となっています。
5. 「放課後子ども教室」の月あたりの利用日数は、「4 日」が 27.3%と最も高く、次いで「1 日」が 13.6%、「10 日」が 9.1%となっています。

<6～7については、以下の回答となっており、表は省略しています。>

6. 「ファミリー・サポート・センター」の週あたりの利用日数は、「1日」が1人となっています。(グラフ省略)
7. 「その他(幼稚園・保育所等)」の週あたりの利用日数は「5 日」が 2 人となっています。(グラフ省略)

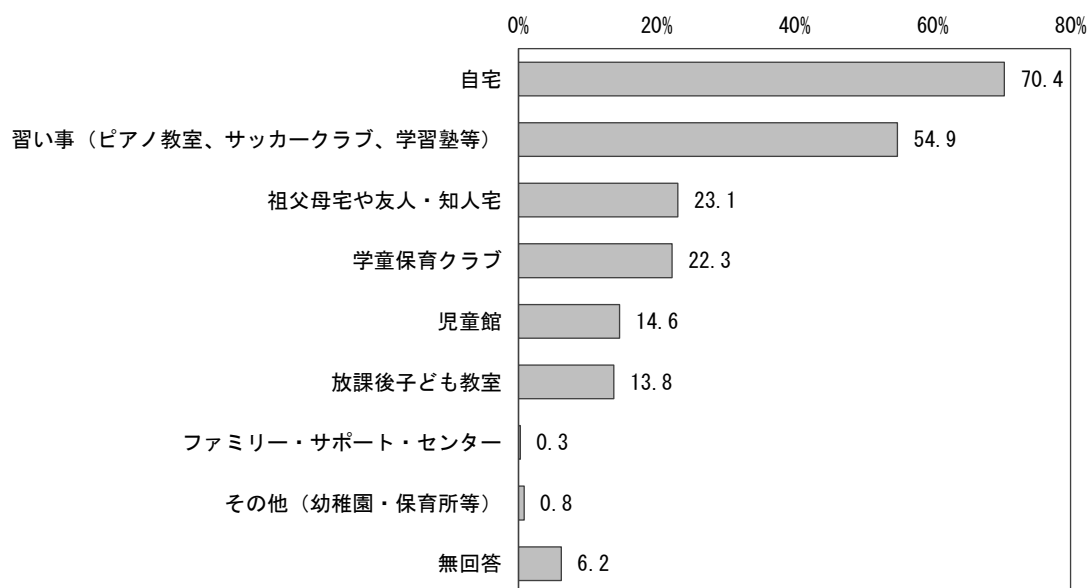
(%)

カテゴリー	自宅	祖父母宅や友人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室
N	149	57	116	26	44
1日	8.7	31.6	41.4	26.9	13.6
2日	12.8	38.6	41.4	19.2	6.8
3日	21.5	12.3	6.9	11.5	2.3
4日	12.1	1.8	0.9	0.0	27.3
5日	28.2	12.3	3.4	26.9	2.3
6日	1.3	0.0	0.0	3.8	0.0
7日	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8日	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8
10日	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
11日	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3
12日	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3
16日	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3
20日	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5
22日	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3
無回答	13.4	3.5	6.0	11.5	18.2

問 30 小学校高学年（4～6年生）に放課後に過ごさせたい場所（複数回答）

小学校高学年になったときに放課後過ごさせたい場所については、「自宅」が70.4%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」が54.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」が23.1%となっています。

小学校高学年に放課後に過ごさせたい場所 N=355

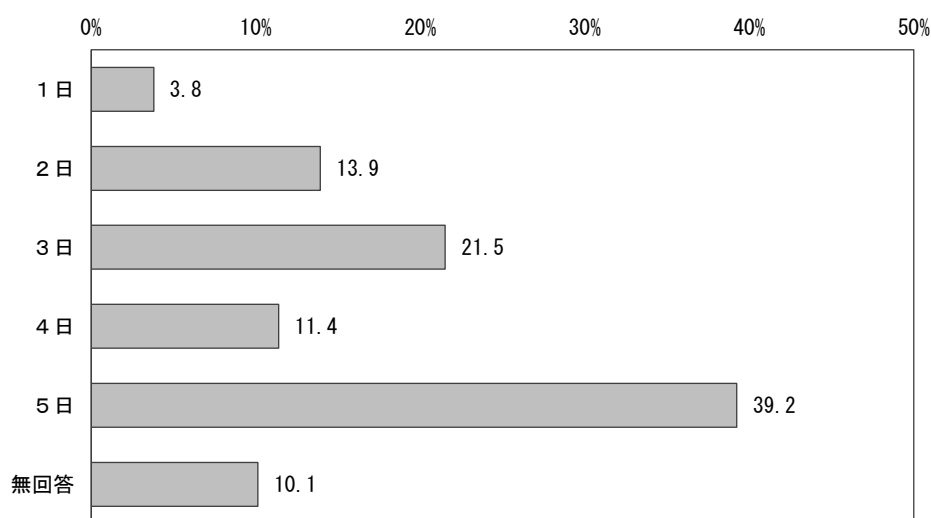


【問 30 で「学童保育クラブ」を選択した方にうかがいます】

(1) 学童保育クラブを利用する場合の週あたりの利用希望日数

「学童保育クラブ」を選択した方で、学童保育クラブの週あたりの利用希望日数は、「5 日」が 39.2%と最も高く、次いで「3 日」が 21.5%、「2 日」が 13.9%となっています。

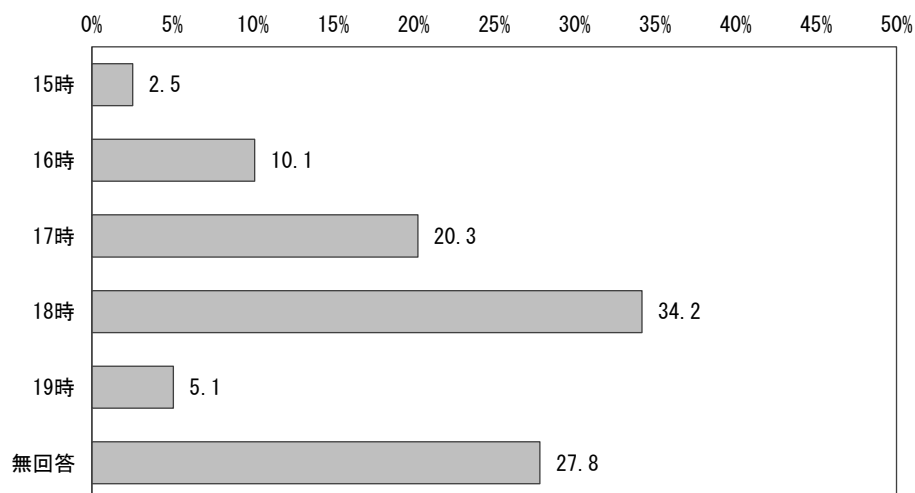
学童保育クラブの利用希望日数 N=79



(2) 学童保育クラブを利用する場合の利用希望終了時間

「学童保育クラブ」を選択した方で、学童保育クラブの利用終了希望時間は、「18 時」が 34.2%と最も高く、次いで「17 時」が 20.3%となっています。「16 時」が 10.1%となっています。

学童保育クラブの利用希望終了時間 N=79



(3) 高学年の週・月あたりの利用日数

1. 「自宅」の週あたりの利用日数は、「5日」が30.0%と最も高く、次いで「3日」が23.6%、「2日」が17.6%となっています。
2. 「祖父母宅や友人・知人宅」の週あたりの利用日数は、「2日」が37.8%と最も高く、次いで「1日」が31.7%、「3日」が12.2%となっています。
3. 「習い事」の週あたりの利用日数は、「2日」が47.7%と最も高く、次いで「1日」が26.2%、「3日」は15.9%となっています。
4. 「児童館」の週あたりの利用日数は、「2日」が30.8%と最も高く、次いで「1日」が28.8%、「5日」が17.3%となっています。
5. 「放課後子ども教室」の月あたりの利用日数は、「4日」が26.5%と最も高く、次いで「1日」が12.2%となっています。

<6～7については、以下の回答となっており、表は省略しています。>

6. 「ファミリー・サポート・センター」の週あたりの利用日数は、「1日」が1人となっています。
7. 「その他（幼稚園・保育所等）」の週あたりの利用日数は「1日」が1人、「3日」が1人、「5日」が1人となっています。

(%)

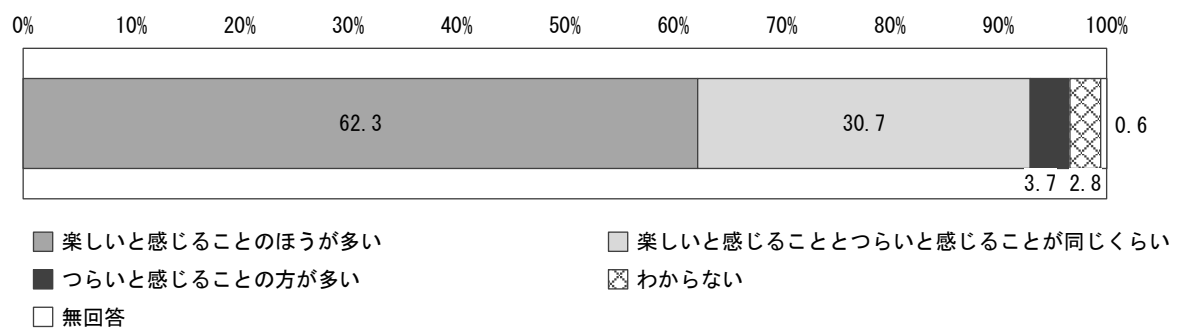
カテゴリー	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室
N	250	82	195	52	49
1日	8.0	31.7	26.2	28.8	12.2
2日	17.6	37.8	47.7	30.8	6.1
3日	23.6	12.2	15.9	13.5	2.0
4日	8.0	1.2	1.5	0.0	26.5
5日	30.0	11.0	2.1	17.3	8.2
6日	0.0	0.0	0.0	1.9	2.0
7日	1.2	0.0	0.0	0.0	2.0
8日	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1
10日	0.0	0.0	0.0	0.0	8.2
11日	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
12日	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
15日	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
20日	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1
無回答	11.6	6.1	6.7	7.7	16.3

12. 子育て全般について

問 31 子育てを楽しんでいることが多いか、つらいと感じていることが多いか

子育てを楽しんでいると感じることが多いかについては「楽しいと感じることのほうが多い」が62.3%、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が30.7%、「つらいと感じることの方が多い」が3.7%となっています。

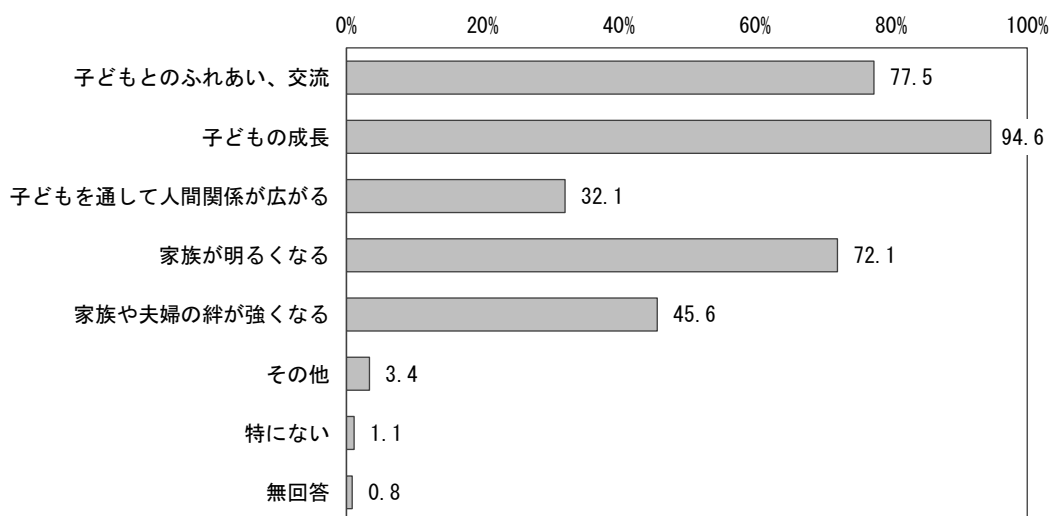
子育てを楽しんでいると感じることが多いか、つらいと感じることが多いか N=355



問 32 子育ての楽しみはどんなことか（複数回答）

子育ての楽しみについては「子どもの成長」が94.6%と最も高く、次いで「子どもとのふれあい、交流」が77.5%、「家族が明るくなる」が72.1%となっています。

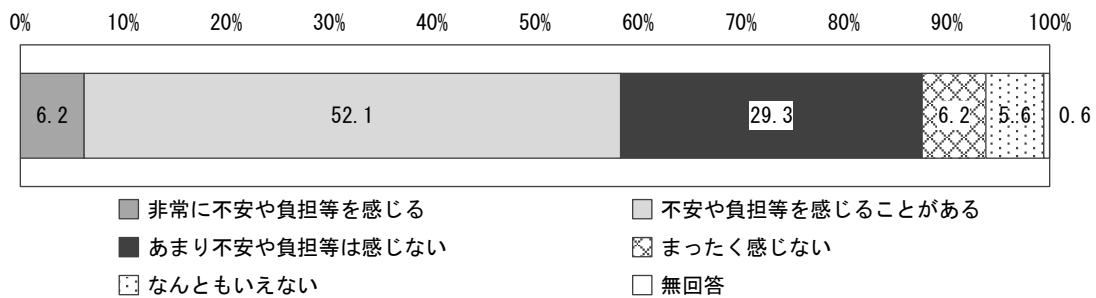
子育ての楽しみはどんなことか N=355



問 33 子育てに関して不安や負担等を感じるか

子育てに関して不安や負担等を感じるかについては「不安や負担等を感じることもある」が52.1%と最も高く、次いで「あまり不安や負担等は感じない」が29.3%、「非常に不安や負担等を感じる」と「まったく感じない」がともに6.2%となっています。

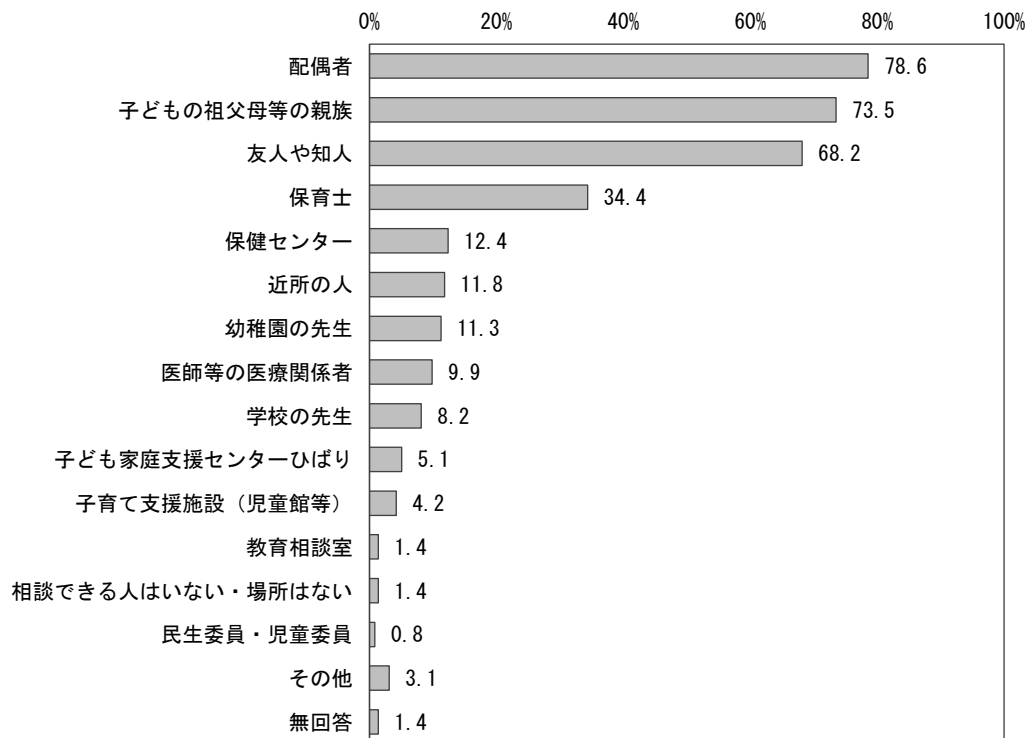
子育てに関して不安や負担等を感じるか N=355



問 34 子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる人・場所（複数回答）

子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人・場所については、「配偶者」が78.6%と最も高く、次いで「子どもの祖父母等の親族」が73.5%、「友人や知人」が68.2%となっています。

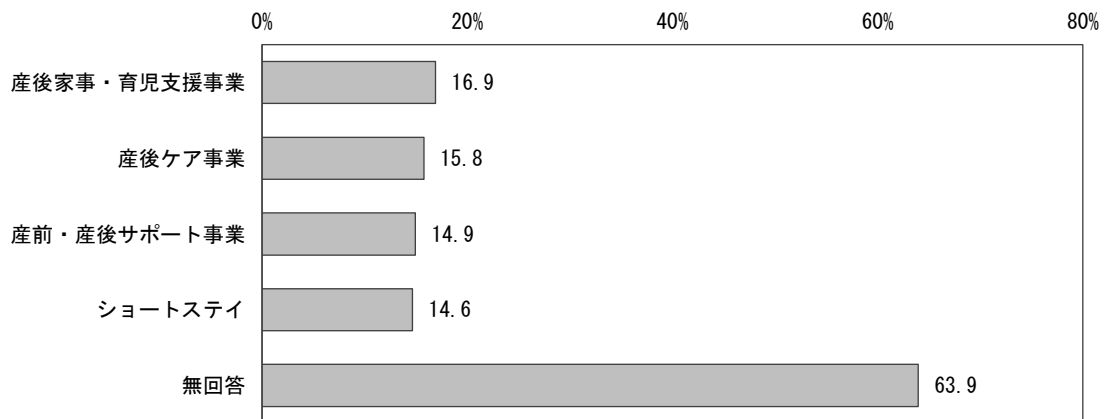
子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる人・場所 N=355



問 35 以下の子育て支援事業で今後利用したいもの（複数回答）

子育て支援事業で、今後利用したいものについては、「産後家事・育児支援事業」が 16.9%と最も高く、次いで「産後ケア事業」が 15.8%、「産前・産後サポート事業」が 14.9%となっています。

子育て支援事業で今後利用したいもの N=355

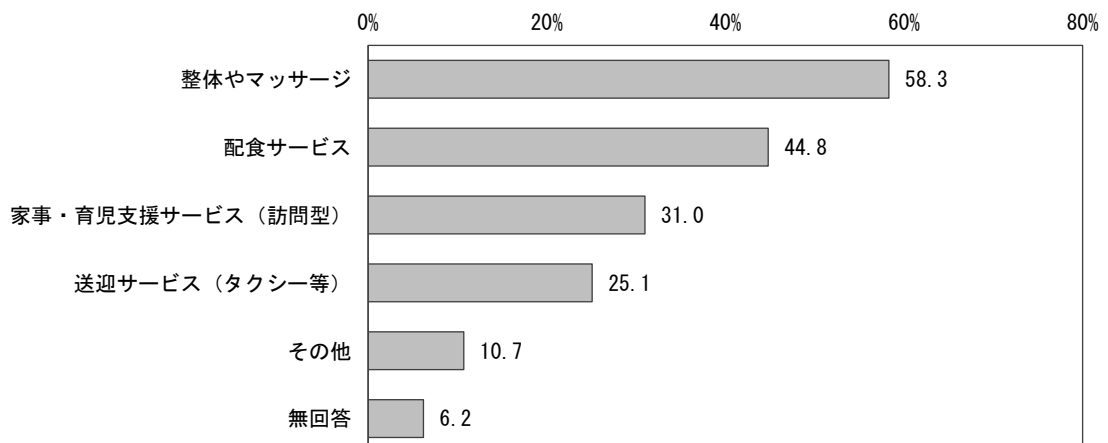


問 36 新生児訪問（乳児家庭全戸訪問）時に利用できるるとよいサービスについて（複数回答）

瑞穂町では、新生児訪問（乳児家庭全戸訪問）時に「瑞穂町子育て応援券」3,000 円分をお渡ししています。「瑞穂町子育て応援券」は、保育所等での一時預かり利用料と産後ケア事業利用等に利用できます。

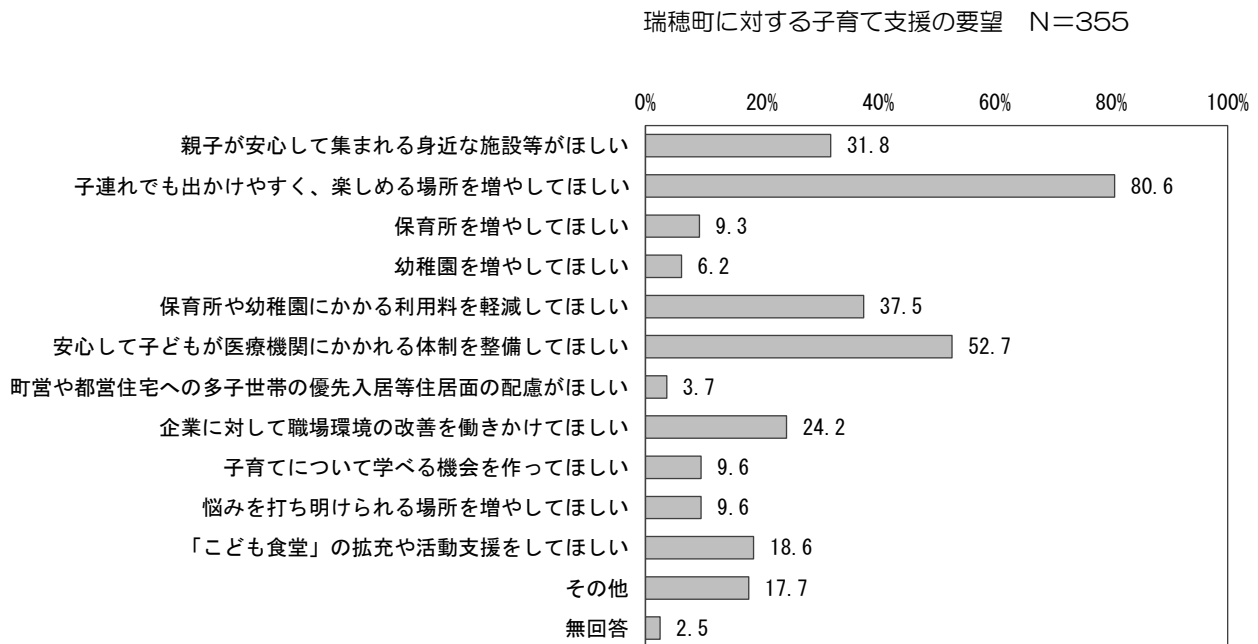
新生児訪問（乳児家庭全戸訪問）時に利用できるるとよいサービスについては、「整体やマッサージ」が 58.3%と最も多く、次いで「配食サービス」が 44.8%、家事・育児支援サービス（訪問型）が 31.0%となっています。

新生児訪問（乳児家庭全戸訪問）時に利用できるると良いサービス N=355



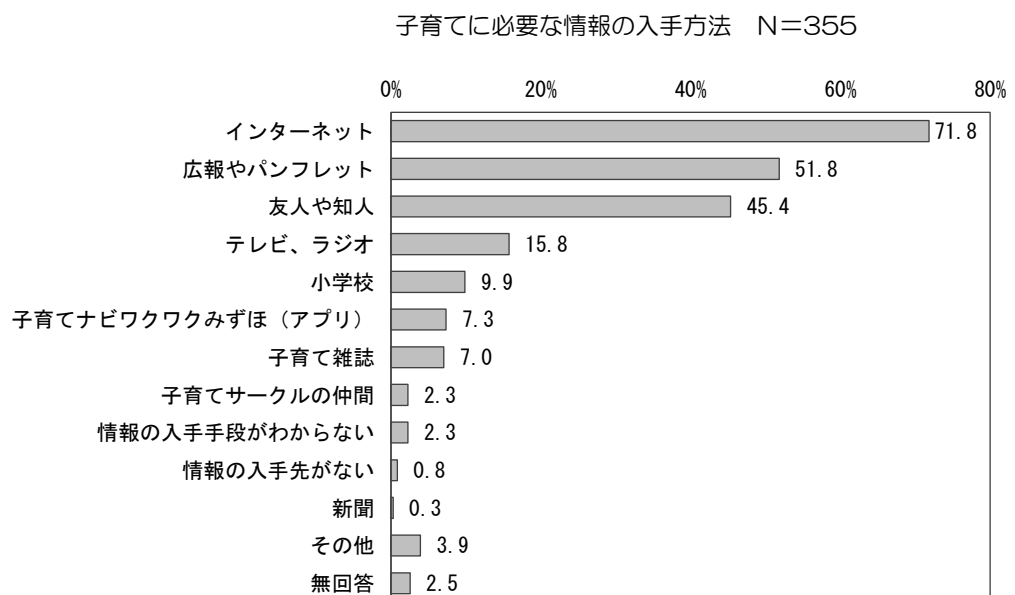
問 37 瑞穂町に対する子育て支援の要望（複数回答）

瑞穂町に対する子育て支援の要望は、「子連れでも出かけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい」が80.6%と最も高くなっており、8割以上となっています。次いで、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」が52.7%、「保育所や幼稚園にかかる利用料を軽減してほしい」は37.5%となっています。



問 38 子育てに必要な情報の入手方法（複数回答）

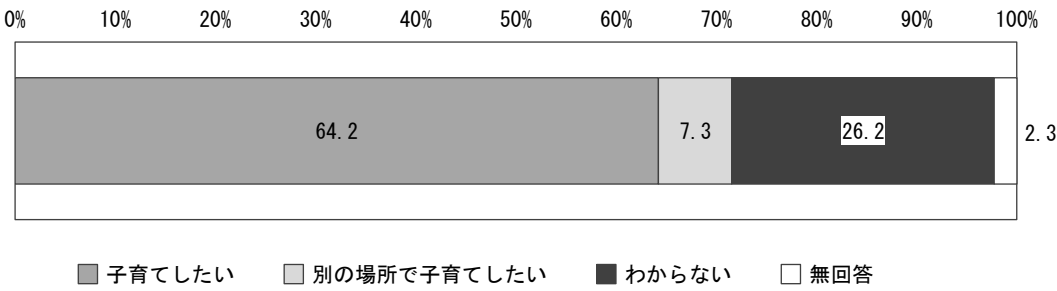
子育てに必要な情報の入手方法については、「インターネット（ホームページ、ブログ、X（旧ツイッター）、Instagram、フェイスブック等）」が71.8%と最も高く、次いで、「広報やパンフレット」が51.8%、「友人や知人」が45.4%となっています。



問 39 これからも瑞穂町で子育てしたいか

これからも瑞穂町で子育てしたいかについては、「子育てしたい」が 64.2%となっており、一方、「別の場所で子育てしたい」が 7.3%となっています。瑞穂町で子育てをしたい方が6割以上となっています。

これからも瑞穂町で暮らしたいか N=355



Ⅱ 小学生保護者調査結果

調査の概要

- 1 調査地域：瑞穂町全域
- 2 調査対象：瑞穂町内在住の小学生の児童を持つ保護者
- 3 対象者数：787 人
- 4 抽出方法：全世帯（未就学児がいる世帯を除く）
- 5 調査方法：郵送によるアンケート調査
- 6 調査日程：令和 5 年 12 月 22 日から令和 6 年 1 月 12 日まで（約 3 週間）
- 7 調査内容：小学生児童の子育てに関する保護者ニーズ調査、設問項目 26 問
- 8 回収結果：配布票数 787 票、回収票 327 票、回収率 41.6%
- 9 集計結果：今回の調査結果は、小数点第 2 位を四捨五入し、構成比率（パーセント）で小数点第 1 位までを表示しています。
アンケートの選択肢の語句が長い場合、本文中や表・グラフでは省略した表現を用いることがあります。
各設問の「N」は回答者数を表しています。

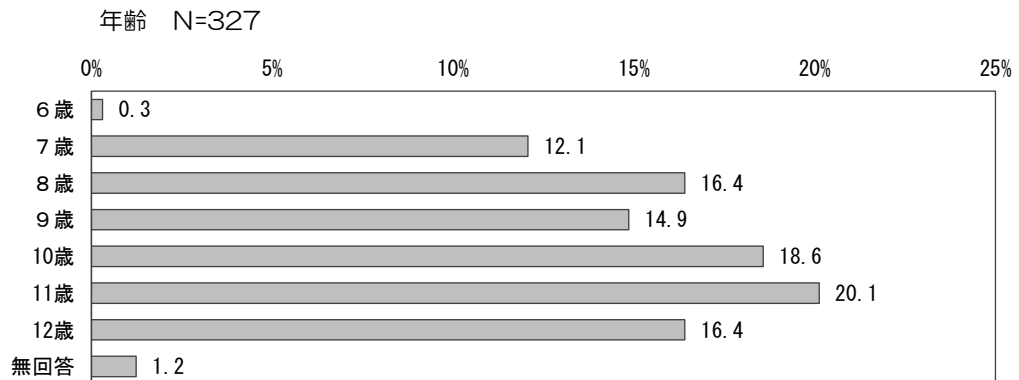


1. 子どもと家族の状況について

問1 子どもの状況

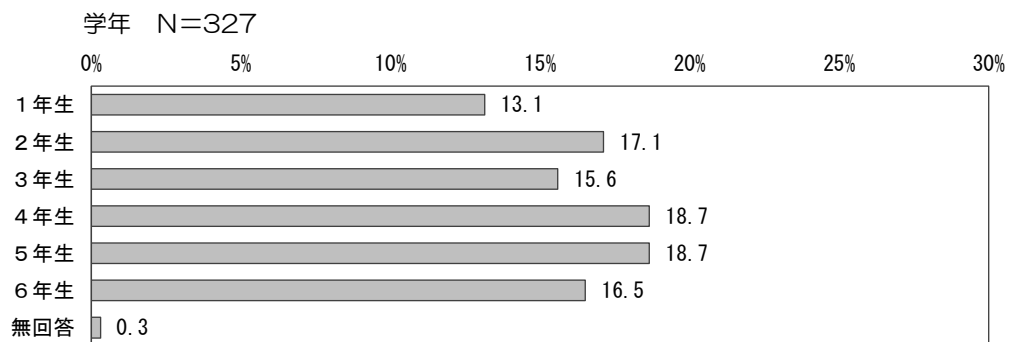
(1) 年齢

子どもの年齢は、11歳が20.1%と最も高く、次いで10歳が18.6%、8歳と12歳がともに16.4%となっています。



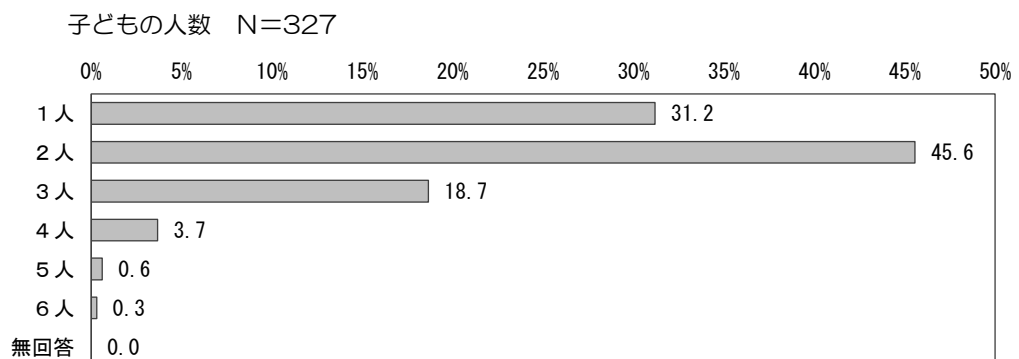
(2) 学年

子どもの学年は、4年生と5年生がともに18.7%、次いで2年生が17.1%、6年生が16.5%となっています。



(3) 子ども的人数

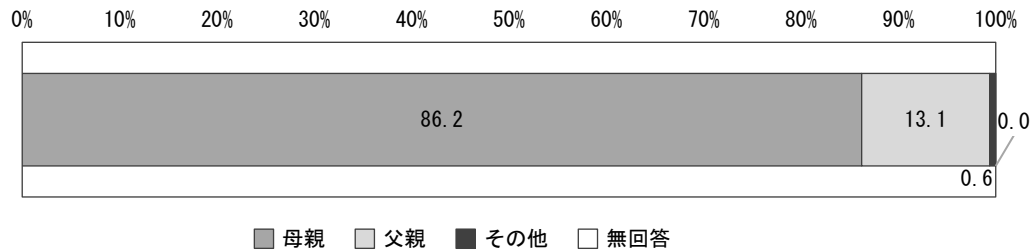
子ども的人数は、2人が45.6%、次いで1人が31.2%、3人が18.7%となっています。



問 2 調査票の回答者

調査票の回答者は、「母親」が86.2%、「父親」が13.1%となっています。

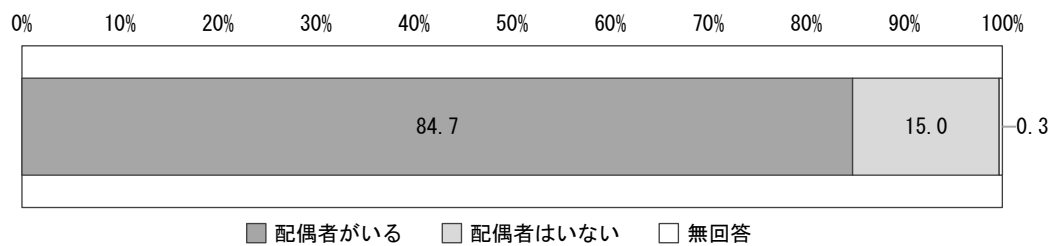
調査票の回答者 N=327



問 3 回答者の配偶者の有無

回答者の配偶者の有無は、「配偶者がいる」が84.7%、「配偶者はいない」が15.0%となっています。

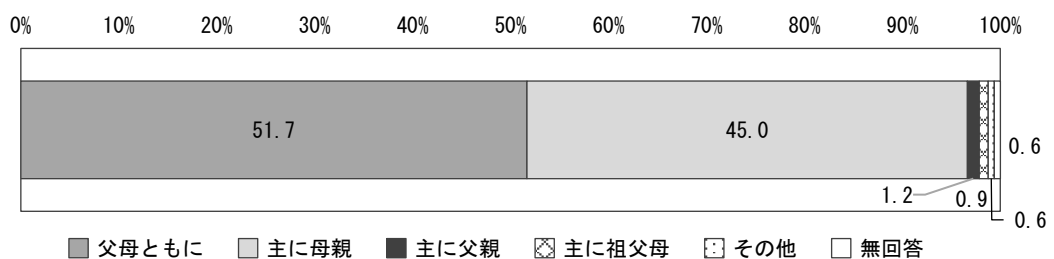
回答者の配偶者の有無 N=327



問 4 家庭での子育てを主に行っている方

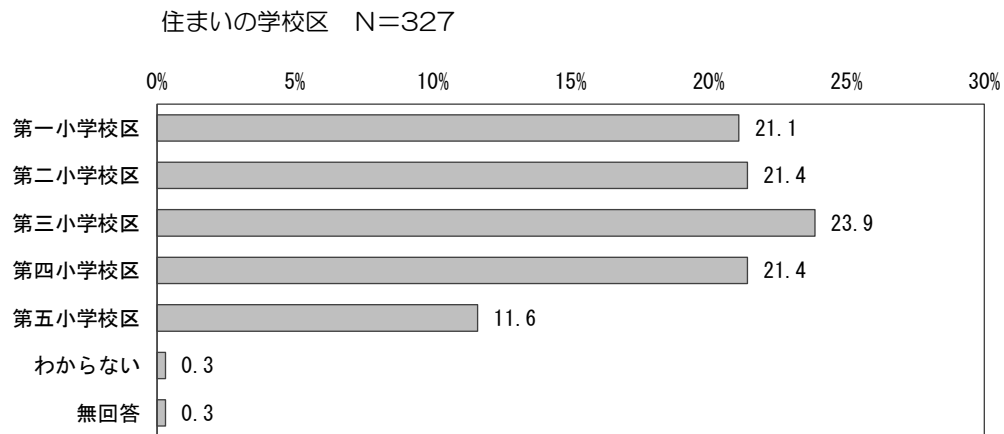
家庭で子育てを主に行っている方は、「父母ともに」が51.7%、「主に母親」が45.0%となっています。

家庭内での子育てを主に行っている方 N=327



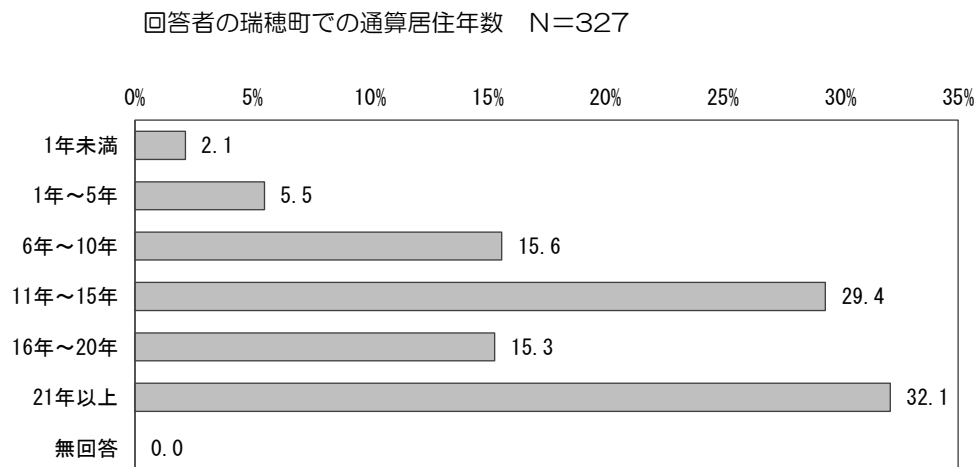
問5 住まいの学校区

住まいの学校区は、「第三小学校区」が23.9%、次いで、「第二小学校区」と「第四小学校区」が21.4%、「第一小学校区」が21.1%、「第五小学校区」が11.6%となっています。



問6 回答者の瑞穂町での通算居住年数

通算居住年数は、「21年以上」が32.1%、次いで「11年～15年」が29.4%、「6年～10年」が15.6%となっています。

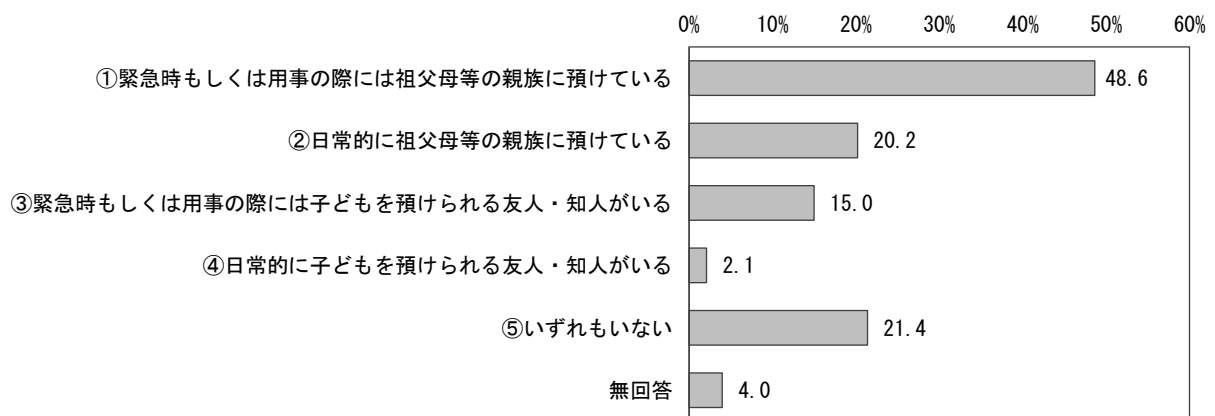


2. 子どもの生活環境について

問 7 日頃、お子さんを預けられる親族・知人（複数回答）

日頃、お子さんを預けられる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預けている」が 48.6%、「日常的に祖父母等の親族に預けている」が 20.2%となっています。一方、「いずれもない」は 21.4%となっています。

日頃、お子さんを預けられる親族・知人 N=327

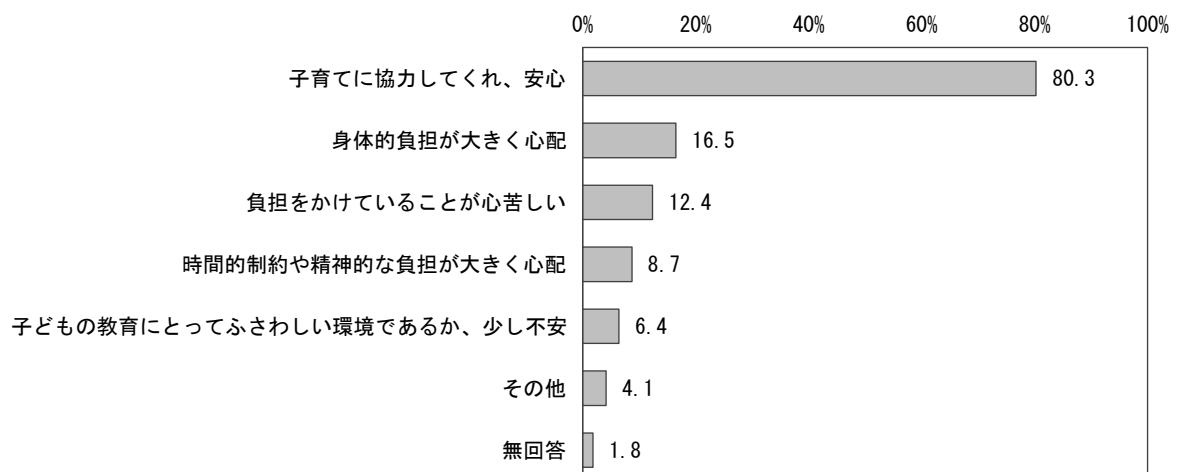


【問 7 で①と②を選択した方にうかがいます】

問 7-1 祖父母等の親族にお子さんを預けている状況（複数回答）

祖父母等の親族にお子さんを預けている状況は、「祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である」が 80.3%と最も高くなっています。その他の子どもをみてもらっている状況は、それぞれ 20%以下となっています。

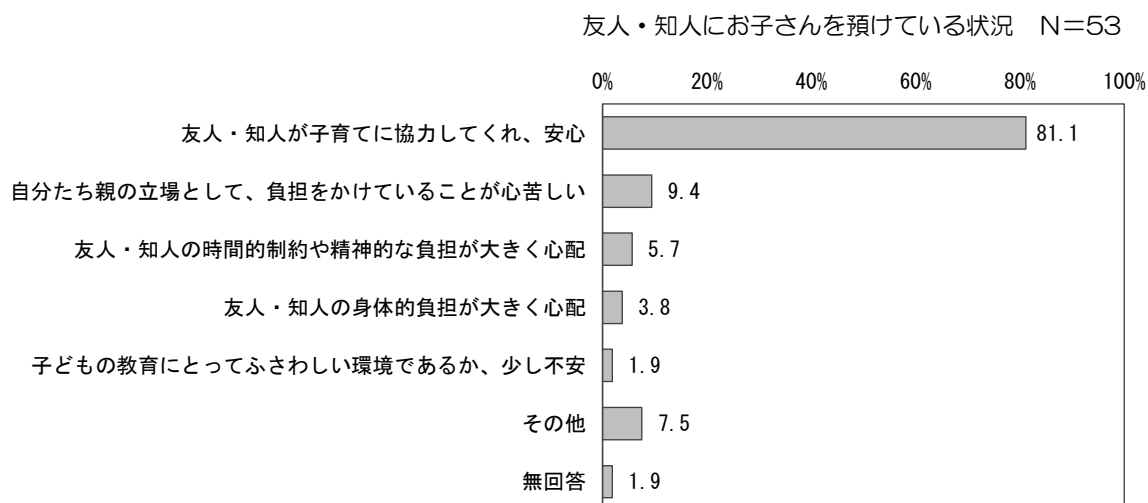
祖父母等の親族にお子さんを預けている状況 N=218



【問 7 で③と④を選択した方にうかがいます】

問 7-2 友人・知人にお子さんを預けている状況（複数回答）

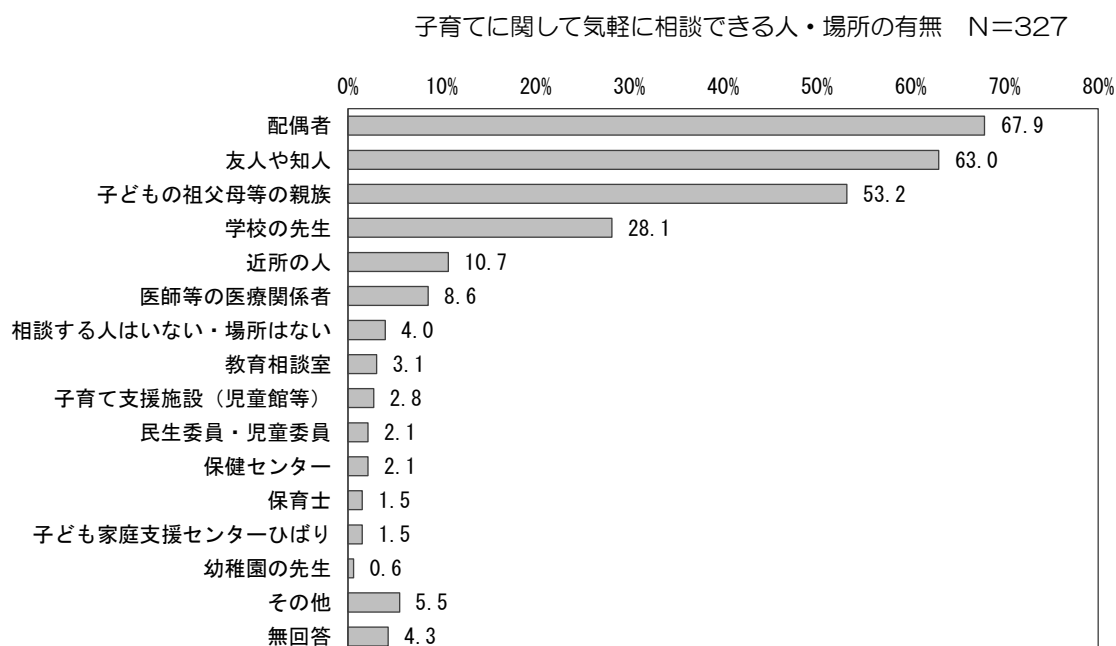
友人・知人にお子さんを預けている状況は、「友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である」が 81.1%と最も高くなっています。その他の友人・知人にお子さんを預けている状況は、それぞれ 10%以下の割合となっています。



【すべての方にうかがいます。】

問 8 子育てに関して気軽に相談できる人・場所の有無（複数回答）

子育てに関して気軽に相談できる人・場所は、「配偶者」が 67.9%と最も高く、次いで「友人や知人」が 63.0%、「子どもの祖父母等の親族」が 53.2%となっています。一方、「相談する人はいない・場所はない」は 4.0%となっています。

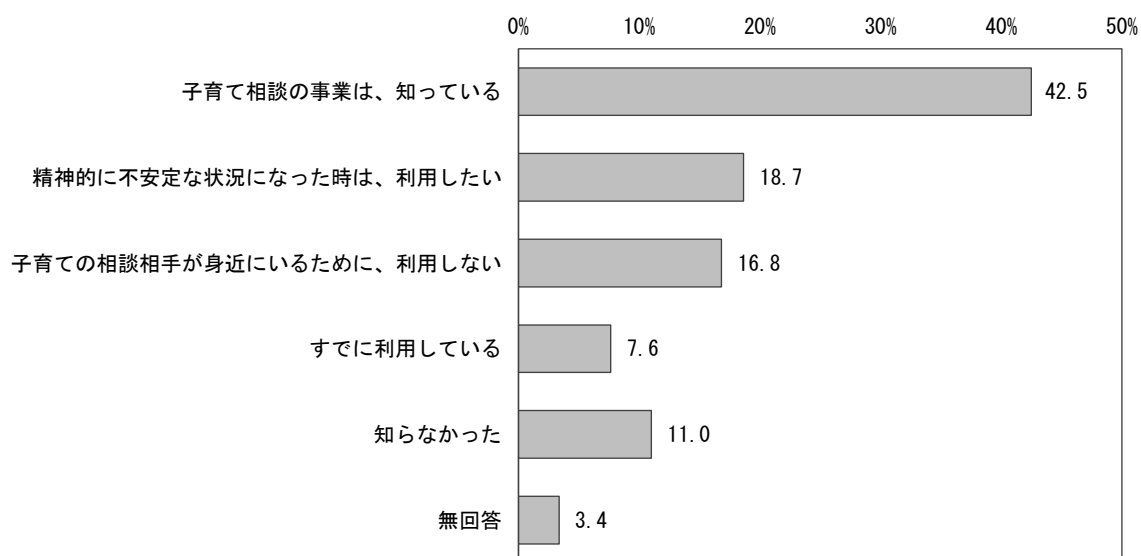


問 8-1 子ども家庭支援センターや保健センター等の子育て相談

子ども家庭支援センターや保健センター等の子育て相談は、「子育て相談の事業は、知っている」が42.5%、「知らなかった」が11.0%となっています。

子育て相談利用に関しては、「すでに利用している」が7.6%、「精神的に不安定な状況になった時は、利用したい」が18.7%となっています。一方、「子育て相談相手が身近にいるために、利用しない」は16.8%となっています。

子ども家庭支援センターや保健センター等の子育て相談 N=327



3. 保護者の就労状況について

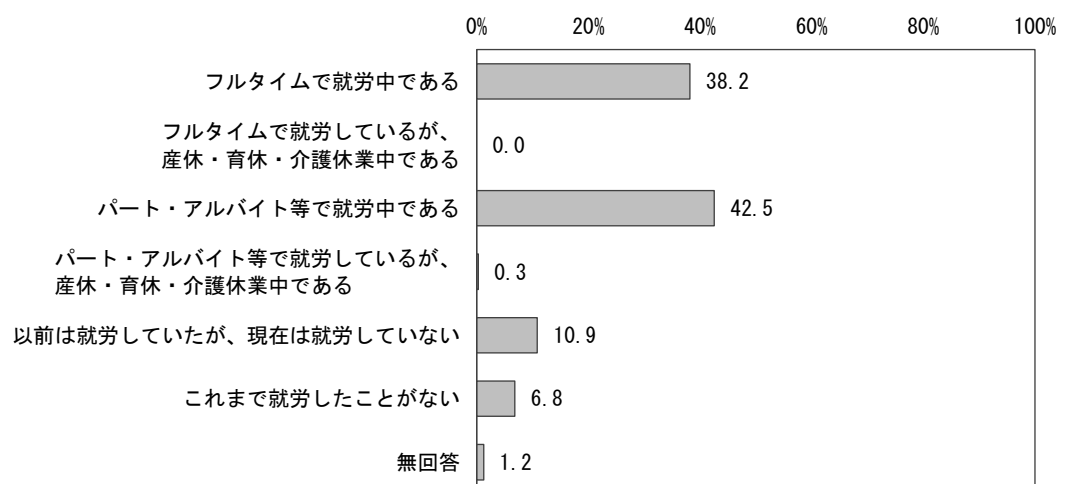
問9 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）

（1）保護者の就労状況

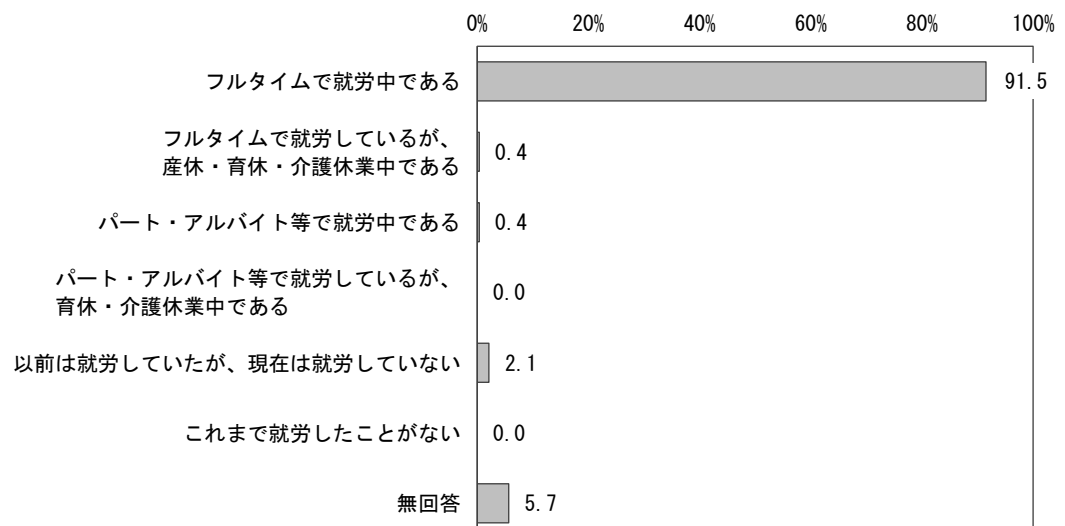
母親の就労状況は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労中である」が42.5%、次いで「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労中である」が38.2%となっています。

父親の就労状況は、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労中である」が91.5%と最も高くなっている一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」は2.1%となっています。

母親の就労状況 N=327



父親の就労状況 N=283



【問9の母親の就労状況で「就労している」を選択した方にうかがいます】

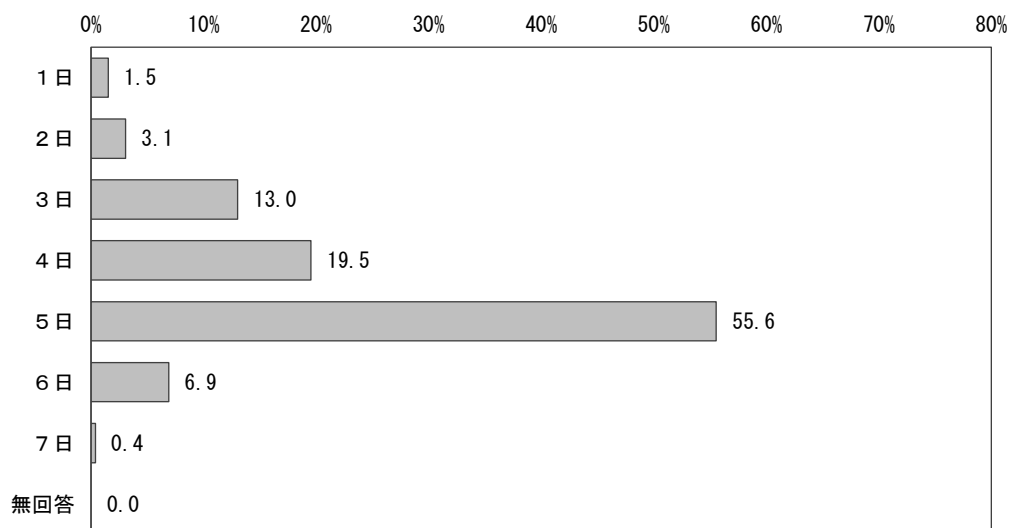
【問9の父親の就労状況で「就労している」を選択した方にうかがいます】

(2) 1 週あたりの就労日数

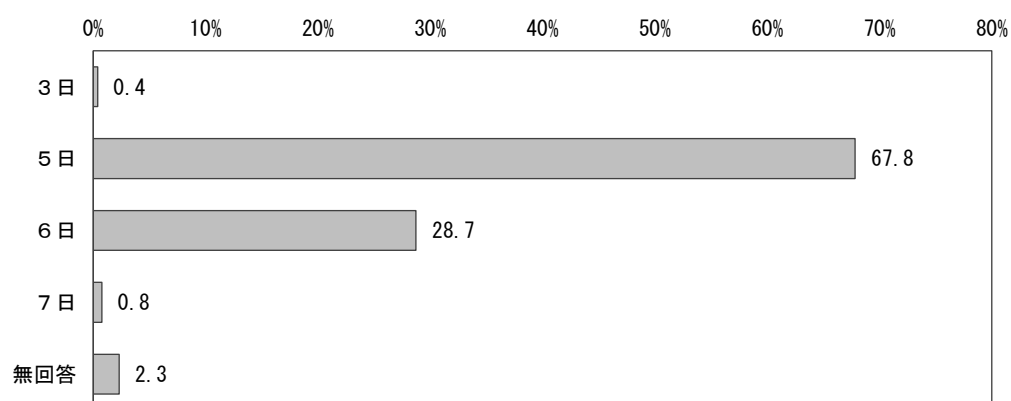
問9の母親の就労状況で「就労している」を選択した方で、母親の1週あたりの就労日数は、「5日」が55.6%と最も高く、次いで「4日」が19.5%となっています。

問9の父親の就労状況で「就労している」を選択した方で、父親の1週あたりの就労日数も「5日」が67.8%と最も高く、次いで「6日」が28.7%となっています。一方、「3日以下」は0.4%となっています。

母親の1週あたりの就労日数 N=261



父親の1週あたりの就労日数 N=261

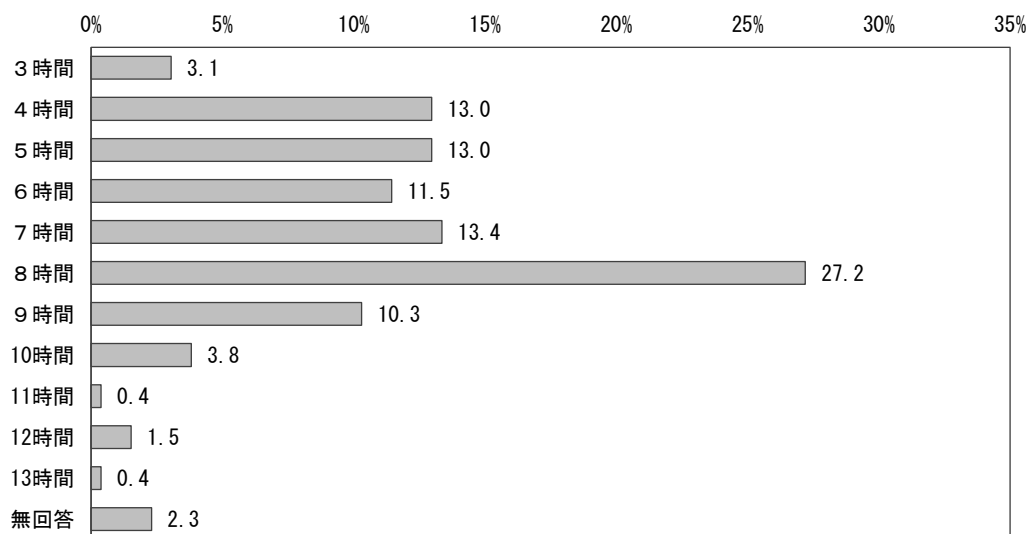


(3) 1日あたりの就労時間（残業時間含む）

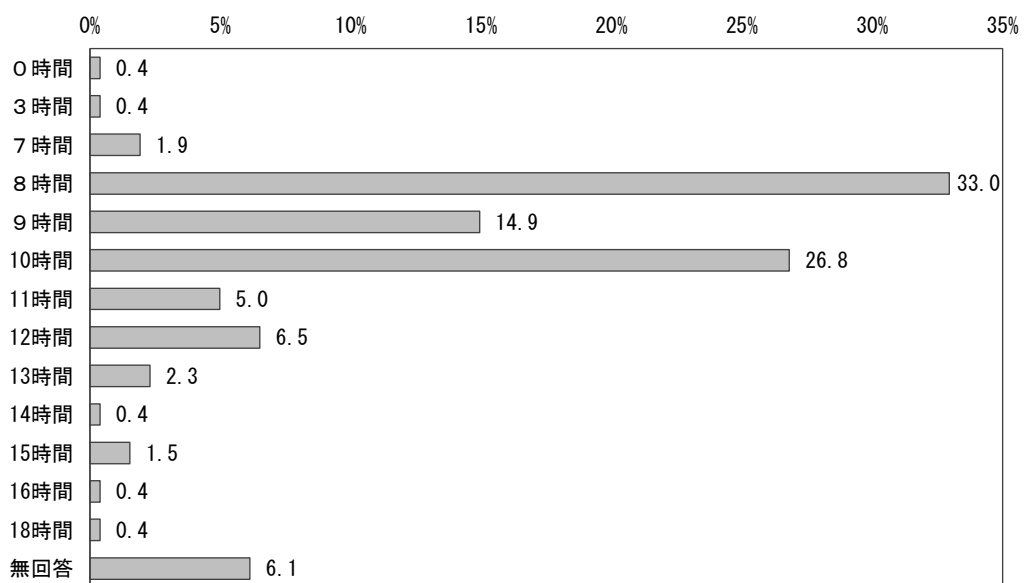
母親の1日あたりの就労時間は、「8時間」が27.2%と最も高く、次いで「7時間」が13.4%、「4時間」と「5時間」はともに13.0%となっています。

父親の1日あたりの就労時間は、「8時間」が33.0%と最も高く、次いで「10時間」が26.8%、「9時間」が14.9%となっており、母親と比較して父親の労働時間が長い傾向にあります。

母親の1日あたりの就労時間 N=261



父親の1日あたりの就労時間 N=261

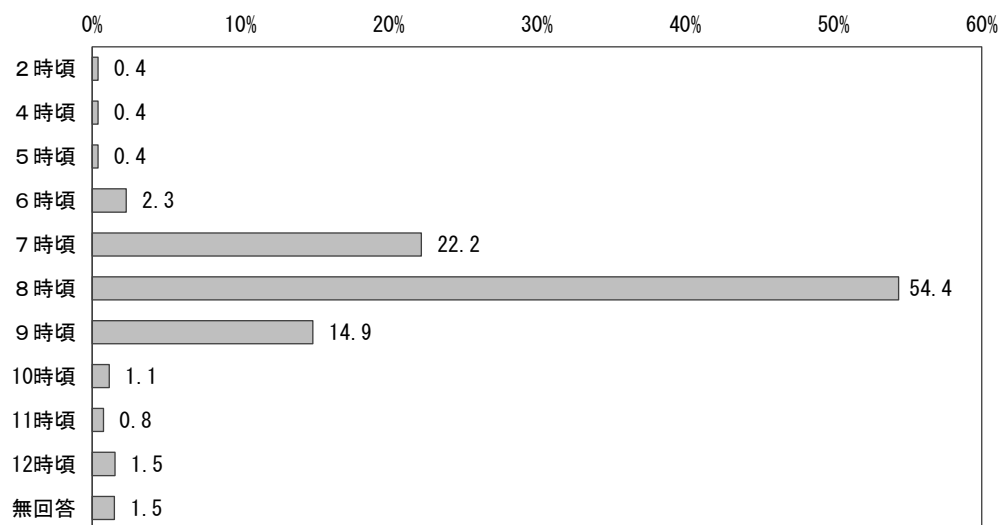


(4) 家を出る時間

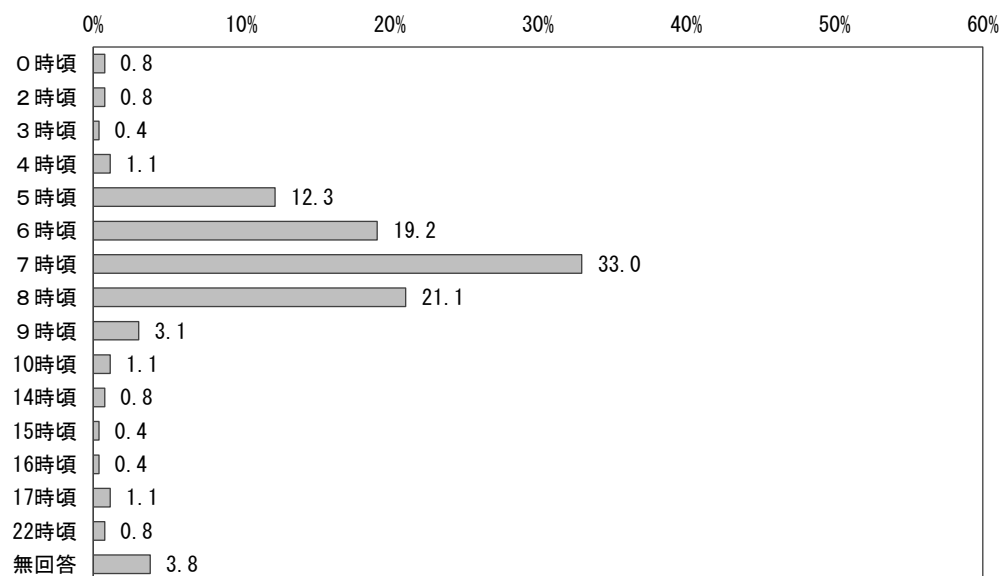
母親の家を出る時間帯は、「8 時頃」が 54.4%と最も高く、次いで「7 時頃」が 22.2%、「9 時頃」が 14.9%となっています。

父親の家を出る時間帯は、「7 時頃」が 33.0%と最も高く、次いで「8 時頃」が 21.1%、「6 時頃」が 19.2%となっています。母親と比較して 1 時間ほど早く家を出る傾向にあります。

母親の家を出る時間 N=261



父親の家を出る時間 N=261

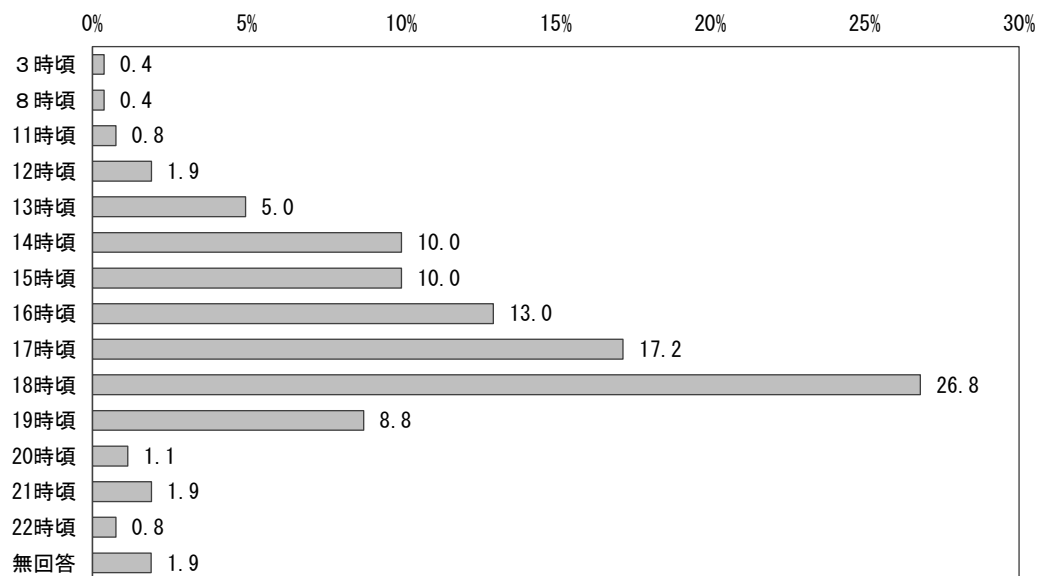


(5) 帰宅時間

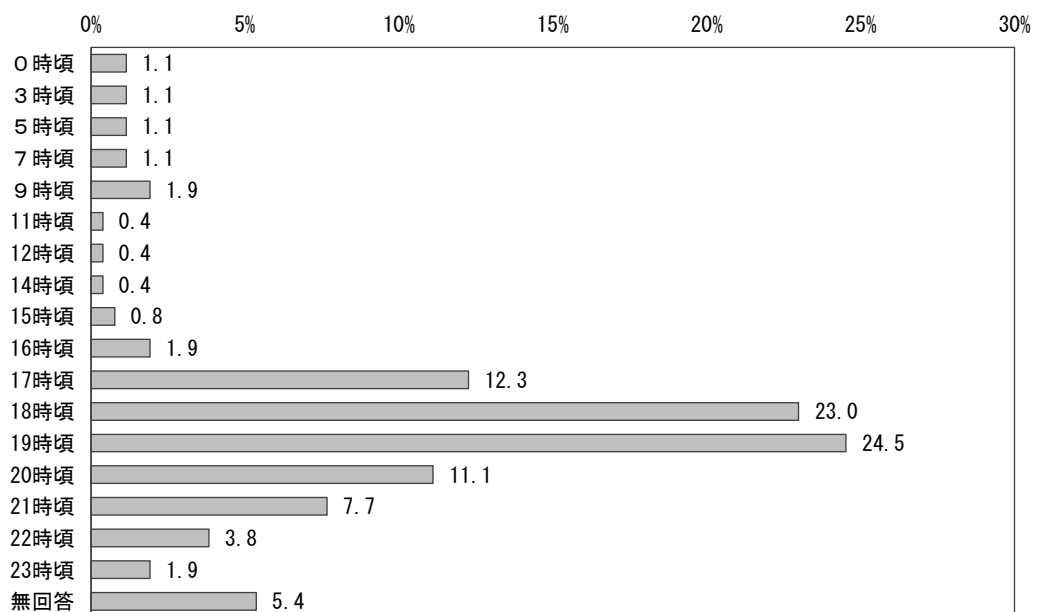
母親の帰宅時間は、「18 時頃」が 26.8%と最も高く、次いで「17 時頃」が 17.2%、「16 時頃」が 13.0%となっています。

父親の帰宅時間は、「19 時頃」が 24.5%、「18 時頃」が 23.0%、「17 時頃」が 12.3%となっています。父親の帰宅時間は、母親の帰宅時間と比較して約 1 時間程度遅い傾向が見られます。

母親の帰宅時間 N=261



父親の帰宅時間 N=261

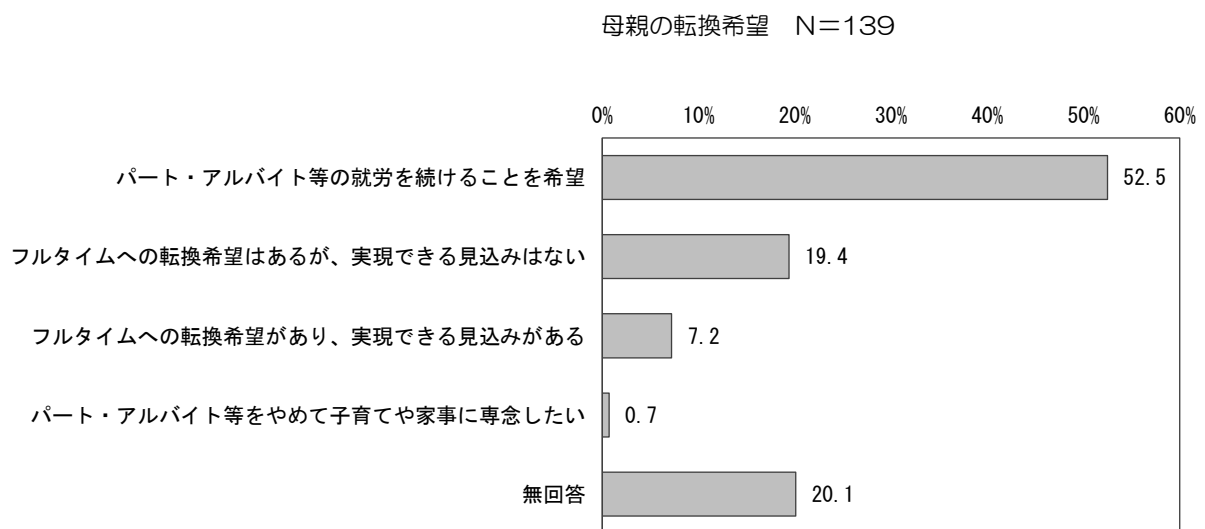


【問9の母親の就労状況または父親の就労状況で「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外での就労）」を選択した方にうかがいます】
問10 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。

問10 フルタイムへの転換希望

母親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望」が52.5%と最も高く、次いで、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が19.4%となっています。

父親のフルタイムへの転換希望は、無回答が1名となっています。（グラフ省略）

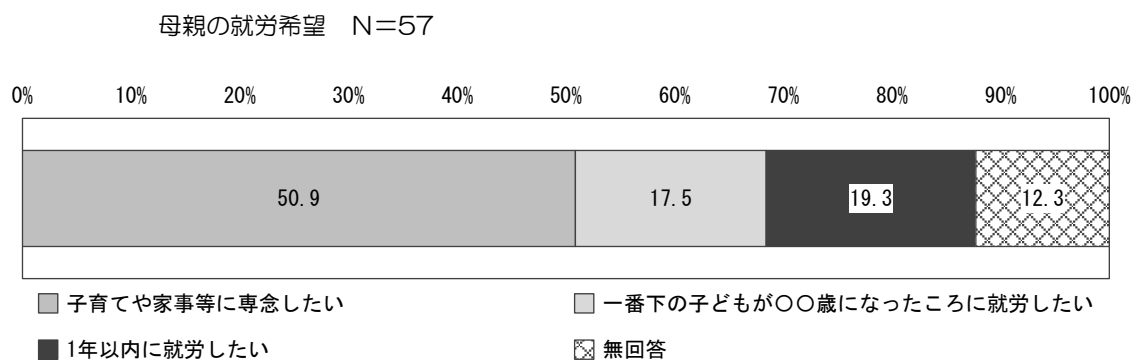


【問 9 の母親の就労状況または父親の就労状況で「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」を選択した方にうかがいます】問 11 就労したいという希望はありますか。

問 11 就労希望

(1) 母親の就労希望

現在就労していない母親の就労希望は、「子育てや家事等に専念したい（就労の予定はない）」が 50.9%と最も高く、就労より子育てへの専念を希望しています。次いで、「1年以内に就労したい」が 19.3%、「一番下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい」が 17.5%となっています。



(2) 父親の就労希望

現在就労していない父親の就労希望は、2名の回答があり、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」と「1年以内に就労したい」がそれぞれ1名ずつとなっています。（グラフ省略）

(3) 一番下の子どもが〇〇歳になったところ就労したいか（母親）

就労する時の一番下の子どもの年齢は、「13歳」が 30.0%、次いで「10歳」と「16歳」、がいずれも 20.0%となっています。（グラフ省略）

父親については回答者はいませんでした。（グラフ省略）

(4) 希望する就労形態

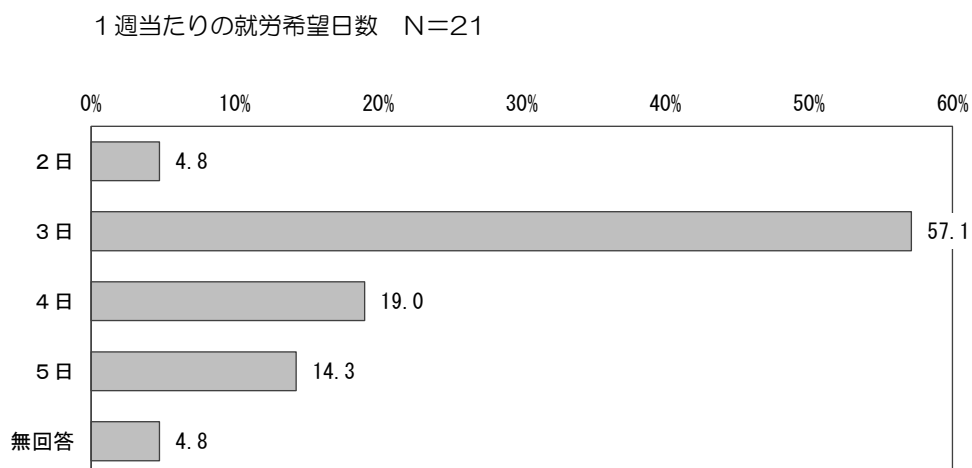
母親の希望する就労形態については、「（パートタイム、アルバイト等（フルタイム）以外の就労）」が 21名となっています。（グラフ省略）

父親の希望する就労形態については、1名の回答があり、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の勤務）」が1名となっています。（グラフ省略）

(5) パートタイム、アルバイト希望の1週あたりの希望就労日数

母親のパートタイム、アルバイト希望の1週あたりの希望就労日数は、「3日」が57.1%と最も高く、次いで「4日」が19.0%、「5日」14.3%となっています。

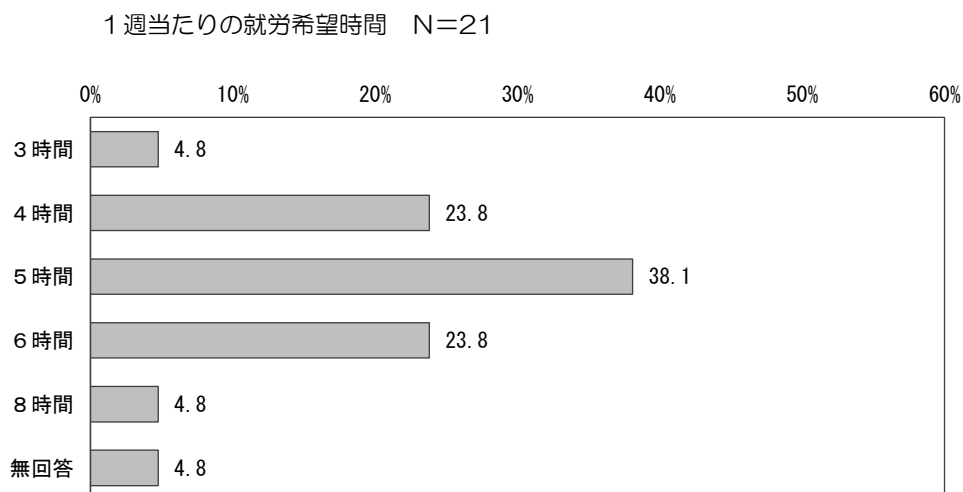
父親については回答者はいませんでした。(グラフ省略)



(6) パートタイム、アルバイト希望の1日あたりの希望就労時間

母親のパートタイム、アルバイト希望の1日あたりの希望就労時間は、「5時間」が38.1%と最も高く、次いで「4時間」と「6時間」がともに23.8%となっています。

父親については回答者はいませんでした。(グラフ省略)

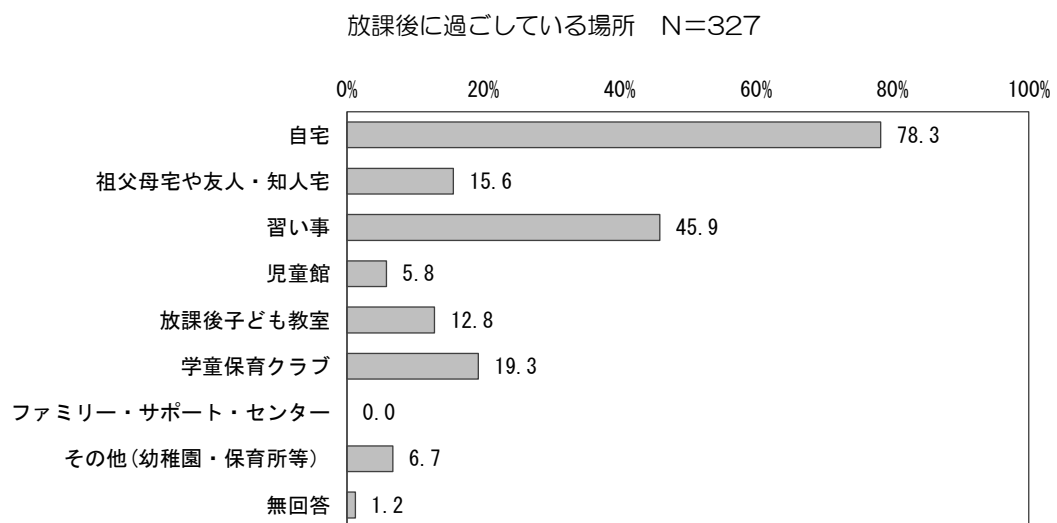


4. 子どもの放課後の過ごし方について

問 12 放課後に過ごしている場所（複数回答）

（1）放課後に過ごしている場所

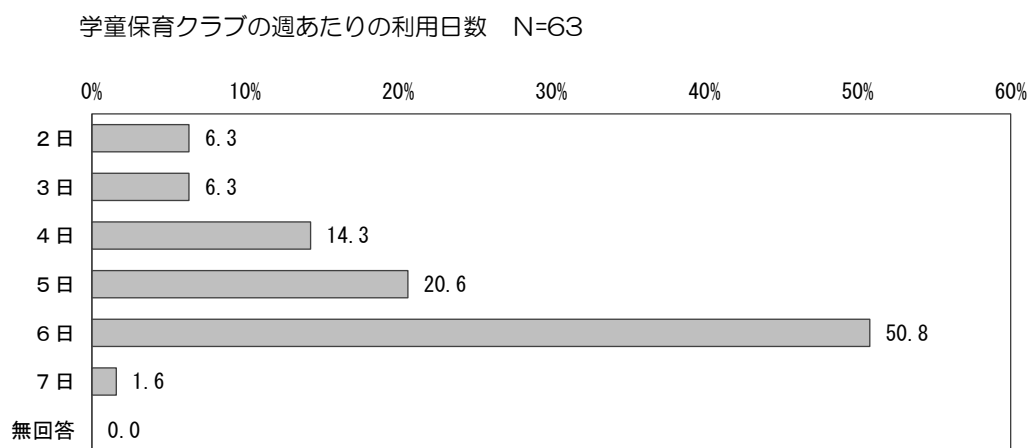
放課後に過ごしている場所は、「自宅」が78.3%と最も高くなっています。次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」は45.9%、「学童保育クラブ」は19.3%となっています。



※学童保育クラブ・・・保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供する事業です。

（2）学童保育クラブの週あたりの利用日数

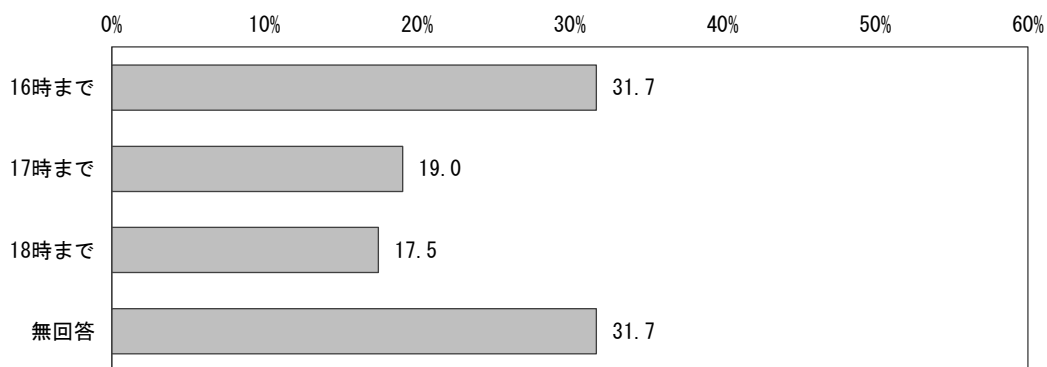
学童保育クラブの週あたりの利用日数は、「6日」が50.8%と最も高くなっています。次いで「5日」が20.6%、「4日」が14.3%となっています。



(4) 学童保育クラブの利用時間帯

下校時からの学童保育クラブの利用時間帯は、「16 時まで」が 31.7%と最も高く、次いで「17 時まで」が 19.0%、「18 時まで」が 17.5%となっています。

学童保育クラブの下校時間帯 N=63



(5) 放課後過ごしている週・月あたりの利用日数

1. 「自宅」で過ごしている週あたりの利用日数は、「6日」が44.9%と最も高く、次いで「4日」が17.2%、「3日」が10.5%となっています。
2. 「祖父母宅や友人・知人宅」で過ごしている週あたりの利用日数は、「3日」が35.3%と最も高く、次いで「2日」が33.3%、「6日」が15.7%となっています。
3. 「習い事」で過ごしている週あたりの利用日数は、「3日」が32.7%と最も高く、次いで「2日」が28.7%、「4日」が20.0%となっています。
4. 「児童館」で過ごしている週あたりの利用日数は、「2日」が47.4%と最も高く、次いで「3日」が36.8%、「4日」が10.5%となっています。
5. 「放課後子ども教室」で過ごしている月あたりの利用日数は、「2日」が57.1%と最も高く、次いで「3日」が28.6%となっています。
- ※6. 「ファミリー・サポート・センター」については、回答がありませんでした。
7. 「その他(幼稚園・保育所等)」で過ごしている週あたりの利用日数は「3日」が27.3%、「4日」、「5日」がともに22.7%となっています。

※6については、表は省略しています。

(%)

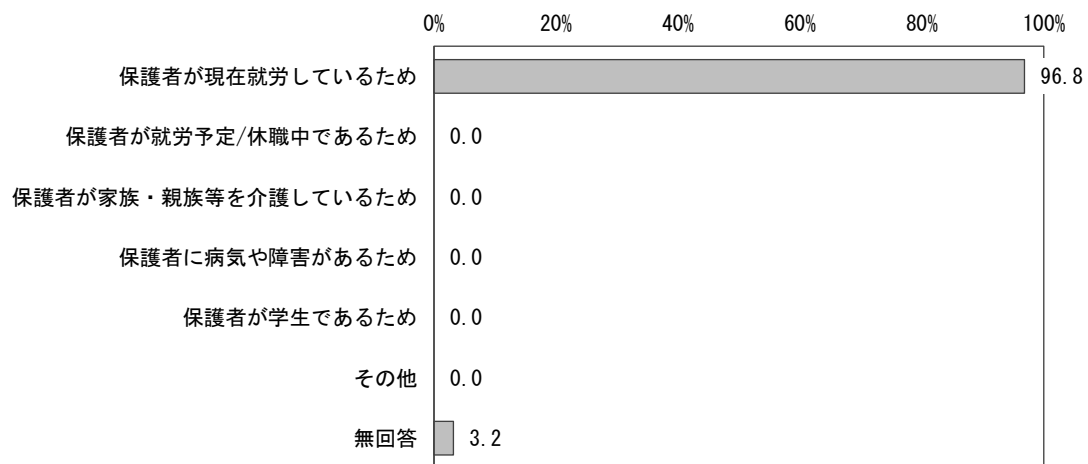
カテゴリー	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	その他
N	256	51	150	19	42	22
1日	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	4.5
2日	8.2	33.3	28.7	47.4	57.1	4.5
3日	10.5	35.3	32.7	36.8	28.6	27.3
4日	17.2	7.8	20.0	10.5	2.4	22.7
5日	9.4	2.0	9.3	0.0	7.1	22.7
6日	44.9	15.7	6.7	0.0	0.0	4.5
7日	2.0	0.0	1.3	0.0	0.0	4.5
無回答	7.8	3.9	1.3	5.3	4.8	9.1

【問 12 で「学童保育クラブ」を選択した方にうかがいます】

問 13 学童保育クラブを利用している主な理由

学童保育クラブを選択した方で、学童保育クラブを利用している主な理由は、「保護者が現在就労しているため」が 96.8%となっています。

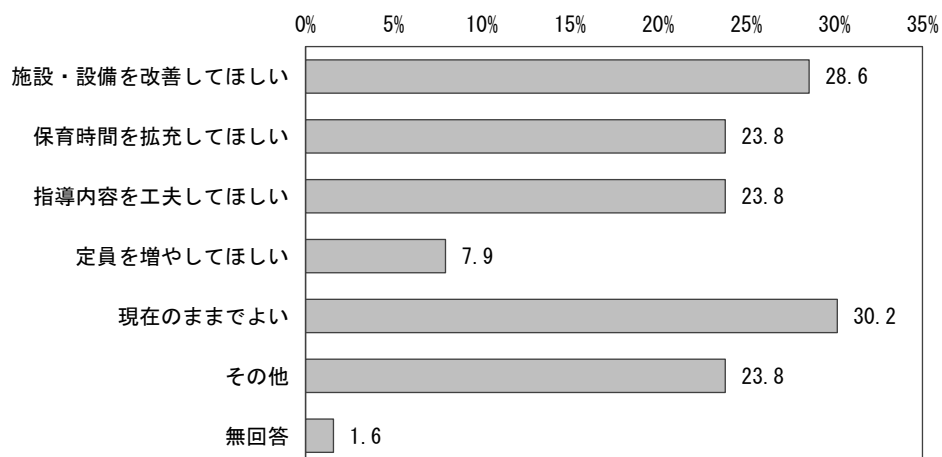
学童保育クラブを利用されている主な理由 N=63



問 13-1 学童保育クラブに対する要望（複数回答）

学童保育クラブへの要望は、「現在のままでよい」が 30.2%と最も高くなっています。次いで「施設・設備を改善してほしい」が 28.6%、「保育時間を拡充してほしい」と「指導内容を工夫してほしい」がともに 23.8%となっています。

学童保育クラブに対する要望 N=63

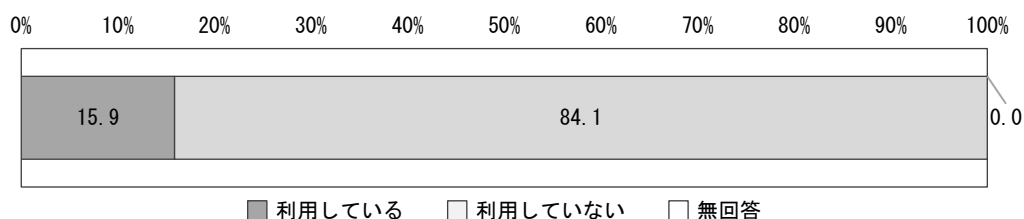


問 13-2 学童保育クラブで実施している事業の利用状況、今後の利用意向

(1) 現在の延長保育の利用状況

現在の延長保育の利用状況は、「利用している」が 15.9%、「利用していない」が 84.1%となっています。

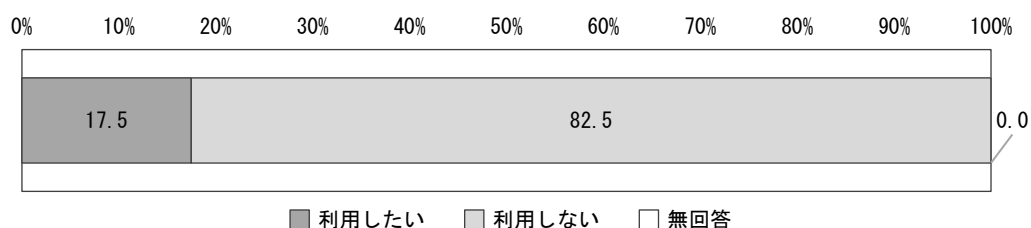
現在の延長保育の利用状況 N=63



(2) 今後の延長保育の利用意向

今後の延長保育の利用意向は、「利用したい」が 17.5%、「利用しない」は 82.5%となっています。

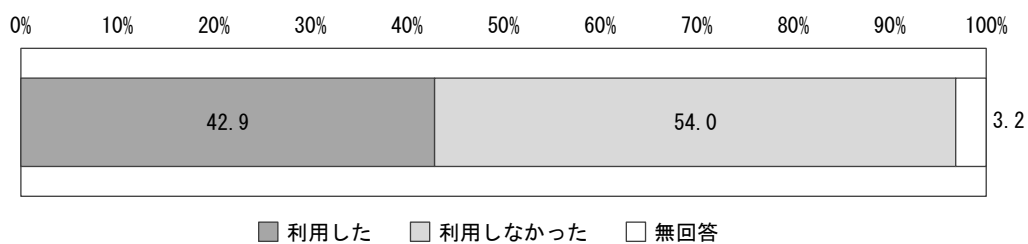
今後の延長保育の利用意向 N=63



(3) 令和5年度のサマー学童（夏季休暇中限定）の利用状況

期間限定入所（サマー学童）を「利用した」が 42.9%、「利用しなかった」が 54.0%となっています。

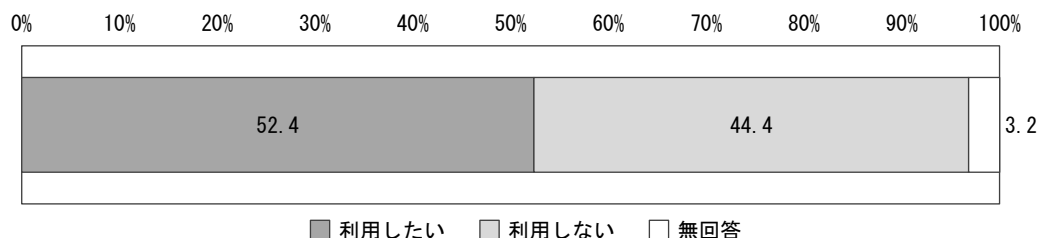
令和5年度に実施した期間限定入所（サマー学童）の利用状況 N=63



(4) 今後のサマー学童（夏季休暇中限定）の利用意向

今後の期間限定入所（サマー学童）の利用意向は、「利用したい」が 52.4%、「利用しない」は 44.4%となっています。

今後の期間限定入所（サマー学童）の利用意向 N=63

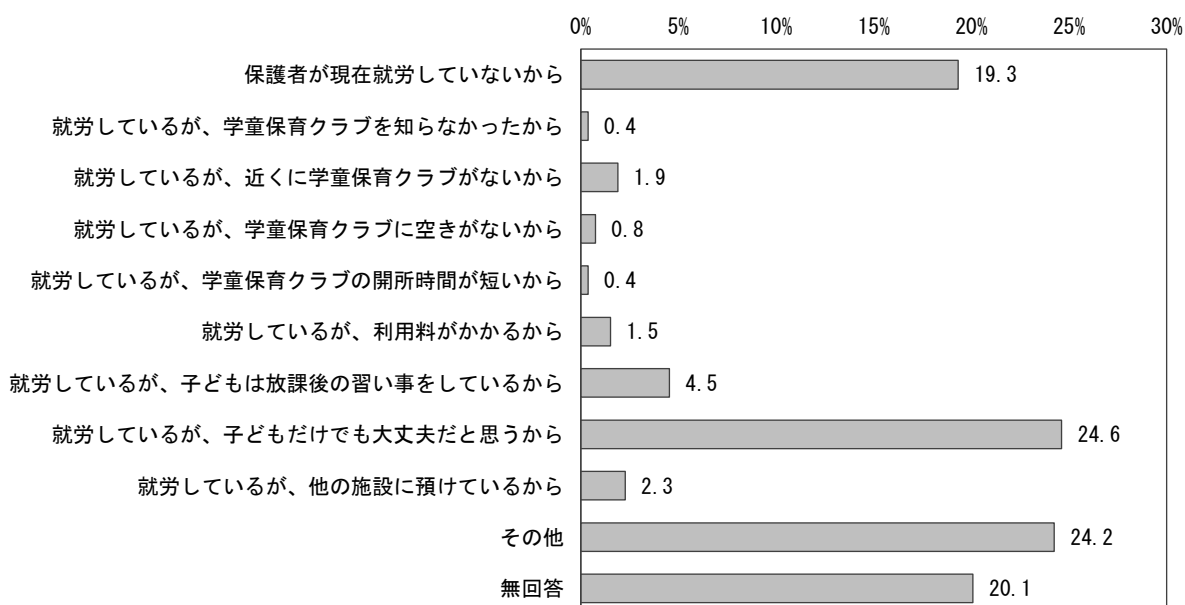


【問 12 で「学童保育クラブ」を選択しなかった方にうかがいます】

問 14 学童保育クラブを利用していない理由

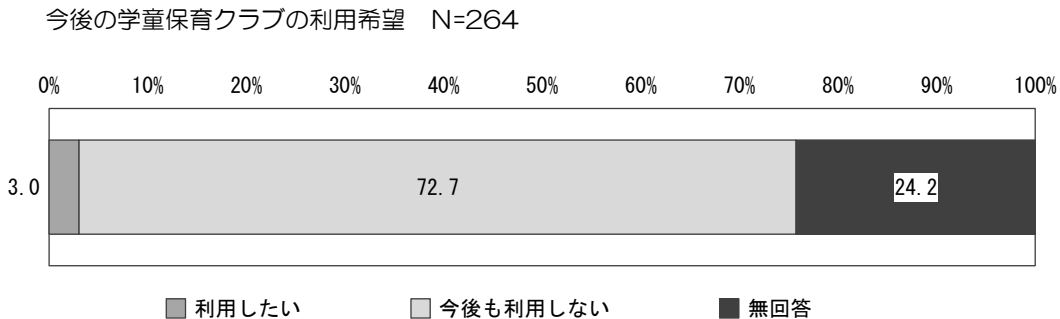
学童保育クラブを選択しなかった方で、学童保育クラブを利用していない理由は、「保護者が就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が 24.6%、次いで「保護者が現在就労していないから」が 19.3%、「保護者が就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから」が 4.5%となっています。

学童保育クラブを利用していない理由 N=264



問 14-1 今後の学童保育クラブの利用希望

今後の学童保育クラブの利用希望については、「利用したい」が3.0%、「今後も利用しない」が72.7%となっています。



(1) 平日の利用希望日数・時間

回答者はそれぞれ8名で、グラフは省略します。

1. 1週あたりの利用希望日数

1週あたりの利用希望日数は、「2日」、「3日」、「5日」がそれぞれ25.0%、「4日」、「6日」がそれぞれ12.5%となっています。

2. 1日あたりの利用希望時間

1日あたりの利用希望時間は、「4時間」が37.5%、「2時間」が25.0%、「3時間」と「8時間」がそれぞれ12.5%となっています。

3. 利用希望開始時間

利用希望開始時間は、「14時から」が50.0%、「7時から」、「13時から」、「15時から」、「16時から」がそれぞれ12.5%となっています。

4. 利用希望終了時間

利用希望終了時間は、「18時まで」が37.5%、「16時まで」と「17時まで」がそれぞれ25.0%、「19時まで」が12.5%となっています。

(2) 土曜日の利用希望時間

回答者はそれぞれ 8 名で、グラフは省略します。

1. 1 日あたりの利用希望時間

1 日あたりの利用希望時間は、「8 時間」と「9 時間」がそれぞれ 12.5%となっています。

2. 利用希望開始時間

利用希望開始時間は、「10 時から」と「13 時から」がそれぞれ 12.5%となっています。

3. 利用希望終了時間

利用希望終了時間は、「18 時まで」と「20 時まで」がそれぞれ 12.5%となっています。

(3) 日曜日の利用希望時間

回答者はそれぞれ 8 名で、グラフは省略します。

1. 1 日あたりの利用希望時間

1 日あたりの利用希望時間は、「9 時間」が 12.5%となっています。

2. 利用希望開始時間

利用希望開始時間は、「10 時から」が 12.5%となっています。

3. 利用希望終了時間

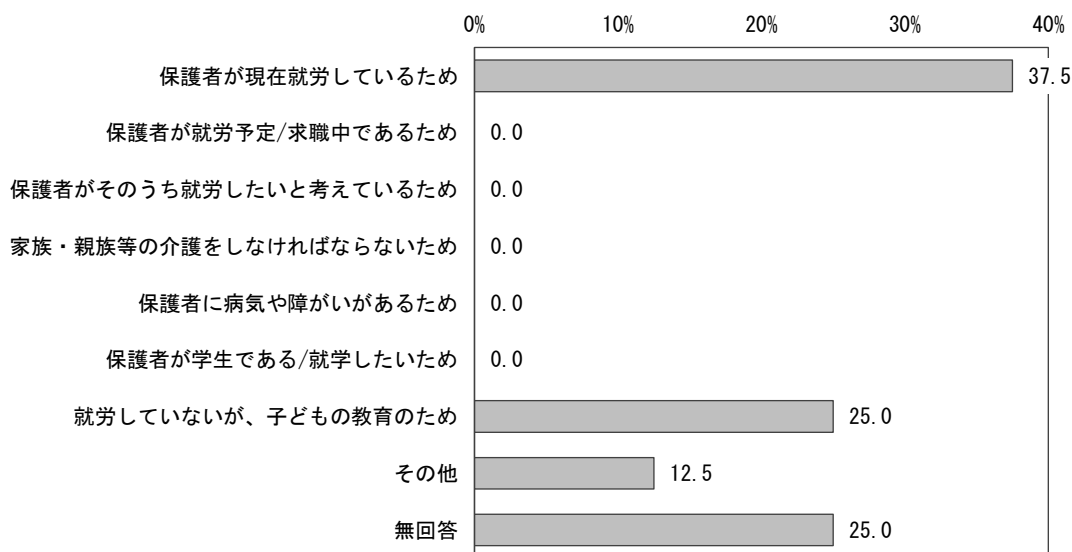
利用希望終了時間は、「18 時まで」が 12.5%となっています。

【問 14-1 で「利用したい」を選択した方にうかがいます】

問 14-2 学童保育クラブを利用したい理由

問 14-1 で「利用したい」と選択した方で学童保育クラブを利用したい理由は、「保護者が現在就労しているため」が 37.5%と最も高くなっています。

学童保育クラブを利用したい理由 N=8

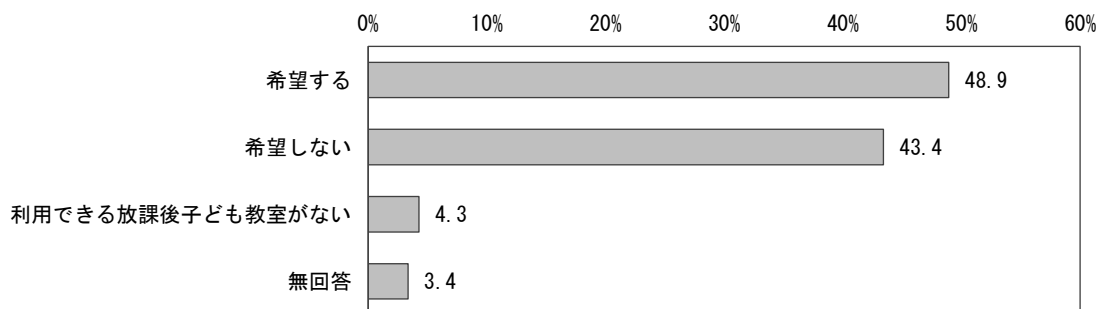


【すべての方にうかがいます】地域によっては、学童保育クラブと連携して行う事業として「放課後子ども教室」がありますが、その希望利用はありますか。

問 15 「放課後子ども教室」の利用希望

「放課後子ども教室」の利用希望については、「希望する」が 48.9%と最も高くなり、次いで「希望しない」が 43.4%、「利用できる放課後子ども教室がない」が 4.3%となっています。

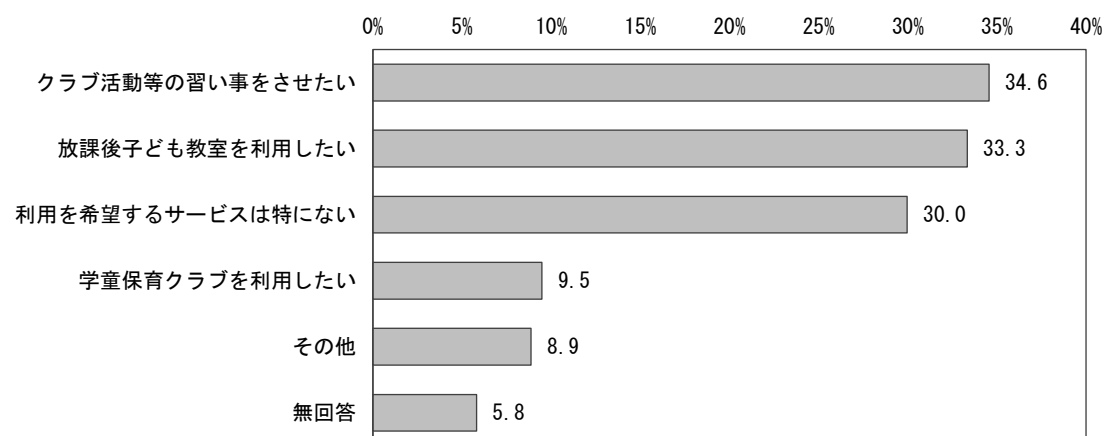
放課後子ども教室の利用 N=327



問 16 小学校4年生以降の放課後の過ごし方について望むこと（複数回答）

小学校4年生以降の放課後の過ごし方については、「クラブ活動等の習い事をさせたい」が34.6%、次いで「放課後子ども教室を利用したい」が33.3%となっています。一方、「利用を希望するサービスは特にない」が30.0%となっています。

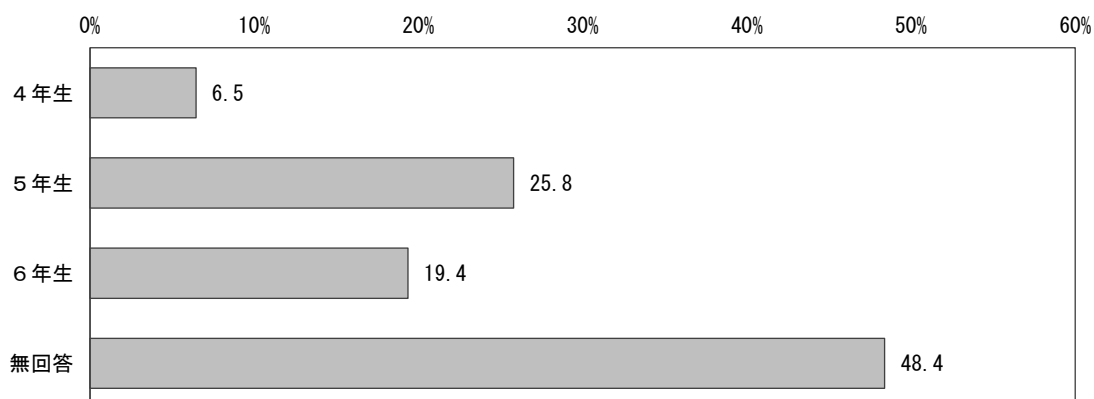
今後の「放課後子ども教室」の利用希望 N=327



(1) 学童保育クラブを利用したい方で小学〇年生まで利用したいか

学童保育クラブを利用したい方で小学〇年生まで利用したいかについては、「5年生」が25.8%と最も高く、次いで「6年生」が19.4%、「4年生」が6.5%となっています。

学童保育クラブを利用したい方で小学〇年生まで利用したいか N=31

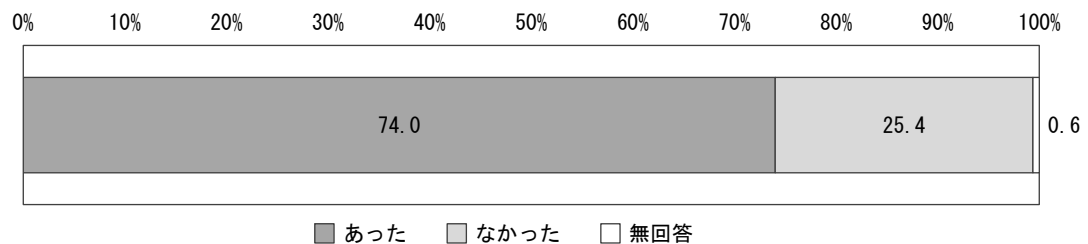


5. 子どもの病気の際の対応について

問 17 病気やケガで学校を休んだことがあるか

この1年間に、子どもが病気やケガにより学校を休んだことは、「あった」が74.0%、「なかった」は25.4%となっています。

病気やケガにより学校を休んだことがあるか N=327

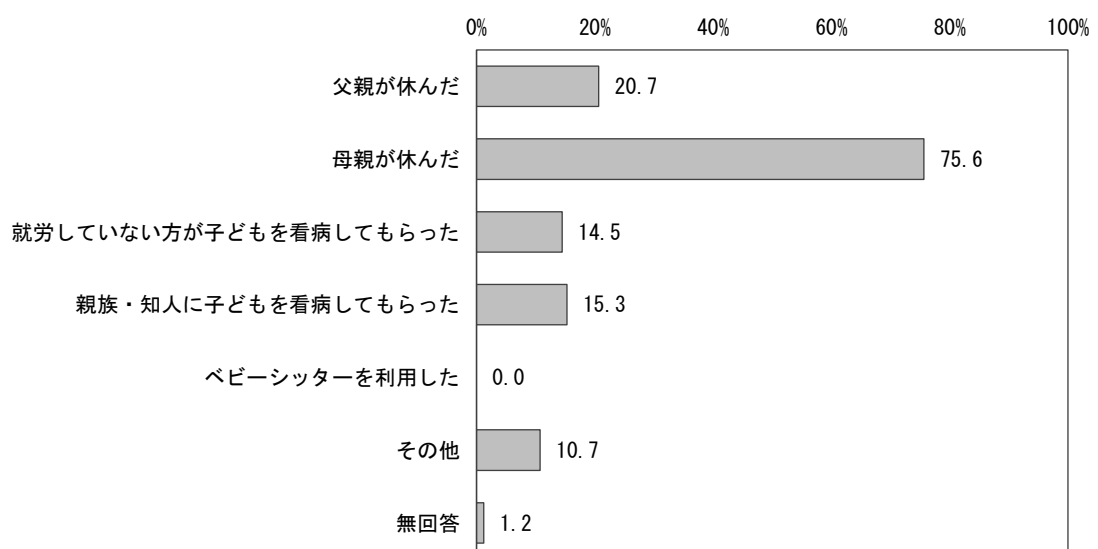


【問 17 で「あった」を選択した方にうかがいます】

問 17-1 対処方法（複数回答）

問 17 で「あった」を選択した方で、病気やケガにより学校を休んだことへの対処方法では、「母親が休んだ」が75.6%と最も高く、次いで「父親が休んだ」が20.7%、「（同居者を含む）親族・知人に子どもを看病してもらった」が15.3%となっています。

対処方法 N=242



(1) 対処のために休んだ日数（複数回答）

1. 「父親」が対処のため仕事を休んだ日数は、「3日」が34.0%と最も高く、次いで「2日」が20.0%、「4日」が16.0%となっています。
2. 「母親」が対処のため仕事を休んだ日数は、「6日」が20.8%と最も高く、次いで「4日」が18.6%、「3日」が12.6%となっています。
3. 「父親または母親のうち就労していない方」が対処のため子どもを看病した日数は、「11日」が20.0%と最も高く、次いで「4日」が14.3%、「2日」と「6日」が同率でともに11.4%となっています。
4. 「（同居者を含む）親族・知人」に対処のため子どもを看病してもらった日数は、「3日」が27.0%と最も高く、次いで「6日」が21.6%、「2日」と「4日」が同率でともに10.8%となっています。
5. 対処のため「ベビーシッター」を利用した日数については、回答がありませんでした。
（グラフ省略）
6. 対処のため「その他」を利用した日数については、「2日」が26.9%と最も高く、次いで「4日」が15.4%、「6日」が7.7%となっており、「父親または母親が看病した」などの回答がありました。

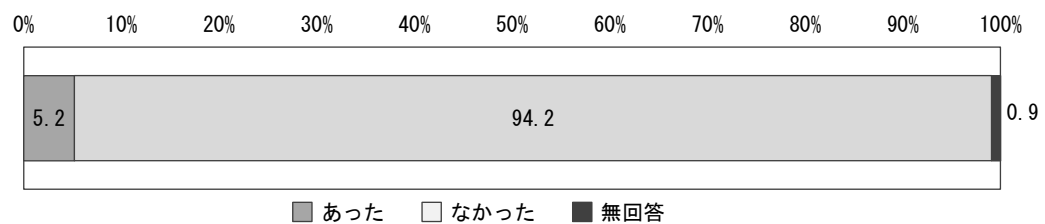
カテゴリー	父親	母親	父親・母親のうち 就労していない方	親族・知人	その他
N	50	183	35	37	26
1日	2.0	0.5	0.0	0.0	0.0
2日	20.0	9.3	11.4	10.8	26.9
3日	34.0	12.6	5.7	27.0	3.8
4日	16.0	18.6	14.3	10.8	15.4
5日	0.0	4.4	2.9	2.7	0.0
6日	14.0	20.8	11.4	21.6	7.7
7日	0.0	3.8	2.9	2.7	0.0
8日	4.0	2.7	8.6	2.7	0.0
9日	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0
11日	6.0	12.0	20.0	2.7	3.8
13日	0.0	0.5	0.0	2.7	0.0
15日	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0
16日	0.0	2.2	8.6	0.0	3.8
17日	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0
18日	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0
21日	0.0	1.6	2.9	0.0	0.0
25日以上	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0
無回答	4.0	4.9	11.4	16.2	38.5

6. 子どもの宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問18 保護者の用事による子どもの泊りがけの対処について

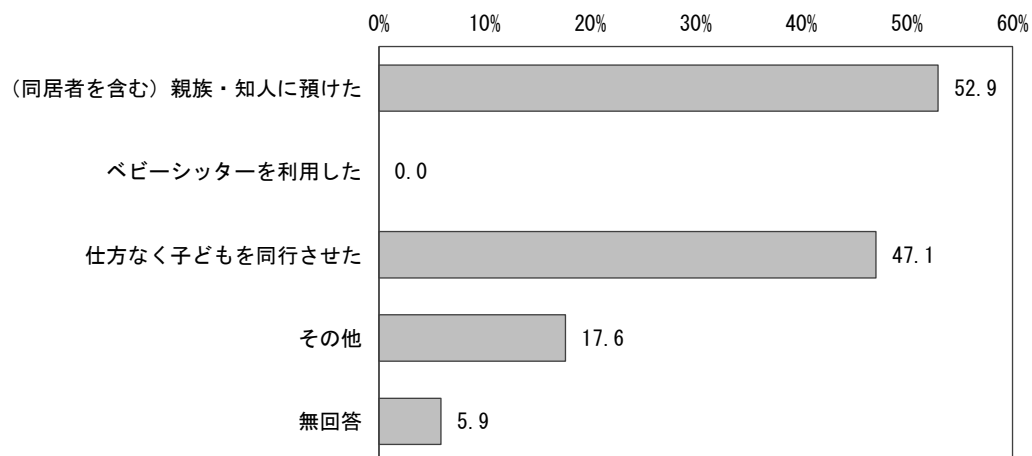
保護者の用事による子どもの泊りがけの対処については、「あった」が5.2%、「なかった」が94.2%となっています。

保護者の用事による子どもの泊りがけの対処 N=327



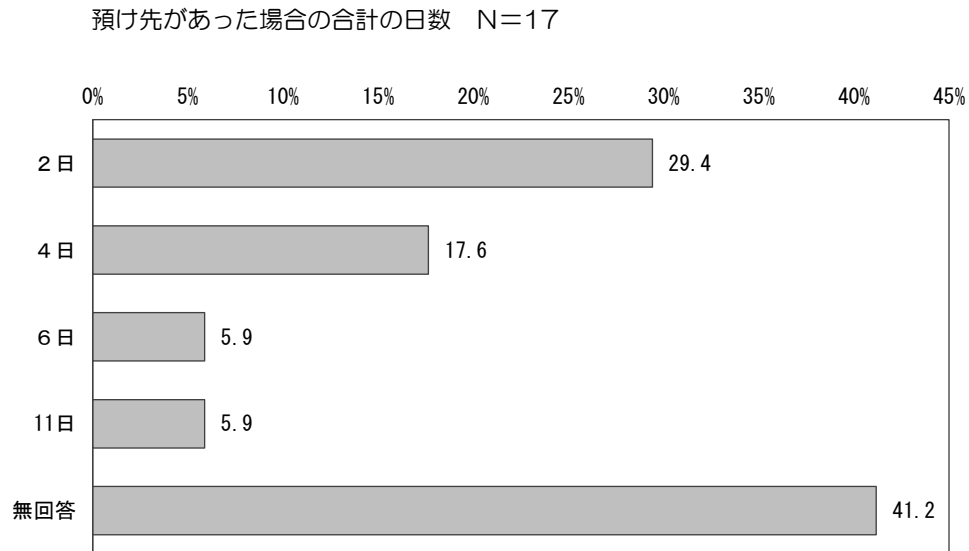
預け先があった場合の対処方法については、「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」が52.9%、「仕方なく子どもを同行させたが」47.1%となっています。

預け先があった場合の対処 N=17



(1) 預け先があった場合の合計の日数

預け先があった場合の合計の日数については、「2日」が29.4%、「4日」が17.6%、「6日」と「11日」が同率でそれぞれ5.9%となっています。



(2) (同居者を含む) 親族・知人に預けた日数

親族・知人に預けた日数については、9名の回答があり、「2日」が1.5%、「4日」が0.9%、「6日」と「11日」が同率でそれぞれ0.3%となっています。

(3) ベビーシッターを利用した日数

ベビーシッターについては、回答がありませんでした。

(4) 仕方なく子どもを同行させた日数

仕方なく子どもを同行させた日数については、8名の回答があり、「4日」が37.5%、「3日」が25.0%、「2日」、「5日」、「6日」がともに12.5%となっています。

(5) その他の日数

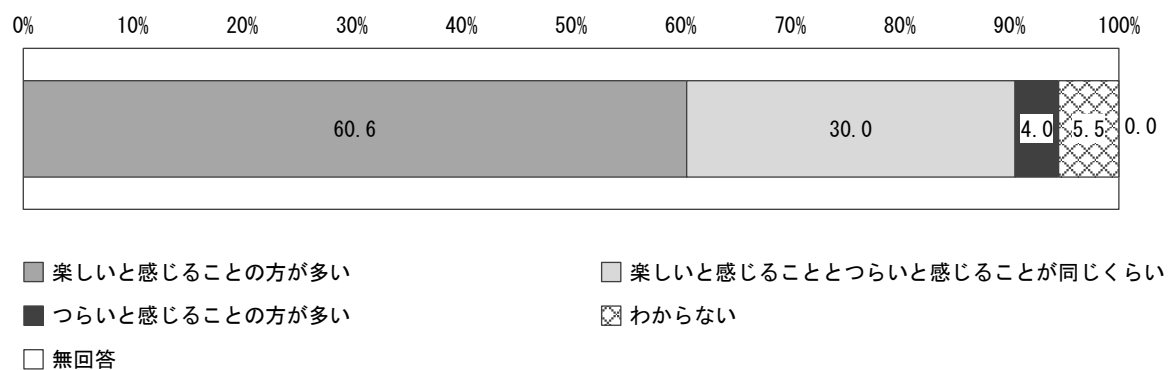
その他の日数については、3名の回答があり、「娘に迎えに来てもらった」などの記述がありました。

7. 子育て全般について

問 19 子育てを楽しんでいることが多いか、つらいと感じていることが多いか

子育てを楽しんでいると感じることが多いかについては「楽しいと感じることの方が多い」が60.6%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が30.0%、「つらいと感じることの方が多い」が4.0%となっています。

子育てを楽しんでいると感じることが多いか、つらいと感じることが多いか N=327

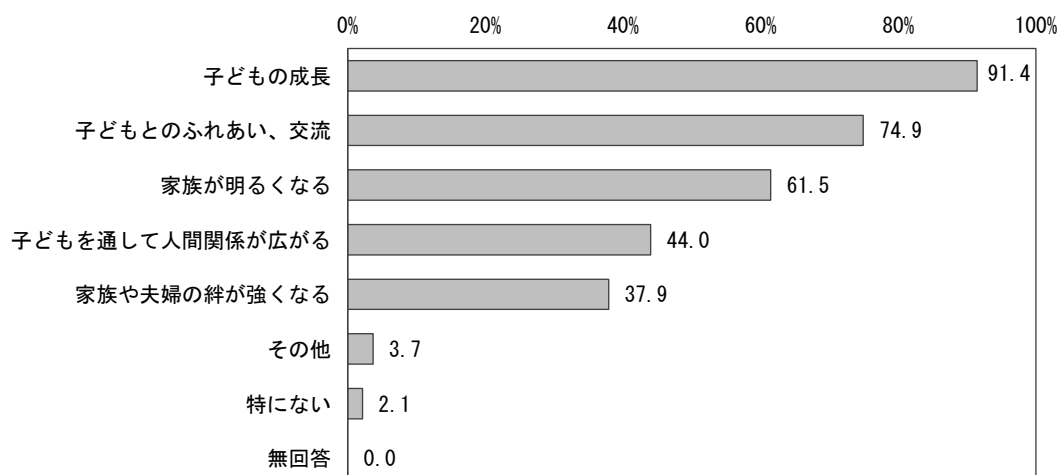


問 20 子育ての楽しみはどんなことか（複数回答）

子育ての楽しみがどんなことかについては「子どもの成長」が91.4%と最も高く、次いで「子どもとのふれあい、交流」が74.9%、「家族が明るくなる」が61.5%となっています。

「その他」の記述については、「勇気とモチベーションがもらえる」、「子育てを通して自分も成長できる」などがあります。

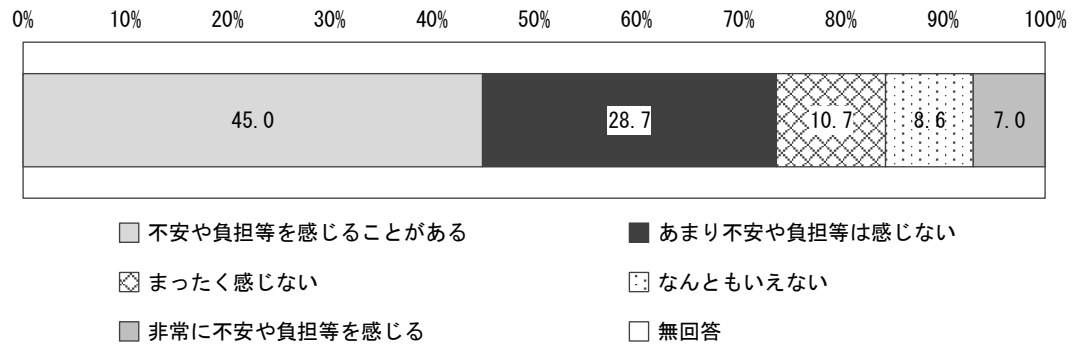
子育ての楽しみはどんなことか N=327



問 21 子育てに関して不安や負担等を感じるか

子育てに関して不安を感じるかどうかについては「不安や負担等を感じる」が 45.0%と最も高く、次いで「あまり不安や負担等は感じない」が 28.7%、「まったく感じない」が 10.7%となっています。

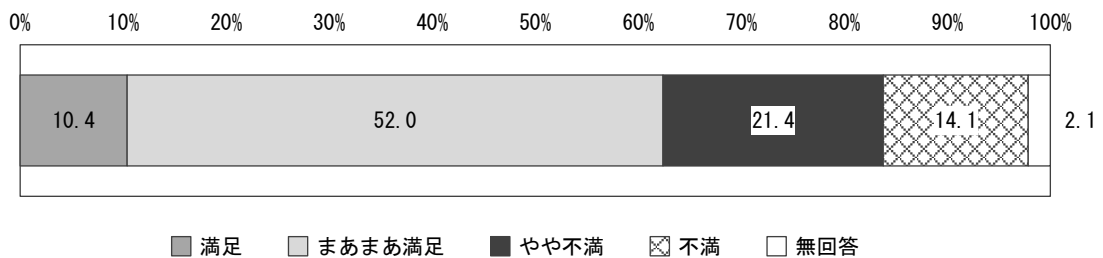
子育てに関して不安や負担等を感じるか N=327



問 22 瑞穂町における子育て環境や支援への満足度

子育て環境や支援への満足度は、「まあまあ満足」が 52.0%と最も高く、次いで「満足」が 10.4%となっています。一方、「やや不満」では 21.4%、「不満」では 14.1%となっています。

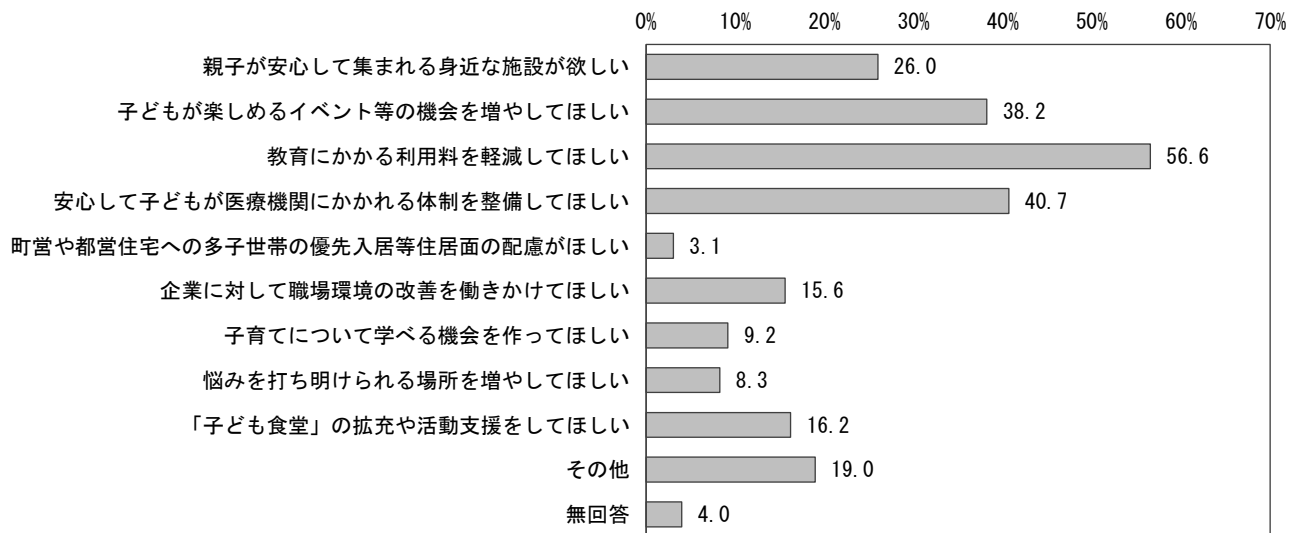
瑞穂町における子育て環境や支援への満足度 N=327



問 23 瑞穂町に対する子育て支援の要望（複数回答）

瑞穂町に対する子育て支援の要望は、「教育にかかる利用料を軽減してほしい」が56.6%と最も高くなっています。次いで「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」は40.7%、「子どもが楽しめるイベント等の機会を増やしてほしい」が38.2%となっています。

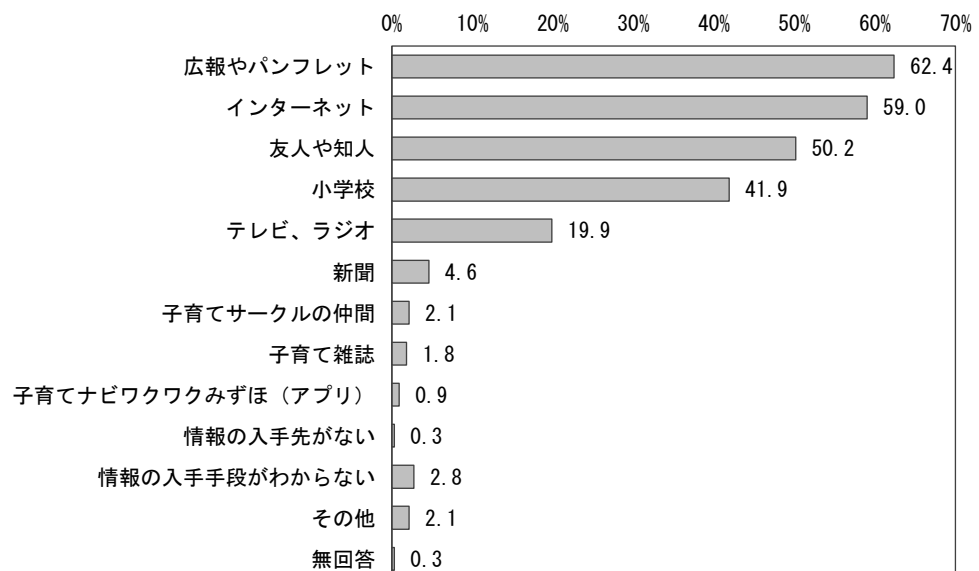
瑞穂町に対する子育て支援の要望 N=327



問 24 子育てに必要な情報の入手方法（複数回答）

子育てに必要な情報の入手方法については、「広報やパンフレット」が62.4%と最も高く、次いで「インターネット（ホームページ、ブログ、X（旧ツイッター）、インスタグラム、フェイスブック等）」は59.0%、「友人や知人」が50.2%となっています。

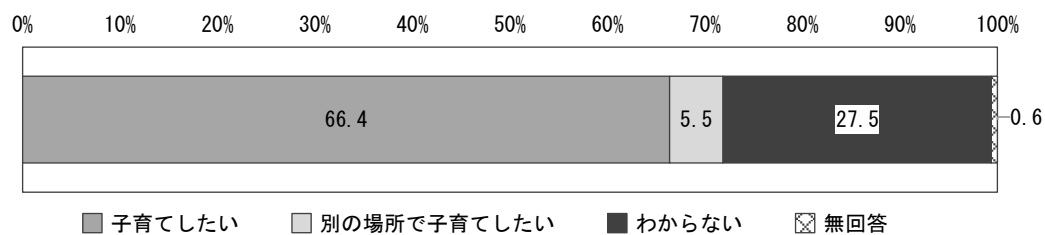
子育てに必要な情報の入手方法 N=327



問 25 これからも瑞穂町で子育てしたいか

「これからも瑞穂町で子育てしたいですか」への回答は、「子育てしたい」が 66.4%となっており、一方、「別の場所で子育てしたい」が 5.5%となっています。瑞穂町で子育てをしたい方は6割を超えています。

これからも瑞穂町で子育てしたいか N=327



資料編

自由記述の概要（瑞穂町子ども・子育て支援事業計画策定に伴うニーズ調査）

I. 未就学児保護者の意見・要望等

1. 幼児が遊べる遊具のある公園の整備

- ・乳幼児でも遊べるスペースや遊具があるといい。外で遊ぶ機会が増えて、親の気分転換にもなる。
- ・公園が少ない。使っていないような地区会館が多い。
- ・駐車場が少なく、車をとめられないので、駐車場がたくさんある大きな公園がほしい。
- ・瑞穂町には子どもが遊べる公園が少ないのでもっと増やすべき。
- ・たくさんの大型遊具や広場、水遊びができるスペース等、楽しめる公園がほしい。

2. 医療機関の拡充

- ・瑞穂町には子どもがかかれる医療機関が少ない。児童館など子どもに関する施設も古いものが多いので、目に見える形でもう少し子育て支援に町として力を入れてほしい。
- ・発熱した時に医療機関に電話がつかない。市販の検査薬で検査するようにいわれるがお金がかかる。子どもは病院でしてもらえれば無料なのに病院にかかることができないのでかなりの出費です。産後1か月で一時預かりの券をいただいたが、利用期間内は授乳や搾乳の関係で2人とも利用することができなかったです。
- ・小児科、皮膚科が少なすぎる。発熱時快く受け入れてくれる病院がない。瑞穂町の小児科の先生は対応が悪いので他の市へ行っている。病院を増やしてほしい。

3. 児童館に関する要望・評価

- ・瑞穂町は児童館が1つしかなく、家から遠いので、移動児童館をやってけると助かる。
- ・児童館が少なく土日の遊び方に悩むことがある。歩いていける公園にはブランコもなく道も狭いため、1歳とでかけるには徒歩では厳しいと感じる。
- ・児童館や子ども家庭支援センターが日曜、祝日に開いておらずGWや雨の休日に遊ぶ場所が少なく困っている。また職員の方とも交流がなく気軽に立ち寄れるようになればいいと思う。
- ・雨が降ると遊ぶところがない。南平だと児童館まで遠いので遊びに行こうとはならない。近くに雨でも遊べる室内遊戯施設がほしい。

4.幼稚園・保育園の拡充等

- ・瑞穂町内で病児・病後児保育や、日曜・祝日・年末年始、保育利用可能な所をつくってほしい。福生や青梅だと遠すぎて結局仕事に支障がある。
- ・以前町内保育園を利用していたが、先生の入れ替わりが激しく、また園児へのケアも非常に不足していたと感じる。
- ・保育園や小学校の給食費の負担をどうにかしてほしい。

5.学童保育クラブの充実

- ・学童の預かり時間は8時からにしてほしい。(土曜と夏休み、冬休み)別途料金を支払っても利用したい家庭のみ。フルタイムの仕事をしていると、8:30~だと子ども一人で鍵をかけて出て行かなければならないため、不安である。どこの市ももう8:00~になっているのに瑞穂は利用者がいないからか遅れていると思う。
- ・学童の時間を19時まで、春休みなど7:30~やってくれと利用しやすい。普段は通学路をたくさんの小学生が歩いているので、1年生でも歩いて行かせられるが、学校が休み、学童の日は同じ時間でも人通りが少なく、むしろいないので歩かせられず、送らないといけない。
- ・学童保育の場所を小学校内に作ってほしい。利用している児童は低学年が多いのに、学童が小学校から離れているため下校して向かう時も降所する際も道のりに不安がある。必要時には迎えに行かなくてはならない。

6.その他(意見・要望等)

- ・大型ショッピングモールがなくなり大変不便である。自転車で行けるスーパーがない。子ども服も100均も、青梅、武蔵村山まで行かなければならない。町内大型商業施設ができることを強く願っている。
- ・車の運転ができないため、町全体で車が普通の環境に感じる。もう少し町の外れの住まいや、子どもをベビーカーやバス、自転車に乗っていかなくても良い距離に子ども家庭支援センターの一部や遊び場ができると本当に助かる。同じ町内でも車がないと遠くて行く気持ちにならない。
- ・瑞穂町は子育てにすごく力を入れていると思うが、公共事業があまり進んでない気がする。そうすると住宅の整備が整わず、外からの人が新しく入ってこられない。子どもも増えない。そして高齢者も結果的には住みづらくなってくる。東口も西口みたいにきれいになると活気が良くなると思う。

Ⅱ.小学生保護者の意見・要望等

1.子ども達への安全確保

- ・児童館が瑞穂町に1箇所しかないので、家からは離れていて親なしでは通いにくい。公園も良いが、中には不審者もいたりと不安を感じることもある。そういった人が現れにくくなるような公園のデザインなどがあれば変えてほしい。
- ・今年から小学校1年生になり下校時に不審者に遭った。すぐに警察に相談したが何もやってくれない。防犯カメラの設置や街灯の設置を強く希望する。
- ・時間通行止め箇所の違反車や高齢者の危険運転が多い。子ども1人で歩かせるには危険が多い。せめて白線が消えかけているところ、カーブミラーが見えにくくなっているところなどの整備に力を入れてほしい。
- ・小学校に通学するのに毎日青梅街道を横断するが、昔から歩道橋がある方が安心なのではないかなと思う。歩道も狭いし、大きなトラックもたくさん走っているので事故が起きてからでは遅いと思う。
- ・自宅の近くに学校の友達や兄弟などいない家庭や、一人や少人数での登下校しかできない小さな子がいる。集団登下校を導入してほしい。

2.小学校について

- ・学校内に落ち着いて勉強できる子が意外と少なく、逆に短気だったり暴力的なことが多いことに困っている。先生もトラブル対応に時間や労力を取られてしまって、肝心の学力向上がいつまでも進まないように思う。
- ・教育に力を入れてほしい。塾に行かないと高校受験は厳しい感じ。経済的負担が大きい。よりよい教育が受けられるような環境をお願いしたい。地元の中学校には行かせたくないと感じるが、塾（受験に備えての）は高額すぎて悩むところである。中学受験に対応している塾が瑞穂にあれば良いのと思う。
- ・まずタブレット児童1人1台付与されているが、全く活用されておらずムダ。持ち帰りもできず、授業でたまに使用するのみの現状は遅れていると思う。以前あった小6、中3対象のフューチャースクールを復活してほしい。現在受験生を対象にした補助はあるが、より簡単に行える政策だと思った。是非令和6年度に中学3年生の受験生を対象をお願いしたい。

3.児童館・学童保育クラブの充実

- ・学童の開所時間を早めてほしい。特に土曜日や夏休み。8:30-9:00までの登所だが、仕事の始業が8:30もしくは8:00からだと子どもが親の後、家を出て、自分で鍵を閉めてもらうことになるため。母子家庭だととても大変。不安も多くなると思う。
- ・夏休みなどの長期休み以外でもコミュニティセンターでいつでも遊びに行ける場所があると、子どもが安心して遊べる場所が増えるため、移動児童館だったり、たくさんイベントがあると助かる。

4.医療について

- ・皮膚科・整形外科などや専門的な小児科が町にないのはとても困る。
- ・障がい児を育てています。瑞穂町には通院する病院を始め、放課後デイサービスも不足しており、他市町に頼らざるを得ず、親の送迎が負担になっている。
- ・瑞穂にも小児科専門の病院（発熱外来対応）がほしい。給食費、教材費など、3人子どもがいると予想以上に負担が大きい。

5.スマホ・タブレット等の所持について

- ・小学生も高学年になるとインターネットの心配がある。瑞穂町では学校のタブレットを大事にしすぎ？他市と他県では宿題も先生との連絡もタブレットで行っている。もっと活用してほしい。できればiPadで。
- ・小学生がスマホを持つのは早いと思う。家では持たせていないが、周りの子はほとんど持っているので欲しがる。皆持っているためかわいそうとも思うが、やはり早くても中学生かなと・悩む。スマホは中毒になるので怖い。
- ・小学校・中学校などで導入しているタブレットを自宅でも活用してほしい。自宅で使用する機会がないので、意味があるのかと疑問に思う。（長期間体調不良で登校できない場合など、学校へ行けない期間に自宅でも勉強できるようにタブレットを活用してもらいたい）

6.その他（意見・要望）

- ・町内大型商業施設が閉店し、遊べる施設がなくなった。第三小学校区は子どもと一緒に楽しめる施設がなさすぎる。町営プール、児童館も遠い。体を動かせる施設もない。さみしくなったと感じている。
- ・近くに習い事が少ない。子どもだけで行ける習い事がほしい。スカイホールなど町の中心部で行っているイベントに参加したいが、仕事で行けないことが多い。子どもが歩いて行ける場所でもやっていたらと思う。
- ・最近は遊具が危険（アスレチック系）という理由でどんどん撤去されていて、子どもが遊べるところが少ないと思う。子ども達がのびのび遊べる場所を手軽に使える体育館とか、サッカー、バスケ、自転車、スケボー遊びができるとか、考えていただきたい。
- ・子育てする自然環境は良いと思うが、本当に交通が不便すぎる。昭島や箱根ヶ崎に行くバスの交通もシルバーばかりで小学生は使えないのは疑問。みんながもっと使いやすくしてほしい。公園等遊ぶ場所の充実も希望。新青梅街道を超えた瑞穂には遊ぶ場所がない。悩みがあってもどう相談してよいかわからない。
- ・他の市区町村との差別化を図り、「子育てしやすい瑞穂町」をアピールする意味でも、給付金などの支援に頼らず「子育て世帯の世帯主への正規就労支援」を拡充してほしいと思っている。〈具体的には〉子育て世帯の世帯主に対しては、町が積極的に正規雇用の職を紹介し、子どもを取り巻く環境を安定したものにして、学力向上や子どもの成長を助ける。（掛け持ちバイトをして生計をたてている親、離婚して実家に帰ってきたばかりの親・・・こういう家庭が結構ある）

瑞穂町の子ども・子育て支援のために あなたの声をお聞かせください



瑞穂町子ども・子育て支援事業計画策定に伴うニーズ調査 (未就学児保護者用)

～ 調査ご協力をお願い ～

皆様には、日頃から瑞穂町の子ども・子育て支援施策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

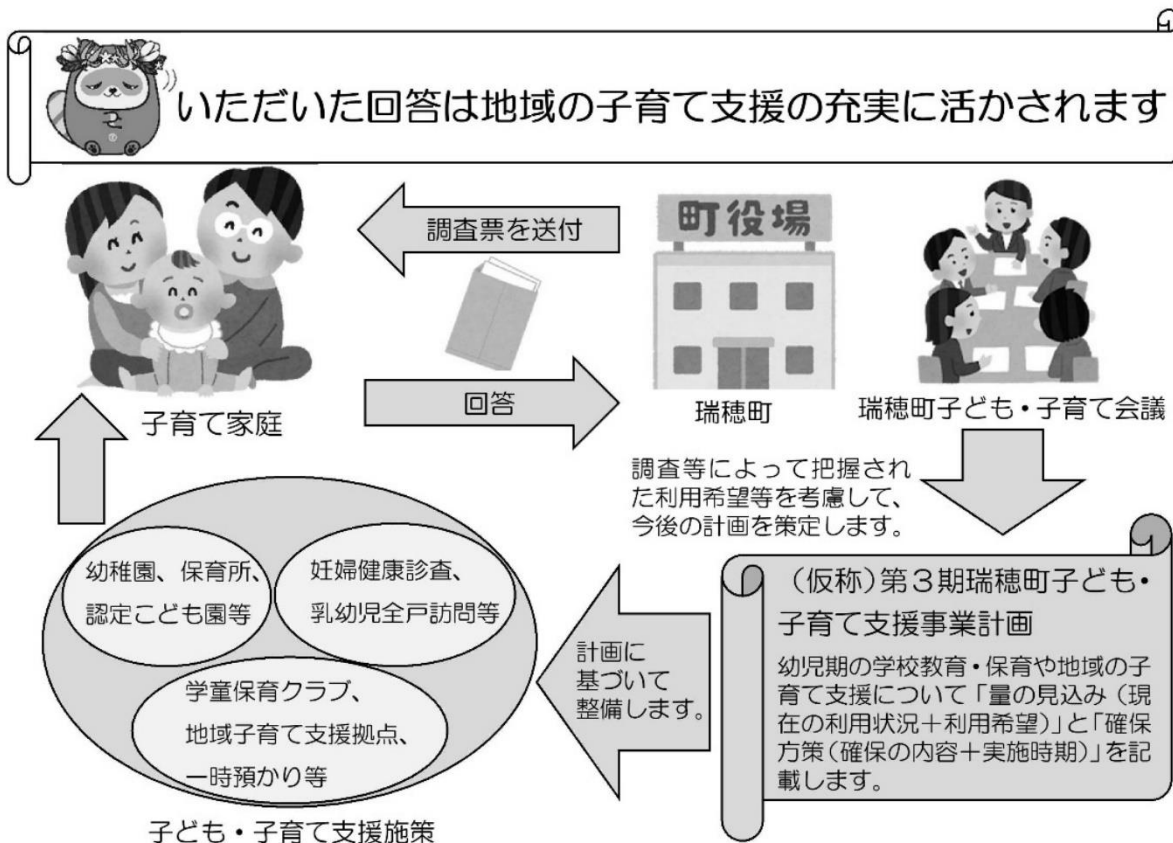
現在、瑞穂町は「第2期瑞穂町子ども・子育て支援事業計画」（令和2年度～令和6年度）に基づき、子ども・子育て支援施策を推進しているところです。

この調査は、令和7年度から始まる「（仮称）第3期瑞穂町子ども・子育て支援事業計画」の中で確保すべき、教育・保育・子育て支援に関する「現状の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために、未就学のお子さんがある全世帯に調査票を送付させていただきます実施します。

ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

瑞穂町長 杉浦 裕之



子ども・子育て支援新制度の考え方（参考）

- ◎ 子ども・子育て支援新制度は、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- ◎ 子どもの成長においては、乳児期における愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- ◎ 以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。



■ご記入にあたってのお願い

- ◇封筒の宛て名のお子さんについて、保護者の方がご回答ください。
- ◇本調査は未就学のおさんがいる全世帯に送付します。
- ◇回答いただいた調査内容は、すべて統計的に取り扱いますので、回答者個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは一切ありません。
- ◇回答は、選択肢の番号を○で囲むか、回答欄にご記入ください。
- ◇回答は「○は1つ」「あてはまるものすべてに○」等の指示に合わせてご記入ください。
- ◇設問で記入しきれないこと、その他子育てに関して日頃感じていることや悩みごと等ありましたら、問40（自由意見欄）にご記入ください。
- ◇万一、回答ができない項目（空欄）がある場合でも、調査票はご投函ください。
- ◇ご記入後は、三つ折りにし同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご投函ください。

投函期限：令和6年1月12日（金）

◆本調査についてのお問合せは次のところまでお願いします。

瑞穂町 福祉部 子育て応援課 子育て支援係
TEL（042）557-7624（直通）

【瑞穂町の子育て支援サービスについて（令和5年4月1日現在）】

瑞穂町では、「子育てほっとブック」を作成しています。子育てに関する支援やサービスを網羅し、わかりやすく解説した冊子です。設問中のサービス内容のご確認等のためにご活用ください。

※町ホームページでご覧いただけます。ホーム>子育て・教育>子どもたちのために>子育て支援全般



QRコード

1

問1 お子さんの生年月月をご記入ください。また、お子さんは全部で何人ですか。

（「平成・令和」は、どちらかに○。数字は一枠に一字、例…3月の場合

0

3

月）

平成・令和 年 月生まれ

子どもの数 人

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。

(○は1つ)

1. 母親

2. 父親

3. その他 ()

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無についてお答えください。(〇は1つ)

1. 配偶者がいる

2. 配偶者はいない

問4 家庭内でお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。（○は1つ）

1. 父母ともに

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他 ()

問5 お住まいの学校区はどちらですか。(○は1つ)

1. 第一小学校区

(西砂町、表東町、表上町、上仲町、旭町(ただし、石畑 2255 番地から東の地区を除く)、東一丁目、西一丁目、二丁目、東三丁目、中三丁目、四丁目、五丁目、六丁目、七丁目、八丁目、九丁目の区域)

2. 第二小学校区

(長岡町、東長岡町、春日町、愛宕町、水保町、西三丁目(ただし、箱根ヶ崎東松原 13 番地 12 から南および西南の地区を除く)の区域)

3. 第三小学校区

(二本木町、駒形町、高根町、富士山町、栗原町、松山町の区域)

4. 第四小学校区

(西三丁目のうち箱根ヶ崎東松原 13 番地 12 から南および西南の地区、松原町、南平町、旭が丘、さかえ町、富士見町の区域)

5. 第五小学校区

(安住町、表町、仲町、中芝町、東砂町、丸町、神明町の区域、旭町のうち石畑 2255 番地から東の地区)

6. わからない

問6 この調査票にご回答いただいている方は、瑞穂町に通算で何年お住まいですか。(〇は1つ)

1. 1年未滿

2. 1年~5年

3. 6年~10年

4. 11 年~15 年

5. 16年~20年

6. 21 年以上

2 お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問7 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。
（〇は1つ）

①母親の就労状況 【父子家庭の場合、記入は不要です】

- | | |
|--|-----------|
| 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労中である | ⇒①-1へ |
| 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労中である | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒②、または問9へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

【①母親の就労状況で「1」～「4」（就労している）を選択した方にうかがいます】

①-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間含む）」、「家を出る時間」および「帰宅時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多い勤務形態（勤務パターン）についてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。

（数字は一枠に一字、例…1時の場合 〇 1時）

1週あたり 日	1日あたり（残業含む） 時間
家を出る時間 時 分頃	帰宅時間 時 分頃

②父親の就労状況 【母子家庭の場合、記入は不要です】

- | | |
|---|-------|
| 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労中である | ⇒②-1へ |
| 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労中である | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒問9へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

【②父親の就労状況で「1」～「4」（就労している）を選択した方にうかがいます】

②-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間含む）」、「家を出る時間」および「帰宅時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字、例…1時の場合 〇 1時）

1週あたり 日	1日あたり（残業含む） 時間
家を出る時間 時 分頃	帰宅時間 時 分頃



【問7の①母親の就労状況または②父親の就労状況で「3」または「4」(パート・アルバイト等(「フルタイム」以外での就労))を選択した方にうかがいます。】 該当しない方 ⇒問 10へ

問8 フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。(○は1つ)

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)をやめて子育てや家事に専念したい

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)をやめて子育てや家事に専念したい

【問7の①母親の就労状況または②父親の就労状況で「5」または「6」(以前は就労していたが、現在は就労していない、またはこれまで就労したことがない)を選択した方にうかがいます。】 該当しない方⇒問 10へ

問9 就労したいという希望はありますか。(あてはまるものに○は1つ。数字は一枠に一字、例…1歳の場合 □ 1 歳)

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)
2. 一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
3. 1年以内に就労したい

⇒ ②、または問 10へ

⇒ 希望する
就労形態へ

希望する就労形態

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の勤務)
2. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)
⇒1週あたり □ 日 1日あたり □ □ 時間

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)
2. 一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
3. 1年以内に就労したい

⇒ 問 10へ

⇒ 希望する
就労形態へ

希望する就労形態

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の勤務)
2. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)
⇒1週あたり □ 日 1日あたり □ □ 時間



3 育児休業についてうかがいます

問 10 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、お答えください。(○は1つ)

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 働いていなかった ⇒問 11 へ | 2. 取得した(取得中である) ⇒問 10-2 へ |
| 3. 取得していない ⇒問 10-1 へ | |

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 働いていなかった ⇒問 11 へ | 2. 取得した(取得中である) ⇒問 10-2 へ |
| 3. 取得していない ⇒問 10-1 へ | |

【問 10 の①②のいずれかで「3」(取得していない)を選択した方にうかがいます】

問 10-1 取得していない理由を下の番号から、お答えください。(○は5つまで)

- | |
|---|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. (産休後)に仕事に早く復帰したかった |
| 4. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 5. 昇給・昇格等が遅れそうだった |
| 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7. 保育園等に預けることができた |
| 8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 9. 配偶者が無職、養父母の親族にみてもらった等、制度を利用する必要がなかった |
| 10. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった |
| 13. 育児休業を取得できることを知らなかった |
| 14. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した |
| 15. その他 () |

【問 10 の①②のいずれかで「2」(取得した(取得中である))を選択した方にうかがいます】

問 10-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

- | |
|------------------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 10-3 へ |
| 2. 現在も育児休業中である ⇒問 11 へ |
| 3. 育児休業中に離職した ⇒問 11 へ |

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

- | |
|------------------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 10-3 へ |
| 2. 現在も育児休業中である ⇒問 11 へ |
| 3. 育児休業中に離職した ⇒問 11 へ |



【問 10-2 の①②のいずれかで「1」(育児休業取得後、職場に復帰した)を選択した方にうかがいます】

問 10-3 育児休業からは、実際にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで希望していましたか。

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】(数字は一枠に一字、例…3か月の場合 0 3 月)

【実 際】	歳	か月	【希 望】	歳	か月
-------	------------------------	--	-------	------------------------	--

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

【実 際】	歳	か月	【希 望】	歳	か月
-------	------------------------	--	-------	------------------------	--

4 お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況および希望についてうかがいます

問 11 お子さんは現在、幼稚園や保育所等の定期的な教育・保育事業を利用されていますか。

(○は1つ)

1. 利用している ⇒問 11-1 へ	2. 利用していない ⇒問 13 へ
---------------------	--------------------

【問 11 で「1」(利用している)を選択した方にうかがいます】

問 11-1 お子さんは教育・保育事業に何歳から通っていますか。(○は1つ)

1. 6か月未満	2. 6か月以上1歳未満
3. 1歳	4. 2歳
5. 3歳	6. 4歳
7. 5歳以上	8. その他 ()

問 11-2 お子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育
3. 認可保育所	4. 認定こども園
5. 小規模な保育施設	6. 事業所内保育施設
7. 東京都認証保育所	8. その他認可外保育施設
9. ファミリー・サポート・センター	10. その他 ()

問 11-3 定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。問 11-2 で○をつけた事業について、1週あたりの「利用日数」、1日あたりの「利用時間(何時から何時まで)」をそれぞれお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字、例…1時の場合 0 1 時)

★記入例★ 認可保育所を週に3日、1日あたり8時間、9時から17時まで利用している・したい場合

(3) 1週あたり 3 日 1日あたり 0 8 時間 0 9 時から 1 7 時まで

【現 在】(問 11-2 で選択した事業「1」から「10」までの番号を()内に数字で記入してください)

() 1週あたり 日	1日あたり 時間	時から 時まで
() 1週あたり 日	1日あたり 時間	時から 時まで
() 1週あたり 日	1日あたり 時間	時から 時まで

【希 望】(問 11-2 で選択した事業「1」から「10」までの番号を()内に数字で記入してください)

() 1週あたり 日	1日あたり 時間	時から 時まで
() 1週あたり 日	1日あたり 時間	時から 時まで
() 1週あたり 日	1日あたり 時間	時から 時まで



問 11-4 定期的に利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。(○は1つ)

- | | |
|-------|-----------|
| 1. 町内 | 2. 町外 () |
|-------|-----------|

問 11-5 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている主な理由は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため | 2. 保護者が現在就労しているため |
| 3. 保護者が就労予定である/求職中であるため | 4. 保護者が家族・親族等を介護しているため |
| 5. 保護者に病気や障がいがあるため | 6. 保護者が学生であるため |
| 7. その他 () | |

【問 11-2 で「1」または「2」(幼稚園、幼稚園の預かり保育)を選択した方にうかがいます。】

該当しない方 ⇒問 14 へ

問 12 お子さんは幼稚園に通う前に、他の保育施設を利用していましたか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 利用していた ⇒問 12-1 へ | 2. 利用していなかった ⇒問 14 へ |
|---------------------|----------------------|

問 12-1 お子さんは、どのような保育施設を利用していましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1. 認可保育所 | 2. 認定こども園 |
| 3. 小規模な保育施設 | 4. 家庭的保育 |
| 5. 事業所内保育施設 | 6. 東京都認証保育所 |
| 7. 居宅訪問型保育 | 8. ファミリー・サポート・センター |
| 9. その他 () | |

【問 11 で「2」(利用していない)を選択した方にうかがいます。】 該当しない方 ⇒問 14 へ

問 13 平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字)

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 利用する必要がない | 2. 子どもの祖父母や親戚の人に預けている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人に預けている | 4. 利用したいが、教育・保育の空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない | 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所等、納得できない事業がない | 8. 子どもがまだ小さいため (<input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている) |
| 9. その他 () | |



問 13-1 現在、お子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

事業名	事業施設名
1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）	如意輪幼稚園 福正寺松濤幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）	如意輪幼稚園 福正寺松濤幼稚園
3. 認可保育所（国が定める基準に適合した施設で東京都の認可を受けた定員20人以上のもの）	石畑保育園、むさしの保育園 東松原保育園、狭山保育園、 長岡保育園、みずほひじり保育園 とのがや保育園、ぴよびよ保育園
4. 認定こども園 （幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	瑞穂のぞみこども園、南平保育園
5. 小規模な保育施設 （国が定める最低基準に適合した施設で、瑞穂町の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの）	ゆめのもり保育園
6. 家庭的保育 （保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）	現在瑞穂町にはありません
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）	事業所によりさまざまです
8. 東京都の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、東京都が認証・認定した施設）	現在瑞穂町にはありません
9. その他認可外保育施設	現在瑞穂町にはありません
10. 居宅訪問型保育 （ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	現在瑞穂町にはありません
11. ファミリー・サポート・センター （ベビーシッターのような地域住民が子どもを預かる事業）	子ども家庭支援センター「ひばり」 ファミリー・サポート・センター
12. その他（ ）	
13. 特になし	

問 13-2 問 13-1 で「1.幼稚園」または「2.幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用を強く希望しますか。（○は1つ）

1. はい	2. いいえ
-------	--------



【問 14-2 で「3」または「4」(やや不満、不満)を選択した方にうかがいます】

問 15 保育所探しの結果に、希望通りにならなかったと感じている理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 自宅から遠い | 2. 職場等の最寄駅から遠い |
| 3. 職場から遠い | 4. 選考基準に疑問がある |
| 5. 保育料が高い | 6. 兄弟姉妹で別の園 |
| 7. 保育士の質に不満 | 8. 園の施設・設備に不満(園庭が狭い等) |
| 9. 保育サービスに不満 | 10. 希望した時期に入所できなかった |
| 11. 預けられる時間が短い | 12. 希望した園に入れなかった |
| 13. 年齢制限があり、今後転園に不安 | 14. その他() |

【問 14 で「2」(保育所探しはしていない)を選択した方にうかがいます。】 該当しない方⇒問 17 へ

問 16 保育所を探していない・探さなかった理由は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 必要がない | 2. 保育の利用をあきらめている |
| 3. これから探そうと思っている | 4. 子どもがまだ小さい |
| 5. 幼稚園に入園するつもり | 6. その他() |

6 お子さんの地域の子育て支援の場の利用状況についてうかがいます

地域の子育て支援の場とは・・・

「子ども家庭支援センターひばり」「子育てひろば」「移動児童館」等、親子が集まって過ごしたり、子育てに関する相談や情報提供を受けたり、子育て講座等を行う場(町内の各保育所・幼稚園、あすなろ児童館で行われています)です。

問 17 お子さんは、現在、地域の子育て支援の場を利用していますか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(○は1つ。数字は一枠に一字、例…1 回の場合 ○ 1 回)

- | | |
|---|----------------------|
| 1. 地域の子育て支援の場を利用している
⇒1 週あたり <input type="text"/> 回 もしくは 1 か月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度 | ⇒問 17-1 へ
⇒問 18 へ |
| 2. その他、町内で実施している「上記1」以外の支援の場を利用している
(具体名:)
⇒1 週あたり <input type="text"/> 回 もしくは 1 か月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度 | |
| 3. 利用していない | |
| 4. 地域の子育て支援の場があることを知らなかった。 | |

【問 17 で「1」(地域の子育て支援の場を利用している)を選択した方にうかがいます】

問 17-1 地域の子育て支援の場を利用された満足度はいかがですか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 満足 | 2. まあまあ満足 |
| 3. やや不満 | 4. 不満 |



問 21 子育て中の親が気軽に集い、子育てアドバイザーによる相談や情報提供等が受けられる場が提供されるとしたら、どのような場所が望ましいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 図書館などの公共施設 | 2. 学校の余裕教室 |
| 3. 地域の保育所や幼稚園 | 4. 商業施設の空き店舗 |
| 5. マンションやアパート、民家の一室 | 6. その他 () |

8 お子さんの土・日曜日、祝日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問 22 お子さんについて、土・日曜日、祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。

(○は 1 つ。数字は一枠に一字、例…1 時の場合 時)

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設等の事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

①土曜日

- | | | |
|-------------------|---|--|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯
<input type="text"/> <input type="text"/> 時 から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | |
| 3. 月に 1～2 回は利用したい | | |

②日曜日、祝日

- | | | |
|-------------------|---|--|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯
<input type="text"/> <input type="text"/> 時 から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |
| 2. ほぼ毎回利用したい | | |
| 3. 月に 1～2 回は利用したい | | |

【幼稚園を利用されている方にうかがいます。】 該当しない方⇒問 24へ

問 23 お子さんについて、夏休み・冬休み等で長期の休暇期間中の教育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を 24 時間制でご記入ください。なお、事業には、利用料が発生します。(○は 1 つ。数字は一枠に一字、例…1 時の場合 時)

- | | | |
|--------------------|---|--|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯
<input type="text"/> <input type="text"/> 時 から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |
| 2. 休みの期間中ほぼ毎日利用したい | | |
| 3. 休みの期間中週に数日利用したい | | |



9 お子さんの病気の際の対応についてうかがいます

【平日の定期的な教育・保育事業を利用している方にうかがいます。】 該当しない方 ⇒問 26 へ

問 24 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。(〇は1つ)

1. あった ⇒問 24-1 へ

2. なかった ⇒問 25 へ

【問 24で「1」(あった)を選択した方にうかがいます】

問 24-1 この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数もご記入ください。

(あてはまるものすべてに〇。数字は一枠に一字、例…1日の場合 0 1 日)

1. 父親が休んだ			日	⇒問 24-2 へ
2. 母親が休んだ			日	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看病してもらった			日	⇒問 25 へ
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看病した			日	
5. 病児・病後児の保育を利用した			日	
6. ベビーシッターを利用した			日	
7. ファミリー・サポート・センターを利用した			日	
8. その他 ()			日	

【問 24-1 で「1」または「2」(父親、母親が休んだ)を選択した方にうかがいます】

問 24-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

日数についてもご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等には、利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(〇は1つ。数字は一枠に一字、例…1日の場合 0 1 日)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒問 24-3 へ
2. 利用したいとは思わない(理由:)

問 24-3 問 24-2 で「1.できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、次の事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 他の施設(幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()



10 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問 25 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間のおおよその利用日数もご記入ください。(あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字、例…1日の場合 0 1 日)

1. 一時預かり			日/年
2. 幼稚園の預かり保育			日/年
3. ファミリー・サポート・センター			日/年
4. 夜間保育			日/年
5. ショートステイ			日/年
6. ベビーシッター			日/年
7. その他 (			日/年
8. 利用していない(理由:			日/年

※一時預かり・・・保護者の育児疲れの解消、短時間労働、急病、冠婚葬祭等の理由で、一時的に保育が必要となる未就学児を、昼間、保育所等で預かる事業です(1日8時間以内)。

※ショートステイ・・・保護者の仕事、疾病、育児疲れ等の理由で、家庭において一時的に養育が困難になった未就学児を預かる事業です(宿泊も可能)。

問 26 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。「利用したい」を選択した場合は、必要な日数をご記入ください。なお事業には、利用料がかかる場合があります。(あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字、例…1日の場合 0 1 日)

1. 利用したい	計			日/年
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的				日/年
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等				日/年
ウ. 不定期の就労				日/年
エ. その他 (	)			日/年
2. 利用する必要はない				

【問 25 で「1」(一時預かり)を選択した方にうかがいます。該当しない方は問 29 へお進みください】

問 27 一時預かり事業を利用された満足度はいかがですか。(○は1つ)

1. 満足	2. まあまあ満足
3. やや不満	4. 不満



1. あった	計			日/年
ア. (同居者を含む) 親族・知人に預けた				日/年
イ. ショートステイを利用した				日/年
ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設等)を利用した				日/年
エ. 仕方なく子どもを同行させた				日/年
オ. その他()				日/年
2. なかった				

問29 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望する週および月あたりの日数をご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。

（あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字、例…1日の場合

0

1

日）

1. 自宅 週に 日程度

2. 祖父母宅や友人・知人宅 週に 日程度

3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等） 週に 日程度

4. 児童館 週に 日程度

5. 放課後子ども教室 月に 日程度

6. 学童保育クラブ 週に 日程度

→下校時から 時まで

7. ファミリー・サポート・センター 週に 日程度

8. その他（幼稚園・保育所等） 週に 日程度



問30 だいぶ先のことになりますが、お子さんが、小学校高学年（4～6年生）になったときに、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望する週および月あたりの日数をご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。なお、事業には、利用料がかかる場合があります。

（あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字、例…1日の場合 0 1 日）

1. 自宅	週に 日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に 日程度
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週に 日程度
4. 児童館	週に 日程度
5. 放課後子ども教室	月に 日程度
6. 学童保育クラブ	週に 日程度
	→下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に 日程度
8. その他（幼稚園・保育所等）	週に 日程度

12 子育て全般についてうかがいます

問31 子育てを楽しんでいることが多いですか。つらいと感じていることが多いですか。（1つに○）

1. 楽しいと感じることのほうが多い
2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
3. つらいと感じることの方が多い
4. わからない

問32 子育ての楽しみはどんなことですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもとのふれあい、交流
2. 子どもの成長
3. 子どもを通して人間関係が広がる
4. 家族が明るくなる
5. 家族や夫婦の絆が強くなる
6. その他（ ）
7. 特にない

問33 子育てに関して不安や負担等を感じますか。（1つに○）

1. 非常に不安や負担等を感じる
2. 不安や負担等を感じることもある
3. あまり不安や負担等は感じない
4. まったく感じない
5. なんともいえない



問34 あなたは、子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人はいますか、または相談できる場所がありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 配偶者
2. 子どもの祖父母等の親族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 学校の先生
6. 幼稚園の先生
7. 保育士
8. 医師等の医療関係者
9. 民生委員・児童委員
10. 子育て支援施設（児童館等）
11. 保健センター
12. 子ども家庭支援センターひばり
13. 教育相談室
14. 相談できる人はいない・場所はない
15. その他（ ）

問35 以下の子育て支援事業で、今後利用したいものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 産前・産後サポート事業 対象：妊娠期・産後6か月以内の方
(情報交換の場の提供と助産師やボランティアによる相談)
2. 産後ケア事業 対象：産後4日目から6か月までの方で産後に心身の不安がある方等
(育児不安のある方、親族による援助が受けられない方等を対象として、訪問、日帰りまたは宿泊で、産後のママと赤ちゃんに助産師によるケアを提供)
3. 産後家事・育児支援事業 対象：3歳未満のお子さんがある子育て家庭
(保護者の家事・育児負担の軽減と、孤立化や産後うつ等の防止のため、ベビーシッターや家事支援ヘルパー等が訪問して行う家事・育児支援)
4. ショートステイ 対象：未就学児(原則生後57日目から)
(仕事、病気、育児疲れ等により、子どもの養育が困難になった場合に施設での一時的な預かり(有料))

問36 新生児訪問（乳児家庭全戸訪問）時に「瑞穂町子育て応援券」3,000円分をお渡ししています。「瑞穂町子育て応援券」は、①保育所等での一時預かり利用料、②産後ケア事業利用料等に利用できますが、ほかにどのようなサービスに利用できるとよいですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 家事・育児支援サービス（訪問型） 2. 整体やマッサージ
3. 送迎サービス（タクシー等） 4. 配食サービス
5. その他（ ）



問37 瑞穂町に対して、どのような子育て支援の充実を望みますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 児童館等、親子が安心して集まれる身近な施設やイベントの機会がほしい
2. 子連れでも出かけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい
3. 保育所を増やしてほしい
4. 幼稚園を増やしてほしい
5. 保育所や幼稚園にかかる利用料を軽減してほしい
6. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい
7. 町営や都営住宅への多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当て等、住居面の配慮がほしい
8. 残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
9. 子育てについて学べる機会を作してほしい
10. 悩みを打ち明けられる場所を増やしてほしい
11. 子どもや保護者が利用しやすい「こども食堂」の拡充や活動支援をしてほしい
12. その他 ()

問38 子育てに必要な情報をどのように入手されていますか。(あてはまるものすべてに○)

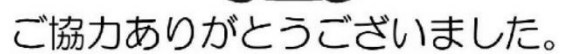
- | | |
|----------------------|---|
| 1. 広報やパンフレット | 2. インターネット
(ホームページ、ブログ、X(旧ツイッター)、
インスタグラム、フェイスブック等) |
| 3. 子育てナビワクワクみずほ(アプリ) | 4. テレビ、ラジオ |
| 5. 子育て雑誌 | 6. 新聞 |
| 7. 友人や知人 | 8. 子育てサークルの仲間 |
| 9. 小学校 | 10. 情報の入手先がない |
| 11. 情報の入手手段がわからない | 12. その他 () |

問39 これからも瑞穂町で子育てしたいですか。(○は1つ)

1. 子育てしたい
2. 別の場所で子育てしたい
3. わからない



This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.



18

瑞穂町の子ども・子育て支援のために あなたの声をお聞かせください



瑞穂町子ども・子育て支援事業計画策定に伴うニーズ調査 (小学生保護者用)

～ 調査ご協力をお願い ～

皆様には、日頃から瑞穂町の子ども・子育て支援施策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

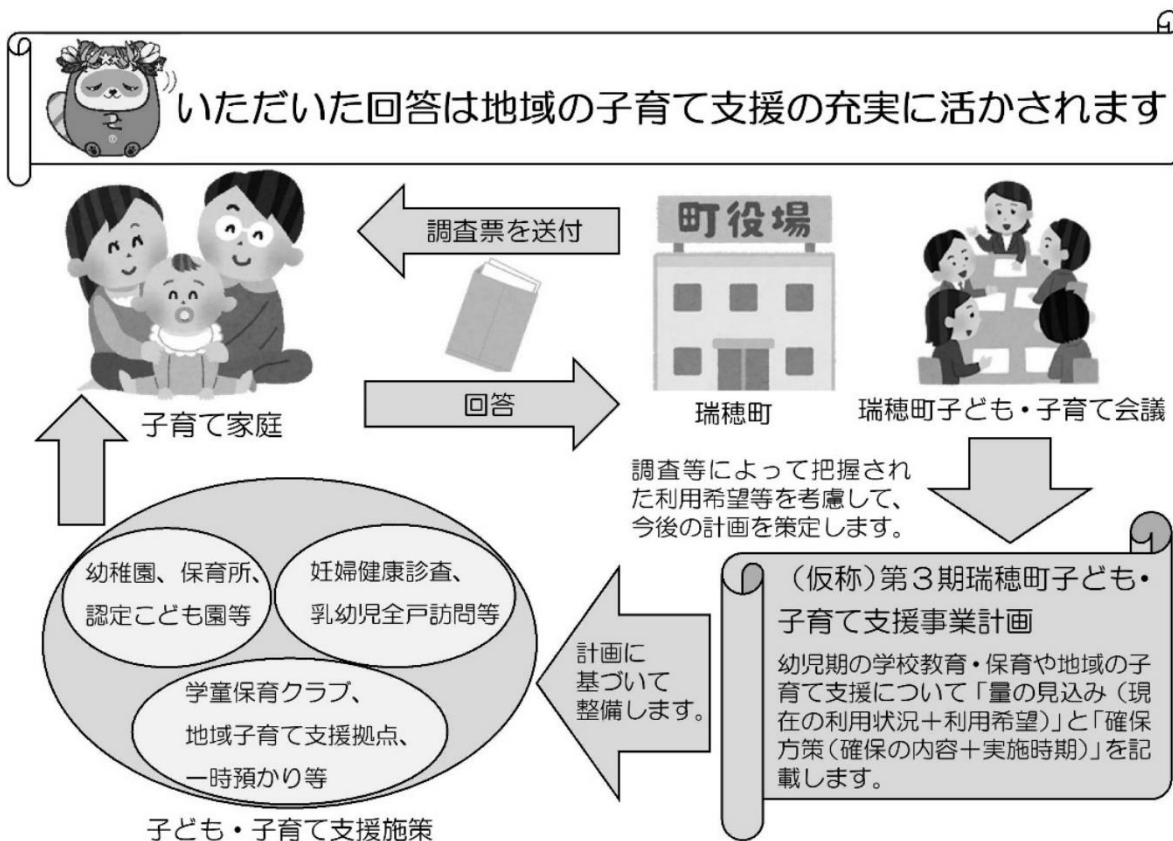
現在、瑞穂町は「第2期瑞穂町子ども・子育て支援事業計画」（令和2年度～令和6年度）に基づき、子ども・子育て支援施策を推進しているところです。

この調査は、令和7年度から始まる「（仮称）第3期瑞穂町子ども・子育て支援事業計画」の中で確保すべき、教育・保育・子育て支援に関する「現状の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するため、小学生のお子さんがある全世帯（他に未就学のお子さんがある世帯は除きます）に調査票を送付させていただき実施します。

ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

瑞穂町長 杉浦 裕之



子ども・子育て支援新制度の考え方（参考）

- ◎ 子ども・子育て支援新制度は、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- ◎ 子どもの成長においては、乳児期における愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- ◎ 以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

■ご記入にあたってのお願い



- ◇封筒の宛て名のお子さんについて、保護者の方がご回答ください。
- ◇本調査は小学生のお子さんがある全世帯（他に未就学のお子さんがある世帯は除きます）に送付します。
- ◇回答いただいた調査内容は、すべて統計的に取り扱いますので、回答者個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは一切ありません。
- ◇回答は、選択肢の番号を○で囲むか、回答欄にご記入ください。
- ◇回答は「○は1つ」「あてはまるものすべてに○」等の指示に合わせてご記入ください。
- ◇設問で記入しきれないこと、その他子育てに関して日頃感じていることや悩みごと等ありましたら、問26（自由意見欄）にご記入ください。
- ◇万一、回答ができない項目（空欄）がある場合でも、調査票はご投函ください。
- ◇ご記入後は、三つ折りにし同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご投函ください。

投函期限：令和6年1月12日（金）

◆本調査についてのお問合せは次のところまでお願いします。

瑞穂町 福祉部 子育て応援課 子育て支援係
TEL（042）557-7624（直通）

【瑞穂町の子育て支援サービスについて（令和5年4月1日現在）】

瑞穂町では、「子育てほっとブック」を作成しています。子育てに関する支援やサービスを網羅し、わかりやすく解説した冊子です。設問中のサービス内容のご確認等のためにご活用ください。

※町ホームページでご覧いただけます。 [ホーム](#) > [子育て・教育](#) > [子どもたちのために](#) > [子育て支援全般](#)



QRコード

1 お子さんご家族の状況についてうかがいます

問1 お子さんの生年月および学年をご記入ください。またお子さんは全部で何人ですか。
(数字は一枠に一字、例…3月の場合 月)

平成 年 月生まれ 小学 年生
子どもの数 人

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。
(○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問4 家庭内でのお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(○は1つ)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

問5 お住まいの学校区はどちらですか。(○は1つ)

1. 第一小学校区
(西砂町、表東町、表上町、上仲町、旭町(ただし、石畑 2255 番地から東の地区を除く)、東一丁目、西一丁目、二丁目、東三丁目、中三丁目、四丁目、五丁目、六丁目、七丁目、八丁目、九丁目の区域)
2. 第二小学校区
(長岡町、東長岡町、春日町、愛宕町、水保町、西三丁目(ただし、箱根ヶ崎東松原 13 番地 12 から南および西南の地区を除く)の区域)
3. 第三小学校区
(二本木町、駒形町、高根町、富士山町、栗原町、松山町の区域)
4. 第四小学校区
(西三丁目のうち箱根ヶ崎東松原 13 番地 12 から南および西南の地区、松原町、南平町、旭が丘、さかえ町、富士見町の区域)
5. 第五小学校区
(安住町、表町、仲町、中芝町、東砂町、丸町、神明町の区域、旭町のうち石畑 2255 番地から東の地区)
6. わからない

問6 この調査票にご回答いただいている方は、瑞穂町に通算で何年お住まいですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 1 年未満 | 2. 1 年～5 年 |
| 3. 6 年～10 年 | 4. 11 年～15 年 |
| 5. 16 年～20 年 | 6. 21 年以上 |



2 お子さんの生活環境についてうかがいます

問7 日頃、お子さんを預けられる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預けている | } ⇒ 問7-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預けている | |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | } ⇒ 問7-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問8へ |

【問7で「1」または「2」を選択した方にうかがいます】

問7-1 祖父母等の親族にお子さんを預けている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

【問7で「3」または「4」を選択した方にうかがいます】

問7-2 友人・知人にお子さんを預けている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

【すべての方にうかがいます】

問8 子育てに関して、気軽に相談できる人はいますか、または相談できる場所がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 配偶者 | 2. 子どもの祖父母等の親族 |
| 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 学校の先生 | 6. 幼稚園の先生 |
| 7. 保育士 | 8. 医師等の医療関係者 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. 子育て支援施設(児童館等) |
| 11. 保健センター | 12. 子ども家庭支援センターひばり |
| 13. 教育相談室 | 14. 相談する人はいない・場所はない |
| 15. その他 () | |



問8-1 町では、子育て中の保護者の子育てに伴う疲れ・不安・悩み等、精神的に不安定な状況になった時、親身になって関係機関と連携して専門の相談員により適切な指導、援助を行う子育て相談事業を実施しています。子ども家庭支援センターや保健センター等の子育て相談についてうかがいます。(〇は1つ)

1. すでに利用している。
2. 子育て相談の事業は、知っている。
3. 子育ての相談相手が身近にいるために、利用しない。
4. 精神的に不安定な状況になった時は、利用したい。
5. 知らなかった。

3 お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問9 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。(〇は1つ)

①母親の就労状況 【父子家庭の場合、記入は不要です】

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労中である
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労中である
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒①-1へ

⇒②、または問11へ

【①母親の就労状況で「1」～「4」(就労している)を選択した方にうかがいます】

①-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間含む)」、「家を出る時間」および「帰宅時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多い勤務形態(勤務パターン)についてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。

(数字は一桁に一字、例…3時の場合 時)

1週あたり 日 1日あたり(残業含む) 時間
家を出る時間 時 分頃 帰宅時間 時 分頃

②父親の就労状況 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労中である
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労中である
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒②-1へ

⇒問11へ



【②父親の就労状況で「1」～「4」(就労している)を選択した方にうかがいます】

- ②-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間含む)」、「家を出る時間」および「帰宅時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多い勤務形態(勤務パターン)についてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。
(数字は一枠に一字、例…3時の場合 時)

1週あたり 日	1日あたり(残業含む) 時間
家を出る時間 時 分頃	帰宅時間 時 分頃

【問9の①母親の就労状況または②父親の就労状況で「3」または「4」(パート・アルバイト等(「フルタイム」以外での就労)を選択した方にうかがいます。】

該当しない方⇒問11へ

問10 フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。(○は1つ)

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)をやめて子育てや家事に専念したい

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)をやめて子育てや家事に専念したい

【問9の①母親の就労状況または②父親の就労状況で「5」または「6」(以前は就労していたが、現在は就労していない、またはこれまで就労したことがない)を選択した方にうかがいます。】

該当しない方⇒問12へ

問11 就労したいという希望はありますか。(あてはまるものに○は1つ。数字は一枠に一字、例…1歳の場合 歳)

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)
2. 一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. 1年以内に就労したい

⇒②、または問12へ

⇒ 希望する
就労形態へ

希望する就労形態

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の勤務)
2. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)
⇒1週あたり 日 1日あたり 時間



②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. 子育てや家事等に専念したい（就労の予定はない）	⇒問 12へ ⇒ 希望する 就労形態へ
2. 一番下の子どもが 歳になったところに就労したい	
3. 1年以内に就労したい	

希望する就労形態

1. フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度の勤務）
2. パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）
⇒1 週あたり 日 1 日あたり 時間

4 お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます

問 12 お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。それぞれの週または月あたりの日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用している時間をご記入ください。必ず、24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。（あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字、例…3日の場合 日）

1. 自宅	週に 日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に 日程度
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週に 日程度
4. 児童館	週に 日程度
5. 放課後子ども教室	月に 日程度
6. 学童保育クラブ	週に 日程度
	→下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に 日程度
8. その他（幼稚園・保育所等）	週に 日程度

※学童保育クラブ・・・保護者が就労により昼間家庭にいない場合等に、指導員のもとで子どもの生活の場を提供する事業です。

【問 12 で「6」（学童保育クラブ）を選択した方にうかがいます。】 該当しない方は ⇒ 問 14 へ

問 13 学童保育クラブを利用されている主な理由は何ですか。（○は 1 つ）

1. 保護者が現在就労しているため	2. 保護者が就労予定/求職中であるため
3. 保護者が家族・親族等を介護しているため	4. 保護者に病気や障がいがあるため
5. 保護者が学生であるため	6. その他（ ）

問 13-1 学童保育クラブに対して、どのようなことを望みますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 定員を増やしてほしい	2. 保育時間を拡充してほしい
3. 施設・設備を改善してほしい	4. 指導内容を工夫してほしい
5. その他（ ）	6. 現在のままでよい



問 13-2 現在、学童保育クラブで実施している次の事業について、利用状況や今後の利用意向をお答えください。

①現在の延長保育の利用状況をお答えください。(〇は1つ)

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

①-1.今後の延長保育の利用意向をお答えください。(〇は1つ)

1. 利用したい	2. 利用しない
----------	----------

②令和5年度のサマー学童(夏季休暇中限定)の利用状況をお答えください。(〇は1つ)

1. 利用した	2. 利用しなかった
---------	------------

②-1.今後のサマー学童(夏季休暇中限定)の利用意向をお答えください。(〇は1つ)

1. 利用したい	2. 利用しない
----------	----------

【問 12 で「6」(学童保育クラブ)を選択しなかった方にうかがいます。】 該当しない方 ⇒ 問 15 へ

問 14 学童保育クラブを利用していない理由は何ですか。(〇は1つ)

1. 保護者が現在就労していないから
2. 保護者が就労しているが、学童保育クラブを知らなかったから
3. 保護者が就労しているが、近くに学童保育クラブがないから
4. 保護者が就労しているが、学童保育クラブに空きがないから
5. 保護者が就労しているが、学童保育クラブの開所時間が短いから
6. 保護者が就労しているが、利用料がかかるから
7. 保護者が就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
8. 保護者が就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. 保護者が就労しているが、他の施設に預けているから
10. その他 ()

問 14-1 今後、学童保育クラブを利用したいと思いますか。利用したいを選択した場合は、1日あたりの利用時間(何時から何時まで)をお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字、例…3時の場合 0 3 時)

1. 利用したい → 週 日程度 ⇒利用希望時間等を記入後、問 14-2 へ

1日あたり 時間程度 時から 時まで

うち土曜日の利用希望は

1日あたり 時間程度 時から 時まで

うち日曜日の利用希望は

1日あたり 時間程度 時から 時まで

2. 今後も利用しない ⇒問 15 へ



【問14-1で「1」(利用したい)を選択した方にうかがいます。】 該当しない方 ⇒ 問15へ

問14-2 学童保育クラブを利用したい理由は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| 1. 保護者が現在就労しているため | 2. 保護者が就労予定/求職中であるため |
| 3. 保護者がそのうち就労したいと考えているため | 4. 保護者が家族・親族等の介護をしなければならないため |
| 5. 保護者に病気や障がいがあるため | 6. 保護者が学生である/就学したいため |
| 7. 保護者が就労していないが、子どもの教育のため | 8. その他 () |

【すべての方にうかがいます。】

問15 地域によっては、学童保育クラブと連携して行う事業として「放課後子ども教室」がありますが、その利用希望はありますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|----------|
| 1. 希望する | 2. 希望しない |
| 3. 利用できる放課後子ども教室がない | |

※放課後子ども教室・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校等で学習・スポーツ・文化芸術活動等を体験する事業です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問16 小学校4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字)

- | |
|--|
| 1. 学童保育クラブを利用したい → 小学 <input type="text"/> 年生まで利用したい |
| 2. 放課後子ども教室を利用したい |
| 3. クラブ活動等の習い事をさせたい |
| 4. 利用を希望するサービスは特にない |
| 5. その他 () |

5 お子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問17 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. あった ⇒問17-1へ | 2. なかった ⇒問18へ |
|----------------|---------------|

【問17で「1」(あった)を選択した方にうかがいます】

問17-1 この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数もご記入ください。

(あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字、例…3日の場合 日)

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 父親が休んだ | <input type="text"/> <input type="text"/> 日/年 |
| 2. 母親が休んだ | <input type="text"/> <input type="text"/> 日/年 |
| 3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看病した | <input type="text"/> <input type="text"/> 日/年 |
| 4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看病してもらった | <input type="text"/> <input type="text"/> 日/年 |
| 5. ベビーシッター等を利用した | <input type="text"/> <input type="text"/> 日/年 |
| 6. その他 () | <input type="text"/> <input type="text"/> 日/年 |



6

問 18

(あては

1. あ

7

問 19

- ## 1. 樂

問20

1. 子

問21

- ### 1. 非



問22 瑞穂町における子育て環境や支援への満足度はいかがですか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 満足 | 2. まあまあ満足 |
| 3. やや不満 | 4. 不満 |

問23 瑞穂町に対して、どのような子育て支援の充実を望みますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 児童館等、親子が安心して集まれる身近な施設がほしい |
| 2. 子どもが楽しめるイベント等の機会を増やしてほしい |
| 3. 教育にかかる利用料を軽減してほしい |
| 4. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい |
| 5. 町営や都営住宅への多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当て等、住居面の配慮がほしい |
| 6. 残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい |
| 7. 子育てについて学べる機会を作してほしい |
| 8. 悩みを打ち明けられる場所を増やしてほしい |
| 9. 子どもや保護者等が利用しやすい「子ども食堂」の拡充や活動支援をしてほしい |
| 10. その他 () |

問24 子育てに必要な情報をどのように入手されていますか。(あてはまるものすべてに○)

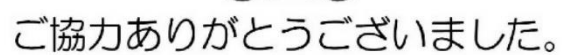
- | | |
|---------------------|---|
| 1. 広報やパンフレット | 2. インターネット
(ホームページ、ブログ、X(旧ツイッター)、
インスタグラム、フェイスブック等) |
| 3. 子育てナビワクワみずほ(アプリ) | 4. テレビ、ラジオ |
| 5. 子育て雑誌 | 6. 新聞 |
| 7. 友人や知人 | 8. 子育てサークルの仲間 |
| 9. 小学校 | 10. 情報の入手先がない |
| 11. 情報の入手手段がわからない | 12. その他 () |

問25 これからも瑞穂町で子育てしたいですか。(○は1つ)

- | |
|----------------|
| 1. 子育てしたい |
| 2. 別の場所で子育てしたい |
| 3. わからない |



This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a solid vertical line on the left side, creating a margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.



10



第3期瑞穂町子ども・子育て支援事業計画
策定に伴うニーズ調査結果報告書

発行日 令和6年3月

発 行 瑞穂町福祉部子育て応援課子育て支援係
〒190-1292

東京都西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎2335番地

TEL 042-557-7624

FAX 042-556-3401